

Fiveleafsclover2

水島新司を引退に追い込み
病で死なせたデスブログ
似顔絵 第二弾



兄になりたかった人、持論の寺田ヒロオ評 (アーキテクチャー・プロダクト・シ...

ある漫画家の冒険

本書を手にする読者には説明不要であろうと思えるが、老婆心ながら書かせてもらう。まず寺田ヒロオについてだ。

寺田ヒロオは新潟県巻町生まれ新発田市育ちのマンガ家、少年漫画家であった。赤塚不二夫が満州から引き上げ、奈良に住んでいた時期があるようなものだろうか。

彼はトキワ荘作家たちを語る上で、中心となる人物である。

学生時代を終えると新発田警察署の捜査課に所属するが、社会人野球で才を認められ電電公社に臨時雇いとして働く。もちろんマンガも描いており、雑誌に投稿していた時期である。

そんな寺田ヒロオの元に一人の志を同じくする人が訪ねてくる。

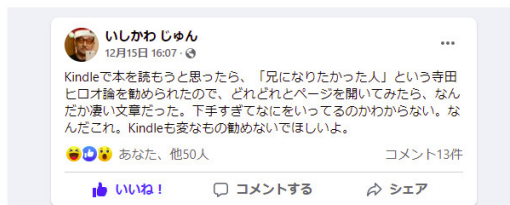
田中輝夫、後のマンガ家柵下照生である。彼との交流もあり、思うところあったのだろう。本格的に漫画家を目指し、上京する。

学童社の加藤氏の取り計らいで、手塚治虫が東京の拠点にしていたトキワ荘に入居するのである。

雑誌「漫画少年」の投稿欄を担当し、新漫画党の面々と合作を作る。

雑誌「野球少年」に『背番号0 (せばんごうゼロ)』『スポーツマン佐助』を連載し、休刊後に『背番号0』

この文章読んで内容がわからないとポケ老人だよ



オメエのことだ

目次

広告	3
仮設最新更新情報	
2021.12.25 今年の最終更新情報	9
仮設更新情報履歴	
2021.12.23 構成失敗！ 未熟故いまだ一周せず	13
2021.12.17 に 更新	16
2021.12.10 上村雅之さんが亡くなった	17
2021.12.3 播磨屋の死をどう思う？	18
2021.11.28 事後報告いろいろ	20
2021.11.26 三年後の稽古を怠っていたのではないか？	22
2021.11.19 親方ガチャ	24
2021.11.12 サイレント・デブ	26
2021.11.5 もぐら はアニマルエクササイズができています	27
2021.10.29 どうして人は愛し合うことができず、争いあうばかりなのだろう	29
2021.10.22 岸田さんは「スネちゃまに操られた出木杉君」だと思う	31
2021.10.15 の更新はいつもより少なめ。	32
2021.10.8 グレーゾン	34
2021.9.30 白いハチマキ	35
2021.9.29 課長島耕作のファミコン（SFC）なら同じ宇宙を共有した	36
2021.9.20 オレには、厳しかったけどね。	38
2021.9.13 レンタルしょこたん	39
2021.9.7 謝罪（ホビージャパンの転売の件の謝罪みたいなもの）	40
2021.9.4 流刀 鉛	41
2021.9.1 アイデアはあるけど、ヒマが無い	42
2021.8.25 紅蓮華が違う意味の歌詞に なって 更新情報になっていない	44
2021.8.15 プリンター壊れそうだ	46
2021.8.9 の 更新情報	48
2021.8.3 事後報告になると思われる + 夏の江口寿史	49
2021.8.1 事後報告+アルスラ	50

2021.7.26 急遽	52
2021.7.19 野茂がねるとんショップでトレーナーを買っていた	54
2021.7.11 焼きうんこ謝罪	56
2021.7.8 Fiveleafsclover2 をアップ	57
宣伝した 広告した 売れなかった	61
あり思の製作日誌 日記 『あり思』制作日誌その十八	67
頁を入れ違ってもアマゾンさんは頑なに再発行を許さない 頁を入れ違ってもアマゾンさんは頑なに再発行を許さない	75
最近の日記もほどほどに ピッチャーで満塁ホームラン 7.9	87
用語がわかんねえよ 7.16	90
玉さんの原稿 7.25	93
美術館に 7.28	96
読売新聞八月十三日付け朝刊四面広告 8.14	98
太郎先生が亡くなった 8.24	100
源平 9.9	103
がんりゅうじまグレーゾーン 10.4-10.8	105
カメラで抜くな 10.13	108
ラジオ／無線／Wi-Fi／Bluetooth 10.19	109
十一月十日の一行日記 11.10	111
給付金のごちゃごちゃ言わずすぐに出せ 11.27	112
吉右衛門の死 12.2	114
狸の生存圏 12.5	118
ねほぼほ神回 12.9	119
記念日 12.22	121
雪の日に「雪の日の別れ」を描く 12.27	124
.	128
いろいろと工事中 つまり いろ工 ペインの秘密とドーピング の 補足として	133
ナイトメア・ビフォア・トーキョーオリムピック	135
書評 検証が不可欠『一度きりの大泉の話』.	141
再掲載 批評 分子生物学の機能主義	145
大河ドラマ企画 江川太郎左衛門	151
年末特別企画 五島いしかわ戦争勃発	165

コマーシャルメッセージ (CM)

..... 187

廣告

ゴトチヒの野球読本
Kindleアンリミテッドでも読めるよ

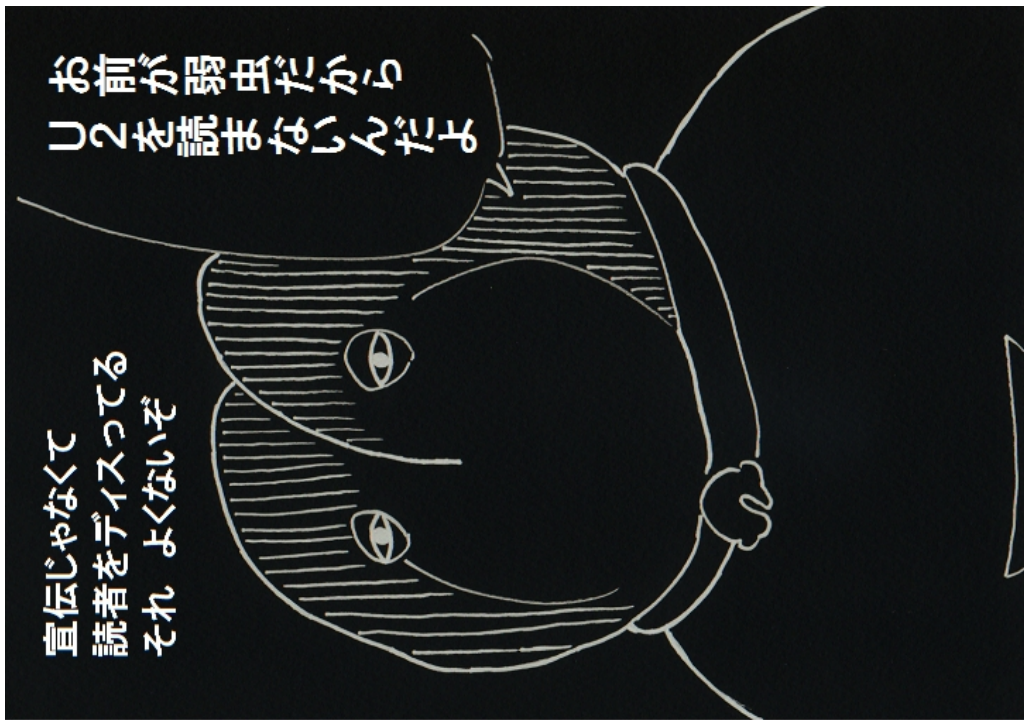


shinSENDEN038.JPG

「大人になったらジブリを卒業し
なせう」アマゾン キンドルで発
売中



shinSENDEN052.JPG



ついでには、『真説・佐山サトル』に詳しい。
~~ブルース・リーの~~のした指割りグロブが、オープン・フィン
 ガー・グロブの起源とされると顔をしかめる人もいるかもし
 れない。博多大吉先生も、『年齢学序説』で佐山の先見性を語って
 いる。それはブルース・リーの方が先である、ということになる。

柳澤さんの『2000年』や『1984年のUWF』、さらに『1976年の
 アントニオ猪木』でも、~~ブルース・リー~~の話はできるだけ、カッ
 トしているようだ。

伝説に彩られて真偽が錯綜し、彼の強さは、二十代の頃はすご
 く、三十代のムビースター期はハードなスケジュールでトレ
 ニングが不足している、とされる。映画の内容も、その後のM
 MAで禁止されているような金的や、かみつきをして、目潰しも
 あり、ルールが整地されてクリーンファイトを求められるよう
 になってから否定的に捉えられるようになったようだ。

つまり、UFCのスポーツ化以後、ダーティファイトの見本市
 になってしまった。これでは柳澤さんが、~~ブルース・リー~~の話題
 をさけるのは、なんとなくわかる。

むしろ、目潰しを受けても抗議せずに戦い続けた中井佑樹を
 英雄視し、くり返しヒクソンの「彼は真のサムライだ」という発
 言を引いている。

私もこれに賛同できる。
 異論の余地がない。

この立場を表明すると、どうしても~~ブルース・リー~~を立てに
 くくなる。

~~ブルース・リー~~の支持者には申し訳ないが、東洋人のジェラ

ちゃんと直っているのか 読んでみて下さい



いしかわじゅんの広告 19.jpg

仮設最新更新情報

2021.12.25 今年の最終更新情報

「ヤングライオン8」は、ちゃん生きている人の弔辞を修正という、翻訳装置にかけたような壊れた文章。

「ヤングライオン7.1」は画像を足した、だろうか。

「レイズ・ア・サイドブック2」は更新していなかった。

新年には、プロモブックの6号を用意できるはず。

お年賀を書かなくちゃ。

貧乏暇なし。

小さい字指定

「悪友」を更新。限られた人物にしかわからない符号。

「ひとりアリスの館」開館。普通はゲームをクリアしないと見れないが、最初から見れるソフトもあったはず。アップできているか、というよりすぐパプーさんから、何かこないか、びくびくしている。

仮設更新情報履歴

2021.12.23 構成失敗！ 未熟故いまだ一周せず

アマゾンさんのキンドルくんで「ブルーローズウォー」の第五回をアップ。アマゾンさんが宣伝しろと、うるさいので、月命日にアップする締め切りを守った。(アップから公開許可が降りるまでのタイムラグで翌日になるかも)

その代償はどのくらいか、わからない。

う～ん。これからこういう、アマゾンさんへのアップは、プロモーションブックで、やる。

白状すると、構成に失敗していた。

第五回には、変な漢文的なモノが出てくる。

三頭蛟計
捨城倫敦
黒子下野
寵娘妖巫
緑衣剥裂
蘇兵偽装

これをコトタベの背景のどこかに入れておかなくてはいけなかった。

運よく後で継ぎ足しする頁があるから、そこで入れたい。

弟君の母親が死んだ自分の息子の唄(「かいじゅうのうた」のはず)を聞いて泣く。奥の部屋に行って、弟君にバレないように、声を殺してナウシカ母さん泣く。曲名は確か「インサイドオブライト」じゃなくて、「シー・サムズ・ボイス」。

浜渦さんの「ローゼンクランツ」に勝手に歌詞を加えたもの。

そのままの曲は「シェイクスピアロマン」でも挿入され、「この鉾が折れた時は、俺が死ぬ時だ」と、言って、怪我したギルデンスターン(声の出演・島本和彦)が折れた鉾を見せられて、ローゼンクランツが死んだと悟るシーンでかかる曲。

それで、ギルデンスターンを介抱して、折れた鉾を持ってきた、あの女は後の真紅の寵姫。

書かなくてもコロンビアのマークが元ネタであるのは、わかる。「ヒズ・マスターズ・ボイス」は亡くなったご主人さまの声を聴いた犬が反応する、誰もが涙する話から。もちろん「シー・ドーターズ・ボイス」も同じく、彼女は音のアカシクレコードから流

れる「声」を聴いて、人生二回目の生まれてから一番泣くをする。(銀の宣伝02にある画像の次の頁にオールタイムザベストブックの記述がある)

ナウシカ母さん、私の発言「生まれてくる子供は、ぼくの初めての…」を思い出して、泣く。「ママちゃん どしました 泣いてるの」とケモちゃんが慰めにくる。(サイレント・エフェクトの時に描きます)

その背後の額に書いておこう。「黒子下野」の六行だから、破調的漢詩。韻もつけてない。

弟君のおじいちゃんは儒学者で漢詩漢文もやるから、杜甫の詩は用意していた。

マンガでは、リッチモンドこと兄が死んだのを、かなり省略した。これをしないと、完成しない。

そんなことより、歌舞伎の口上みたいな、「日本語であそぼ」で有名になった「知らざあ 聞かせて」のようなヤツ。

ギリシャ方面で軍隊を揃えて、本格的ブリテン・コンクエスト開始で、先ず東洋卿が立ちはだかる。

「ハル、おめえ俺がなんの日ノ本一が知ってんのか？ 知らねえよな？ じゃあ聞かせてやるよ」と、背後の借用書の四騎士たちが「またはじまった」みたいな顔をする。

日ノ本一 人を殺し過ぎた男
そのせいで將軍より殺しを禁じられた男
日ノ本はちと オレには～狭い
海を越えたら 殺しをしてもいい
ならば風来坊となり南蛮渡航も許されて
エウロパンまではるばるやって来た流れ者
いつのまにやら東方方面カーディナル
人呼んで禁殺来支倉藏人
いざ 参る

と、名調子でハルの軍勢の前に立ちふさがる。口上中に真紅の寵姫から紙を受け取って、ハルがそのシャイロックから買い取った借用書を東洋卿に見せると、すっぱい梅干しを食ったように渋い面（見返したたまこまーけっと）になる。

「軍門に、下らせてくださいませ」

「いきがって・・・すまのお」

と、大見得きっておいてピンクの電話のネタみたいになる。

マルチナ「ええー、ぼく戦う気マンマンだったよ」

ミケーレ「ごめーん。機密流しちゃったあ」と、ペロッと舌を出す。

ジュリア「こうなるんじゃないかと思ってた」

無言で弓矢を東洋卿に向けるイト萬処。

ハセクラ「こらっ！ イト！ 人に弓矢を向けるなど弓の師匠に言われなかったか」

「早気じゃ、早気じゃ！ 早気が治らぬのじゃ」と、連射する。(ママトトの連射の必

殺技持っているヤツ)

タイモンにもらった金でもちょっと足りないけど、使者にジェシカを出すとシャイロックがすっぱい梅干しを食ったように渋い面になる。すごく値切れる。

「攻略情報？」

東洋卿はこうして、片瀬監督が黒澤家の人(黒澤明監督の遺稿・遺案を元に脚本を完成させて、『アリーテ姫』の追い込みの時に)入ってきた飛び込みの仕事なんだけど、カタチにはなかったネタから引いている。

どこかにあるらしいが、なんか宣教師の息子が戦国時代に大暴れする話らしい。

アリスソフトさんのゲームソフトなら、アリかなあと、加代が身体を鍛えすぎて、座敷牢を破壊してしまう、ビスケット・オリバみたいなネタもある。

さて、鬼退治だ。

吉右衛門みたいに「オレが本物の煉獄杏寿郎だよ」と。

次回は、やっと「隠れキリシタンの間違ったイメージ」の、医療寝台の下にいた得体の知れない生き物のネタを回収。

二か月後だけだね。(本当は休んで、『生徒会役員共』の連載最初から振っていたネタの塩漬け期間を越えたい)

2021.12.17 に 更新

「ヤングライオン7.2」と「ヤングライオン8」で画像を足して、読み物を更新。
それと「アンの赤 ヴァイオレットの葦」を修正。

「プロモーションブック 悲しみロボットV号」で少し、誤ったのを修正。

来年から、これぐらい簡素でいいのではないか。
月命日の締め切りで、マンガを描いていた時に考えた事をちょと「吐く」のが多いだけ。

空欄があるから、妖巫アン様と教政顧問オクテヴィアさんのやりとり。
「ほう。つかぬことを訊くが、妾のものを得て何をする気じゃ？」
「くんくん嗅いだり、頭にかぶったり、ペロペロなめなめしたりするのよ」（声の出演・松井恵理子）
「ようわかった。妾はおぬしと相容れぬ。最後まで戦い抜くと、今決めた！」（ドーンとSEが鳴り身体からオーラが出る）
「望むところよ」
と、自分のモノを脱ぎだす意味不明の張り合い。

2021.12.10 上村雅之さんが亡くなった

「ヤングライオン8」と「レイズ・ア・サイドブック2」に何か画像を足した。

「プロモーションブック 悲しみロボットV号」の日記を久しぶりに修正。
もう完成しなくていい。「ゲームラボ」の新刊も年末に出る頃だろう。

上村雅之さんはシャープから「夢を叶えるために」任天堂に移籍した。
それが出来た、日本が良かった頃のおとぎ話。

おとば話の続きが無かったとか、ネガティブな事は書きたくないが、卒業研究で取材出来たら、「...さんが踏み台にしたとされる人に心当たりはありますか」と、訊いていたかもしれない。

よかったのではないかな。

小さい字指定

「悪友」の更新。

先週、実は別の「悪友」を非公開にした。

長らく、うっかり全年齢対象にされていて、ダウンロード数を稼いってしまったから、これで、いいと、思う。(できるだけゆっくり読む)

どこかで、また、会いましょう。

「ひとりアリスの館」を用意。

2021.12.3 播磨屋の死をどう思う？

前週に更新していなかった「ヤングライオン7.2」を更新。

「ヤングライオン8」には、画像を足した。

「アンの赤 VEの董」は進んでいない。更新したけれど。

資料を調べると、なんか正確じゃない。『ハックルベリー・フィンの冒険』、世界名作劇場の枠では放送されてないけど、『ドカベン』とかやっていた枠なのか、別枠、そこで放送されていたらしい。地方局ごとに放送曜日が違い、「ドカベン」は水曜なのか金曜なのか、ちょっと情報が錯綜している。ともかくハックはアニメ化されている。

自分が生まれてくる前だと、記憶が不確か、資料を揃えて下調べしてから、始めるべきだった。再放送だったのか、『シンドバットの冒険』は観た事ある。AパートBパート15分ずつ、二分割を帯で放送。忘れえぬ番組「レディス4」の後、45分から午後五時まで。

今のようなAパート8分で、Bパート12分のような、変則的な時間配分が無く、昔はきっちり10分ごとにパートが区切られていたから可能。分割放送にも対応できた。二話構成ならAパートをこの会社、Bパートをあの会社に下請けもやっていたはず。

それはいいのだが、印象が薄い。

新潟地区では、この時が本放送だったかも。

「プロモーションIV号」で、「プロモーションIV号」とは「プロモーションブック IV号戦車」のことで、少し直した。カツシンの話と“「てづかに帰れ」は出せるのか？”が更新されている。

マンガ雑誌の「コミック乱」にみなもと太郎先生の追悼特集に、さいとうたかをとの対談があって、それを読むと内容が変わる。

「てづかに帰れ！」が書籍として出版されたら、太郎先生に帯を書いてほしかった。

日記の方に弔辞、弔辞のようなもの。

先に書いておこう企画。

2021年はたくさん、人が死んだ。

向こう数年は1000万人ぐらいのボリュームがある団塊世代の死期である平均寿命越えがせまっている。早い人は星野仙一みたいにもう亡くなっているけど。

2021.11.28 事後報告いろいろ

「シェイクスピアロマン」の第五回をアップ。
アマゾンさんにアップ。
キンドルくんでしか、読めない。
公開されたのが、やはりてっぺんを回った深夜に公開許可が下りた。
そしてサブタイトルの表記は 2-05 が正しい。
うっかり「02-05」としていたので、後から修正。

腕が痛くならないように、休み休みしていたら、遅くなってしまった。
それにしても、月命日の 23 日が締め切りだろう。
紙の雑誌なら、輪転機、止まる。
マビノギオンを赤表紙にするか、灰表紙にするか、結局、決めていなかった。

作家性と我欲と他欲の三角形、この三角形で対面にある二つの三角形、料理の▽と原質世界趣向の△がある程度、決まってしまう。

だいたい歪なル＝グウィンの箱ができる。
あくまでも、たとえだけど、醸し時間さえかければ、正四角形の「面」が出来て、正六面体のプレゼントボックスは作れる。
人カケル労働時間がかかる。
菌という生体部と発酵・醸成の時間部。そしてそれは経営的には、コストのファクターになる。人月というのはよく言ったものだ。
その箱と箱をつなぐチューブに、コンピュータ言語のトラスを切ったモノを使っているのは、カイエ・ソバージュに書いてあった。それはマンガなら、戦後マンガの文法（手塚の場合西洋音楽の記譜法）だろうし、アニメならディズニーが作ったモノなのだろう。

限界効用の逓減説で、いろんな事を説明できる。
野田さんを 100 とすると、西尾維新は 90 で、これで西尾を高く評価している。しかし、2 度目（よくたとえられる 2 杯目のビール）だから、逓減率一割ぐらいで、81 に目減りする。プロフィールに悪口言うを書いてあるけど、野田秀樹を相対評価の対象としているから、高く評価している。（先に西尾を読んでから野田さんだと 1 割減で 90 に目減りするだけのはずが「パクリじゃねえか」と言われるかも）

小池屋の二番手戦法も、シェア率が2分の1もカルビーと無いらしいけど、二番手だから、逓減率が低いままでいられる。百万枚 CD が売れているわけじゃないけど、AKBの次の二番手だから、ももクロは他のアイドルグループを引き離すことが出来た。デカイ顔が出来た。

同じ時期、モー娘。さんは、ライブイベントでペイはできるけど、稼ぐことは難しく、三番手に甘んじて、本質から逓減率 20 パーセントぐらいの評価では？

それで、AKB さん（つまり運営側）もバカではないので、今度は坂シリーズを作る。なんだろう？ ビッグヘッドかビッグチョークを神セブンが担当、ロングテールをその他で成功したから、今度は売り場面積=売上理論だったと思う。（本当にそうかまでは考えていない）

ある地域の小売店の総売り場面積と同等の売り場を確保できれば、その地域の2分の1の売り上げがあがる。これでももクロの二番手商法の対抗策、そして他のアイドルグループも平らげてしまおうと、画策はあったか、どうかは別として、結果としてAKBグループを食ってしまう。

小さい文字指定

月末に、「くそ四コマ」の無料配信があり、翌週のウィークデーにも何かある。（「くそ四コマ」の第二巻だった）

この場で無料配信の情報を公開しても、ダウンロード数が増えるわけじゃない。

2021.11.26 三年後の稽古を怠っていたのではないか？

アニメレビュー「アンの赤 VEの葦」を更新。

う〜ん、まだ「アンの黒 エリザベスの白」は出来てない。

「プロモーションブック 悲しみロボットV号」の四つ、「早く 2UF を出せよ」「わかりやすさの陥穽」「S & M 3」（この記事の本質を表している？）「8月29日に優勝ライン…」を修正、直している。

「ヤングライオン7.1」を更新。

「ヤングライオン7.2」は更新していない。

「レイズ・ア・サイドブック2」は画像、4コママンガが足されている。

小さい字指定

設定を詰めていくと、あれはアレでどうして、それをしないと、製作スタッフに絶対、つっこまれる事がある。（中称で抽象的である）

結局、モンマスさんの「列王記」と同じにする。

同じになってしまう。

本編では触れない『アルスラーン戦記』の第一巻、あとがきの通りになってしまうのだ。

このシナリオをアリスソフトさんに。

これで「ゲンちゃんのコトバ」の「ゲームでは、悲劇はプレイヤーの努力で回避されなくてはいけない。だが、回避できない悲劇があるならば、偉大な悲劇に仕立てなければならぬ」をできる。

やっと完成。

稽古を怠っていたから、今できた。

角界に入ってきた新弟子に「三年後の稽古」をつけようと、言うみたいに、初心に帰ってない。

向上心を表す向心、儒教の仁から仁心、洗心洞塾から洗心、風姿花伝から初心、四つ心を坦懐して、修行が足りず、いまだ一周せず、と漢文漢詩みたいなものを創作して、初心にまだ帰ってなかった。「創作者は創作に復讐される」

醸し時間がかかるようになった。だいたい100日ぐらいかかっている。半人前だから、醸しに時間がかかり、普通ならもっと早くできた。プリプロダクションの一か月内で出来ていないと、ダメだった。脳力が減衰しているから、0.5ぐらいが、0.3ぐらいで人より三倍ぐらいかかるようになった。

非公開にしていた「悪友」を、おちんちんをかわいくできたので、公開に。
何か他にも、変わったところがあっても、気にしないのが、良い悪友。(沙翁的同着
語法)

2021.11.19 親方ガチャ

失敗したかなあと、思うのが、世界と世界観はどうやら、微妙に違う。

原質世界趣向の、世界はどうも、座標で水平的に動かすのが、世界を操作。原質から延びる世界の罫線の伸び縮みをするのが、世界観の操作。図説しないと、わからないと思う。

『ウエストサイドストーリー』は、趣向で場所をヴェローナからニューヨークに変えているのではなく、世界を操作してニューヨークにしているのではないかな？

「アンノ赤 VEの董」の「異世界とはかつて世界名作劇場だった」を更新。

「ヤングライオン8」は、何か足した。(このぐらいでいいだろう)

それで7.1もちょっと、変えていなくて、7.2を「2021 暫定ベストアニメ」と深夜ラジオのコーナーみたいな「クソ大河ドラマ」の漫筆を更新。

工房 → アカデミー → サロン

という経過を経る。徒弟制、ゼミ制、ただ部活終わりに喫茶店でダベっているの違いがありそうだけど、何が違うかというと、美学パラダイムが違う。

工房は親方がいい人だったら、いいのだが悪い人だと、何もしていない。弟子たちを働かせて、江川達也が新築豪邸の取材ばかり受けて、マンガを描いていないみたいな。

アカデミーもいい教授がいないと、どうも、難しい。

サロンもいいお友達がいないと、「オレの方が絵がうまい！」というマウントとり合戦になる。

どこでもガチャだ思う。

たしかに、『ありえない未来の思い出たち』って、ガチャに失敗した話。

親方ガチャ。

小さい文字指定をちゃんとしたい

「悪友」では、2021 が 2011 になっていたのを直した。

ところが、翌日、おちんちんをかわいくするのを、し忘れていたのが発覚。

翌々日に一時的に公開を控えた。

2021.11.12 サイレント・デブ

「アンの赤 VE の董」を少ししか、修正していない。
このくらいのスローペースでいいのでは？

「レイズ・ア・サイドブック2」も、更新。
「プロモ 5号」も少し更新。

小さい字指定

久石の「サイレント・ラブ」を聴きながら、書いていたので、とりあえず「サイレント・デブ」にしてみた。

悪友、更新。新しいお友達。デイズ。この符号めいた記述だけで、わかる。
早く小さい字の指定ができるといいな。

2021.11.5 もぐら はアニマルエクササイズができています

「ヴァイエヴォ」のアニメレビューがアップされていたら、いいな。

シン・アニメレビュー

「アンの赤 VEの董」である。VEはヴァイオレットとエヴァーガーデンである。

「金曜ロードショーの特需を狙っているの？ あわよくば、『大人になったらジブリを卒業しなさい』を買ってもらおう計なの？」

と、問われると「そうです。宇野さんの『遅いインターネット』です。アニメ国家百年の計です」

失敗（ダウンロードのファイルデータが保存できない等）がなければ、執筆中の赤文字系がある表紙画が目印の電書ができています。

実は「大人になったらジブリを卒業しなさい」の広告なんだ。

そういえば、「ヤングライオン6」に掲載した「デウスエクスマキナ論」と「ペインの秘密」は、Pixivの「テスキトのゴミ捨て場4」にかなり修正されたものが、書かれている。

「ヤングライオン8」も「レイズ・ア・サイドブック2」も。

うまくいかない可能性があるから、わからないや。

調整不足である。

「プロモ」の五号。

これも、

「ヤングライオン7.1」と「7.2」が

空気階段のもぐら、劇団ひとりこと川島さんに「犬、やれ」と言われて、犬をすぐやることができた。

『ゴッドタン』である。

見てわかるが、アニマルエクササイズを修了しているようなものだから、スタにゃにゃスキーシステム系の演技をつけることができる。

俳優として、うまく

モンスターエクササイズまで射程圏内。

『アクタージュ』がはじまる前から、否定している。

サイバーコネクトツー

小さい文字指定

オイラが原作者なら、勘ピューターじゃないと、馬場猪木で猪木が悪知恵を働かせているように見えるが、意外にも馬場さんの方が引き抜きや水面下の駆け引きがうまい、本当のところを見せたい。(ちょっと書きすぎた 悪友 更新 エレノアさんの画像 足し)

ちょっとアマゾンさんの方で、第四回を修正。

キンドルでダウンロードせずに、ホームページの閲覧で、我慢した人のごほうび。

2021.10.29 どうして人は愛し合うことができず、争いあうばかりなのだろう

「ヤングライオン7」と7.1と7.2が更新されて、大丈夫。(高津じゃない。娘さんが『カードキャプター』の直撃世代？ 呪いのように「絶対大丈夫だよ」と根拠なく言っていた繰り返しのギャグ)

「プロモーションブック ロボット5号」を更新。
悲しみを省略。(悲しみは省略の方が文字数が多い)

困るのは、白土三平の話題。

劇画の批評だとかの、死亡特需にはならない。

関係者は弔事的に記事依頼が来るかもしれないけど、劇画を貶めたいわけじゃない。

辰巳ヨシヒロの死亡で、「ドラマティックピクチャーの輸出」が少しは売れるかなと、思っても死亡特需が無い。けっこう力を入れて書いてみたけど、キンドルアンリミテッドの閲覧頁数もなくて、「う～ん」。

劇画が左翼運動と繋がっていて、悪質な無視、シカトを決め込む、そういう事だったのか、本当に無知か、誰もそんなこと知りたくないのか。

白土の影響は『新劇の巨人』に見えるし、『鬼滅の刃』は少年誌に連載していた作品群に似ている。荒木のジョジョシリーズが影響しているのではなく、荒木がそもそも白土の影響を受けている。

偶然、似たテーマというか、「シェイクスピアロマン」の第四回をアップして、メール記録に抛ると、てっぺんを過ぎた深夜に公開OKが出て、読賣(アンチジャイアンツおよびアンチ巨人ファンの書き方)新聞10.28日付けの夏目さんの白土の死亡記事にあるように、

「それ？ 現在で言う所、冷蔵庫の中の女性じゃない？」

わかる人にはわかる。

続きをもう見たくない、思う。

「あの、書きにくいけど、原作がそういうモノに溢れているって、知っているワケですよ、もう皆さん」

沙翁は喜劇とかばっかり、恋愛劇のロミジュリとか、そればかりだと、なんというか言いにくい。

「明美ちゃんが殺されるようなシーンがある」

普通は「ルクリス」とかの話はしないからね。人気作家はキャリアが長くなるから、作

風の幅が広くなりがち。(商品ラインナップがある程度多いと、かえって売れなくなるから、売れ線に絞ってしまう)

文庫の巻末解説、ではなく専門的な研究書でないと、あんまり話題にされない。藤本さんこと藤子・F・不二雄を『ドラえもん』ぐらいしか知らないのに、「ミノタウロスの皿」や「カンピュセスの籤」を読んだら、初めての文化人類学に驚く。

だから、あそこのデベロッパーで作るのであって、そこは変わりにないというか、変えてもうまくいかない。

アマ宣5でも書く、マーカーは失敗だった。

デズデモーナの眉を塗るぐらいしか、それしか役に立たない。

たぶん、ルネの髪にはダークブラウンのマーカーを使わない。

今月も大変だった。急に寒い日が来て、対応できず、謎の左半身イタイイタイ病があって、一日で治ったけど。

ともかく、大変だった。

毎月毎月、大変だった。

小さい文字

悪と悪を更新。(私の悪友なら、これでツーカーでメッセージがわかる。マーカーなだけに)

月末の無料配信はなかったのだけど、「VVF」あたりを月初めにウイークデーに無料配信して、Pubooさんで読んだことがあるから、報告しても無意味だけど。

そういえば小田島さんの本を読み返したら、古城のことをオールド・キャッスル(オールドカスル)だけど、だじゃればっかり言っているから、記憶に定着が無い。木と土で城を作っているとか、けっこう重要な情報があるのに、だじゃればっかりで、脳神経細胞ができない。

「どうして人は愛し合うことができず、争いあうばかりなのだろう」は吉田鋼太郎さんに言ってほしかった。「鋼太郎 嘆く」

「カードキャプターさくらって、ギャグアニメだったんですか？」の問いに、「そうだよ」と、鋼太郎、吼える。

2021.10.22 岸田さんは「スネちゃまに操られた出木杉君」だ
と思う

「プロモーションブック 悲しみロボットV号」

「ヤングライオン7.1」

「ヤングライオン7.2」

「ヤングライオン6」

が、更新されている。

つつがなければ。

「今年も巨人が優勝して、悔しいなあ」と、言えなかったなあ。

小さい文字

「悪友どもが騒ぐので」の方を更新。

河野太郎が「暗記パンみたいなワクチン打って変になったのび太くん」。

あの方が源極右ちゃん。源氏は極右？ 極右の静ちゃん（原作マンガ通り「しずちゃん」と読む）

野田聖子の存在をすっかり忘れていて、名前のついてないモブキャラ。静ちゃんのおともだち。のび太が秘密道具を悪用しだして、その被害者。二階くんのおともだち。仮想通貨を合法化させる勢力にコントロールされてそうな、20世紀少年なら、復讐で新興宗教団体を作る“ともだち”になるぞ。

2021.10.15 の更新はいつもより少なめ。

「ヤングライオン7.1」に画像を足した。

やっと『東京ゴッドファーザーズ』を観た。
それはそうと、「アニメを観た」でスペースが無くなって、

“90分のフィートに収めるためにこれぐらいのご都合主義であるべき” “それなら デ
ヴィット・リンチ監督の『ブルーベルベット』みたいに長ったらしいのか” “『ブレード・
ランナー』みたいに芝居が長い のが いいのか”

というテキストの下書きが入らなかった。スペースが無い。

最近、新しい『DUNE / 砂の惑星』が公開されるけど、リンチ版なんて長いからね。
ベラボーに長い。

アニメを観たんじゃなくて、江守徹の声を久しぶりに聞いたけど、キャストロールま
で気づかなかった。☆一徹の中の人は、いい配役してもらった。

ところで、なんで『東京ゴッドファーザーズ』をそもそも、観たいと思ったのか、そ
れは「ユリイカ」の今敏特集を読んで、「そういえば『東京ゴッドファーザーズ』観てい
なかったな」と。作品本数が少なく、だいたい観ている。観ていなかったのは、他に『妄
想代理人』だけ。

今 敏監督、ガンダムをやりたかったらしい。

それもホワイトベースの格納庫の中だけの。

それなら「リングン」でFFの格納庫の中だけの密室劇、モノアイのハロに部品を運
ばせて、何かする。(軍票刷ってる?)

小さい文字指定

『悪の花』の更新ではなく、「悪友」を更新。

あくともで、掲載されると、期待している人はいないと思うけど、お金を払った場な
ら、ありえるかもしれない。

不祥事を起してしまって、行けなくなってしまった「富野由悠季の世界」展の代わり
に庵野秀明展に行きたい。不祥事をしたことを雪ぐ、罪滅ぼし。

ごんべんにドルの仏田さんぐらいしか、わからないマニアック特撮。ワンセブンは名
作。(ごんべんにドメルと打ちミスしそうだったって、にんべんだよ)

2021.10.8 グレーゾン

「ヤングライオン7.2」と「7.1」で更新が行われている。

今度こそ、「プロモーションブック 悲しみロボットV号」が更新されている。

白山の「グレーゾン」を観た。

だから、日記で「がんりゅうじまグレーゾン」であるが、普通に面白いと思う。白山に見つからないように、グレーゾンのままにしておこう。急いでたから、長音を入れ忘れただけ。

小さい文字指定

「悪友」の「ジロさんだったら、どうすんの？」が、日記の「源平」をペーストしてしまっていた。

つまらないミスしている。

もうそろそろ、キャラクター図鑑みたいなもの、十分ボリュームが増えたから撤収していいと思う。

急にすぎ様、死んだでしょ？

“次はすぎ様だ”とかいって、デスブログ的な音声動画を作ってしまった。

阪神タイガースも、その話題に触れたらデスブログみたいに、主力打者が打てなくなって、デスブログエフェクト。

松山洋と書いて、「次はお前だ！」とデスブログになるかな？ サイバーコネクトツは会社飛んじゃえば、いいのにね。

『鬼滅の刃 ヒノカミ血風譚』は売れてほしくない。オールスターバトルみたいになってほしい。

爆死してほしい。

ただ、大谷くんは“ OTANI SHOW HEVEN,” とヘヴンのスペルを変えたら、途端にホームランが打てなくなるとか、今年はデスブログの当たり年で、打席数が多かっただけ。

でも『鬼滅の刃 ヒノカミ血風譚』は爆死してほしいな。

2021.9.30 白いハチマキ

「ヤングライオン7」と「ヤングライオン7.1」を更新できたはず。

『しあわせのかたち』のOVAに、古本慎之介が出ている事を知らないと、何の事を言っているのか、わからない。「北の国から」にも出ている。

「ヤングライオン7.2」も更新して、「プロモーションブック かなしみロボット5号」でも、更新していると思ったら、「IV号戦車」の方を更新していた。

さいとうたかをさんが亡くなったことに、触れなくていいか。
急すぎる。

最近、困ったことに批評や評論を求めている、手塚ですら、求められていない。正直、心苦しい。

同じ事を書くと、『鬼滅の刃』は白土三平が表現のトーンを落して少年誌で描いていた劇画。それが載るようになったのは、「さいとうたかをの功績」と言っても、ピンとこない。

ピンとくるように「てづかに帰れ」で、こうした劇画の歴史を書いて、ちょっと考察も入れようとする、歴史を教えて終りになるような、元々の劇画が不人気で、映画『TATSIMI』のレビューが、そんなに反応が無い。

ブシロード木谷社長の言う「あらゆるジャンルはマニアが潰す」ではない、劇画というジャンルが潰れた理由があるだろう。たとえ、それを見つけても、「ビジネスが成立しない貧乏な理由」だったとか、とほほ、な事だったりする。

小さい文字指定

銃四輪忌まで、キンドルくんで「ドラクエ研究指針」が無料配信だったはず。

「マー姉ちゃん」を観るとわかる白いハチマキ。「悪友ども」ではなく「悪友たち」の方。これでどこを更新したか、わかっていただける。

白いハチマキじゃないのを、頭に被っているのがオクテヴィアさん。川上は冴子のぬいぐるみだった。双子の弟のジュリアスくんが虎子光で、ジュリアスくんのために白いハチマキを集めているんだね。

2021.9.29 課長島耕作のファミコン（SFC）なら同じ宇宙を共有した

月に二回しているのではなく、夏に遅れた分を取り返したら、こうなった「ブルーローズウォー第四回」を公開できている、はず。

先に「シェイクスピアロマン」の第四回だろうけど、ご想像の通り、ネームができていなかった。

あの見開きは、ずっと前から描きたかった。

現代作家の写実絵画である、木々をアオリから描いた、その絵を参考にしたかった。実際にアオリ（仰角）で木の上にいる人は、ああは映らない。（昔の言葉で言えばハッターリズム）

木の葉も枝も、湖川さんの『アニメーション作画法』にある、シェイドやシャドウ、光源位置がどうのこの設定して、どこにでもある色鉛筆の描き方の本通りに、描画技術を覚えて、作画すべきである。身につければ、フリーハンドでできるようになる。

つまりオーケストラの演奏家がマエストロの要求どおりの演奏通りにできるように、指示を受けた通りに背景作画ができるようになる。どう考えても、それはデザイナーの仕事、イラストレーターがギャラもらってやる仕事。

もっと、準備していればよかった。

腕が痛くなるから、できるだけペン入れをしない。そんなペン入れ後、腕をアイシングして、それでも痛いからアルコールを摂る。水で薄めた麻酔を摂取。

言い忘れていたけど、今回は、ぜんぜん擬音を使わず、ただどさっき使ったばかりの、森口博子に釘を刺して後頭部から釘が抜けた時の音「ズボッ」は、昔に作っておいたモノをリサイクル。（たしか、いずれこの場面で使おうと予定していた）

横山やすしが喜ぶ、「キ●坊や」。

小さい字

「ピックアップ！ 文章読本」を先週のウイークデーに無料配布されていた、はず。

銃四輪忌にはちゃんと「TP横井軍平」の無料配布がなされる。

それまでは、何か無料配布、されている。

はず。

Kindled Spirit （腹心の友にあらず）

つまり、キンドルで公開されている。はず。

（大丈夫。後日確認したところ、無事に日付通り公開されていた）

本当は『ぶっせん』であけみさんが「今おいしいシチューを作ってあげる」の妖しい

眼になっているのと同じ作画を、同じ宇宙を共有をする前のメアリーさんにしたかった。
(答えを書いちゃダメだろ)

2021.9.20 オレには、厳しかったけどね。

「プロモーションブック 悲しみロボットV号」を更新できているはず。
できていなかったのでは？

「ヤングライオン」の7.1と7.2の更新、画像が足されているはず。
坪内逍遥の似顔絵とか。
読者には「また宣伝かよ」と思われる。
ヤング誌は、笑いをオブラードした、宣伝だから。

小さい文字

さあ♪ 悪の新しいお友達が更新されたよ～♪

これ以上は、この場では書けない歌詞が、ABC体操のアルファベットがN丁…著作権的に問題があると思ってほしい。

「N♪ 寝ている間に♪」と、調子に乗って書いていたが、うっかりミスでセーブし忘れていた。

ダウンロードファイルデータ（PDF 及び ePUB）のデータを更新しないと、編集作業しても、閲覧に反映されず、ヘレンさんの面白いギャグが閲覧できない状態だった。セーブし忘れていた。謝罪で「シンベリン王の暴虐」とか何も開示しないけど、こういう事もたまにある。（こういう事を書かないと、ヘテロセクシャルなのにホモセクシャルだと思われる）

2021.9.13 レンタルしょこたん

「ヤングライオン」は 7.1 と 7.2 を更新した。画像に変なキャプションを書いていた。「そんなできない事をできない」と、誤ってしまったので、後日修正必至である。

「プロモーションブック V号」を更新。

何を更新したのだろうか。

小さい文字指定

しょこたんの夢を見たというのは、本人にセクシャルハラスメントになるだろうか？

家にしょこたんが泊まりに来て、寝て、撮影か何かで使う資料なのか本を探しているという。それを貸してあげるといふか、渡せたところまで至ったのかは、思い出せない。(本の題名は覚えている)

前に森口博子が夢に出て、この不法侵入に大迷惑したのと、別である。しかし、私はしょこたんとは友達にはなれると思うけど、彼女とか嫁とか、そういうのとは、違う。友情と恋愛と結婚って、別々。「映画秘宝」の連載を読むと、一緒に格闘技の興業を覗いて、終わった後の焼肉が楽しそうだとは思いますが、恋人とか、そういうの、ではない。

なんか、レンタル彼女みたいに、自分がしたいデートをするだけの、人？ 本物の彼女とは好み合わないから「自分がしたいデート」をできない。格闘技の興業を覗いて、帰りにメシを食って、後は何も進展が無く「健全なお付き合い」。(好きな女の子とは演劇を覗くに行く)

他にできる事は家族麻雀の人数合わせぐらい？ 「ナギの竜」の真似でナいてばかりいる…しかし、これではただの変態である。

「悪友たちに新しいお友達が出来ました」を更新したので、それを見てがっかりしてほしい。

それからエゴサする森口には、釘を刺しておく。それも呪いがこもった五寸釘を肩間に打って後頭部から出る（「ズボッ」という作っておいた擬音をリサイクル）くらい釘を刺しておく、「森口、しょこたんに告げ口するなよ」と言うしておく。だけど、うっかりおばさんがうっかり言っても大丈夫。「こんばんルーム唯を Anison days に出演させてもらう事で、手打ち」である。ミッキーやバンドマンたちも色めきたつから、皆、幸せ。

皆が助かるアイデア。

唯だったら、芝居の勉強を兼ねて、舞台演劇観にいくね。(こういう事を書かないと、ヘテロセクシャルなのにホモセクシャルだと思われる)

2021.9.7 謝罪 (ホビージャパンの転売の件の謝罪みたいなもの)

謝罪で「美術館に行かない」と、いう事になった。

謹慎で「富野由悠季の世界」展に行けなくなった。

菅さんがニッチもサッチも行かなくなって総裁選に出馬しないようなもの。

私も一連の不祥事の責任をとって、新津市の美術館に行けなくなった。

自民党の議員さんとは違い、ちゃんと責任をとる。

どんな不祥事かというと、えもやんは、東映フライヤーズから、プロ野球に入っている、それをうっかり忘れていたようなモノ。

しかし“高知商業の不祥事”と書かれているだけだから、必ずしも暴力事件じゃないけど。暴力じゃなかったら、対外試合禁止一年間は、なんで下されたのか？ タバコを吸ったシバ高の野球部員を電車で見かけた事があるけど、ちゃんと野球部のバックをしていた。その頃は今のように目が悪くなってきていないから、ちゃんとシバ高野球部の銘が入っていた。

ともかく、よかった。

ワザと「行けない理由」を作ったわけではなく、できた。

失敗して、良かった。

「ヤングライオン7.2」をアップ。

キャプションもマジカルラブリーに変更しているだけ。

小さい文字

実は「悪友」の新しいお友達の方を少し、修正した。

何をしていたのか、読んで調べてみてほしい。

2021.9.4 流刀 鉛

予定通り遅れていた「ブルーローズウォー 第三回」をアップ。何度も書く、第三回とタイトル画にはなっているけど、表で見ると順序が漢字の順序依存になるので、数字の順番通りに並ばずバラバラになるので、仕方なくアラビア数字にしている。

キンドル、アマゾンさんのところでアップしているので、パブーさんではアップしていない。パブー内で探しても、無い。

『刀語』で「液体状の刀は無いのか」とか、言っていたけど、これが私の答え。マーカスが陪羅上威で、嫁が炎の石炭を吞んでレッドヴァルキリー。(普通はこれぐらい原典に火を入れる)

サイバーコネクトツーに『刀語』のゲームを作りたいと、募集の文書に書いたけど、それが『鬼滅の刃』のゲームを作っている？ アニプレックスが嫌いだから『刀語』のゲーム作りたい人を採用しなかったのでは？ と思っていた。ソニーがどうやら親会社だと思われ、親会社のいう事をなんでも聞きちゃうんだ。

西尾はこちらを意識している、なんてそんなことないし。

野田秀樹を越えられないとか、書いているのを知らないから。知っていたら、抗議するよ。「オレの方が儲けてるよ。『刀語』の十三巻を勝手に作るな」と。

つまらない冗談はさておき、腕が痛くて、線が引けなかったけど、痛覚刺激による、脳活性化がはかれる。しかしあまりにも痛くて、麻酔代わりにアルコール飲料を飲んで、プラスマイナス、結局負が勝る。

時間が無くて、割筆（かっぴつ）をできなかった。筆が無くなっていたり、準備不足。

アマゾンさんが宣伝しろと、ウルサイ。

リンク

<https://www.amazon.co.jp/dp/B09FFTX2RF>

2021.9.1 アイデアはあるけど、ヒマが無い

前に「アニメ夜話」の公開収録に行けなかった話、したと思う。

「キング・オブ・ポップ展」のイベントで江口寿史が新潟市に来たのに、行けなかった。インフルエンザ罹患もあったが「江口寿史展 KING OF POP」に行けなかったのである。

イベントでわざわざ新潟市に来てくれて、それで似顔絵の描き方のレクチャーをしてくれるイベントの告知を知ったときには、もう事前登録の応募締め切りが過ぎていたという、それと似たような事がまたあった。(逆に事前登録できていたらインフルで「すみません、今日はいけません」と連絡入れなくちゃならなかった)

新潟市に富野監督が来てくれる。

新潟市の方の富野由悠季展(正式なタイトルは「富野由悠季の世界」展)の全国巡迴で、その件で営業に来てくれる、そのトークショーがあると知ったら、締め切り過ぎていた。(原田のことを尋ねたかったのに…宣伝だけど、「これはもはや-G-ではない」の「いつかのオーリーを見せてくれよ」を読めばわかる。アマゾンさんキンドルくんにある)

チラシを見つけるまで、トークショーに御大が来てくれるとは、知らなかったのである。

湖川友謙さんを見逃したような、そんな、いつものアレである。

同人小説「正暦元年のリング・オブ・ガンダム」の公認を得る、サンライズの頭越しで行われる秘密外交、できなかった。

「ヤングライオン7.1」を修正。

「プロモーションブック 悲しみロボットV号」を修正。

小さい字指定

「悪友」を修正。

書評の本を無料配信。

そういえば、なんか、びっくりしたのが、ニッポン放送で野球中継を聴いていたら、ディレクターの声がなぜか、聞こえたという話。

ディレクターブースと中継現場と回線は当然繋がっているけど、音がイヤホンだけに出るような仕掛けではなく、音声さんが中継現場周囲に聞こえるスピーカーの音を切っていなかったのか、聞こえた。

「時刻は間もなく6時になります」と、誰かの声が聞こえたら、それをアナウンサーが復唱した。

狭義の放送事故、『辞書になった男』では正しい用法。
最近、更新情報が日記になっている。

2021.8.25 紅蓮華が違う意味の歌詞に なって 更新情報に なっていない

たまに、そういう事もあっていいと思う。

いろいろ昨今報道があって、まず一言先に言えるのは、

「京アニさんに、恥をかかせるなっ」

と、本当は言いたいけど。

「マコちゃん（仮名）がね、LiSA に隠れて…」

LiSA は歌手として越えていかなければいけない山を一つ手に入れた。中居くんの番組に「当時を振り返ってもらおう」という事で、また出なくちゃならないのか？ 清原の件もそうだけど、あの番組に出演すると、何か起きる気がする。

中居くんが「それには、『ありがとう』と言ったんですか？」「ストロングになれる理由がわかったじゃない」と、本当は言わなくてはいけないが、ふざけてられない出来事があった。

報道が正しければ、マコちゃん（仮名）が自殺未遂をしたと。（報道牽制する為にただの「入院」を「自殺未遂であった」としているかもしれないので、具体的な自殺のやり方を報道されないと、なんとも言えない）

映画の主題歌を降ろされちゃう。

「不倫スキャンダル程度じゃダメだ。公演期間に刑事事件で起訴されて裁判に出ないといけないから板の上に立てない、ぐらいでないと降板するなんてダメだ」

宮沢りえちゃんなんて、骨折しても舞台に出続けたんだから。スタントアクションでいわゆる「吹き替え」するようなモノでなくても、舞台や撮影で怪我なんてするから、それでも公演に穴をあけられないから出る！ この報道を聞いた時、「ああ、りえちゃんは本当に女優になったんだな」と、思った。

安孫子先生がりえちゃんを支持するのは、わかるよ。（最近はしょこたんに浮気して喪黒福蔵に「ドーーーーーン！」）

最近はこういう事ばかりだね。

事後報告、「レイズ・ア・サイドブック」と「プロモーションブック IV号戦車」を更新した。

小さい文字

えっと、確か「日記」をウイークデーに無料配信していた。（ぜんぜんダウンロードされず、日記って人気が無い）

ちゃんと広告入れておけば、よかった。謎の歌詞「悲しみに感謝する」とかあって、夜には「妻意外の女性とランデブー」とか、「不倫の華よ♪ 咲きほこれ♪」と影でこんな替え歌を歌っていない。代永翼の声で「マコちゃん（仮名）はそんなことする人じゃないよ」と、ゲリピー・オブ・ザ・イヤー年間大賞受賞。

「悪友たちに新しいお友達ができました」と「悪友共」を、更新。

2021.8.15 プリンター壊れそうだ

だいたい、パソコンの方が痛んでおり、何か、「お休み」が無期限とかありえる。
周辺機器もプリンターとしては、もう、壊れている。スキャナーとしては、まだ使えるが。マウスがおかしくなっちゃって、中古品に買い換えたとか、そういうことがあった。

「レイズ・ア・サイドブック」は今回、修正できた。はず。
「ヤングライオン宣伝」に妄想大河ドラマを分割。前編の方を。
「7.1」で中編か後編。(その後、後編を7.2に上げる 予定となった)

「悲しみロボットV号」は「ベースボールとフェアリーテールはよく似合う」しか、変更が無い。「プロ野球には暴力がよく似合う」って、言っちゃいけないような、プロ引退後に何かの食客でお世話になると思う。日野テルマサの「おじさんと暴力」が、そういう事あったから、打席に立つ時の曲を日野さんに頼む。(後日・日野さんも巨人に入団できる)

小さい文字

「悪友たち」の方。
ハリさんの発言はデスブログじゃない。
認めない。
絶対に認めない。
ゼツタイにいいいい。
女性がボクシングするのは偏見を出してしまうのは、韓族であるハリさんがするってせつないな。ハリさんが伝説的な野球選手だから、みんな偏見や先入観で見なくなったわけじゃなくて、みんな啓蒙を受けて、「そういうのはよくない」と教えられていたのに、ハリさんだけは蚊帳の外で、その啓蒙を受け取っていない。(たとえば「お金持ちがやる費用がかかるスポーツを韓族のくせに…」どうのこうのを言っちゃいけない。これはもうフィクションの中でわかりやすい悪を表現、それも手を抜いていると思われていい時にしかやらない)

プロ野球には暴力が似合うのに、そんな事を言うのか。
ジャッキー・ロビンソンがアジア系の人やいろんなマイノリティーや、それこそ「女だから、こんなことするな」と言っていたら、それは哀しくてせつなくなるよ。関川さんの『海峡を越えたホームラン』を読んでいるから、なおさらね。

「Gの煌めき」がウィークデーに無料配信。

2021.8.9 の 更新情報

いつもの如く、「ヤングライオン 7.1」を更新、今回は妄想大河ドラマの修正、だけど、長くなった（テキスト量が多い）から、分割。後編を 7.2 にコンバート予定。

「V号」を更新。プロモーションブックのことである。

「IV号」は、表紙イラストを差し替えたいけど、あったはずの資料が無くて、いまだにあのまま。ミスター戦車道の立ち絵で色を塗って、という構想は先にあった。なんで、悲しみロボット、バイロボットの方が先に出来てしまったのだろう。

「レイズ・ア・サイドブック」は更新していない。

忙しくて、日記に「いろいろ」と「てろてろ」と誤入力してしまった。クイズてろてろ？
小さい文字指定

「悪友たちに新しいお友達ことができました」と、画像のアップの仕方は、もう皆わかる。
いい加減に、直してほしい。一年以上、放置されて直ってない。

2021.8.3 事後報告になると思われる + 夏の江口寿史

「プロモーションブック 悲しみロボットV号」と「プロモーションブック IV号戦車」を修正。といっても、ロボットの方は日記を修正しただけ。

前回「ヤングライオン 7.1」の表紙を忘れていたので、上げた。「アアアアーっ」て、怪獣の鳴き声みたいなコラージュを接ぎ足した。妄想大河ドラマのテキストを追加修正した。

「レイズ・ア・サイドブック」も少し足した。

『サニーボーイ』のなんか抜けがいいと、昔のシャシン屋みたいな事、抜かしていた。青空の色の背景と、女の子のエクストリームアップの絵が持つ。

たとえば、杉野昭夫のハーモニー作画みたいな、このたとえをして、わかる人は少なくなっていくのだろうが、『彼女』みたいな画集（彼女展の誤りでは？）を読むと、1頁大の女の子を見入ってしまう、そういう経験があるプロデューサーなのか、監督発なのか、わざわざインタビュー記事を読んで答えあわせしない。

夏の江口寿史である。

最近出た『日本短編漫画傑作集』で収録されているはずの、なんてタイトルだっけ？

おばあちゃんがどんどん若返るのは、冬の江口寿史。（もしかしたら信子夫人も江口が描けば、抜けがいい、かも）

小さい字

今週はウィークデーになんの、無料配信していたか？ ああ、「村上春樹はノーベル賞をとらない」だった。amazonのkindleで無料配信していた。

「悪友たち」を読まなくても、「ボクはオリンピックの開閉会式の演出をできないんだ」と、泣いてみる。ピーター・フランクルに「この人、悪い人」「日本のナチス」と呼ばれて、「そうか、宮昌太郎が一枚かんでいるのか。CNTのライターしていたら、『サニーボーイ』の特集に何か書いていたかも。ジャンプマンガ史で江口の位置づけとか」と、ヒロポンという覚醒剤の商品名の名前の人は大丈夫なんだ。と、いろいろ思った。「岡本綾」じゃないか？

2021.8.1 事後報告＋アルスラ

アマゾンさん、キンドルくんに、「シェイクスピアロマン」の第三回をアップできているはず。ここで情報を公開しても、億劫がって違うサイトを見てくれない、らしい。(遅い時間にアップして、翌日に公開許可が降りる。)

ネームのテキストがいっぱい、大変だった。コルヌコピア、誤字していた。

なかなかコマにはまる絵図が浮かばず、手抜きで一色だけとか、ホワイトホールの水彩画が間に合わないとか、いろいろあった。

「今、映画批評は売り物になるか。」と同じネタを出して、さらに「第三ライトノベル」で出すはずだったネタ、吸血鬼ものってどういう事と、ブラム・ストーカー自体が被害者だったかもしれない。それを真正面から書くとマルキ・ド・サドみたいに発禁になるから、トランシルヴァニアとかの逸話、つまり腐っているものを出して余計な菌を塗して醸しているんじゃないか？ というのが私の意見。

人造人間は、ホップズの『リヴァイアサン』に記述があって、フランケンシュタイン博士の作ったクリーチャーは近代国家の国民は、いろんな民族・人種・宗教宗派の違いもある人々が住んでいるのに、国籍を同じにするのは肉体を貼り合せているクリーチャーさんと同じ、そこをモンスタームしている。国家そのものが貼り合わせのように出来た人造人間のようなもの、だと。

『リヴァイアサン』の自然状態は原始時代とか、狩猟採集生活の時代のこと、そこは無法で野生の思考とは言われているけど、ヤノマミみたいな文化もある、法には守られない世界。いろいろな書籍を読むと、人間という野生動物が生息しているのが自然状態であるというのは、正しい。

よそう、よそう、として書くのは止していた、『アルスラーン戦記』のネタバレになるから、いいか。ネタバレOK(第一巻に構想を作者本人がバラしている)だし。蛇王ザックハークって、人造人間だったわけじゃない？ アルスラを川上とするFEでも、たくさん的人造人間を作る話があり、その『烈火の剣』のシナリオは元ネタを膨らませて、結局川上のネタバレを川下の人がしている。

さすが、知性組織団。

アーンテレッケン。(蘭語で「引き寄せたいほど好ましい」風雲児たち用語)

だけど、「ファイアーエムブレム 沙翁浪漫」は無い。

無くてよかったのである。

「炎紋十字」もまた無い。

田中芳樹の先見性は、この人造の魔物で攻撃するのは、結果として無人攻撃機で、戦闘をしかけることに擬えられる。そこらへんは、評価されるのだろうけど、ネタバレになるから、秘して語られないんだろうね。

本来は作品は年代の想像力についていけなくなり、置いていかれてしまう。『アップフェルランド物語』は佳作だけど、もう古くて90年代の想像力の作品群では、埋もれてしまう。ところが、断続は力なりなのか、その時々には新刊が出る度に、時事ネタを拾ってしまうというか……ペルシャがイスラム教（少数宗派）に蚕食されてしまう話から、国家そのものが「最後の敵」として立ちはだかる原父殺し、聖賢王が預言者だったという、とってつけたように「面白いね」と。

フェイトくんもなのはくんも、人造人間であるのを、パクられ……「モーガンは私にとって田中芳樹である」とかは、本編でやらないと思う。

シンベリン王が源ちゃんとか。

そこは口にチャック。

2021.7.26 急遽

今月はゴトチヒ先生の「ありえない未来の思い出たち」はお休みです

と、目次欄に載っていきそうなほど、Pubooの読者にはもう関係ないことだが、アマゾンでキンドルくんで「シェイクスピアロマン」の第三回は今月は掲載できないかもしれない。遅れに遅れている。

「Puboo*paboo2015」を非公開に、し忘れていた。(翌日非公開に)

「ヤングライオン 7.1」が出ているはず。(表紙は用意し忘れていた)

「プロモーションブック 悲しみロボットV号」の量が多くなったので、「7.1」の部分を分割している。

「レイズ・ア・サイドブック」は、何か足したはず。

宣伝の「ヤングライオン」では、「アニメを観たな！(ベルセルク竹山ノ介の見開き2頁アップ)ガンマ」で、「サニーボーイ」をネタにした…大空組長のギャグを引用した。小さい文字

別にコバケンがああいうことがあっても、「サイレントエフェクト」を降板させることはない。そこはフィックス、代わらない。

東出くんが唐田さんと何かあっても、舞台を降板させないから。

元々、エドガーさんを田代まさしで、ドラッグをしたり、テリー伊藤の持ちネタである「高橋尚子のマラソン見ないで何見てたんだ」があったり、その後については、皆さんご存知の通り。

キャストイングプロデューサーとかに「マーシーなんてダメだ。何かあったら、ソフト回収じゃないか!!」と言われるが、本人が地獄を見た、俳優訓練をしてきている。だから、エドガーをやらせる。(リザーブで「自意識がシェイクスピア俳優」という尊敬できない大塚明夫さんが控えている)

ただ、問題は、ありえない未来の思い出だから、空約束、空手形で実際にマーシーにオファーに行くことは無い。それはコバケンも同じ。

「悪友たち」の方に、画像を足した。足す方法は警告表示を一度解除して、画像を挿入後セーブ、その後に再び警告表示をする。

いつもの事後報告と言え、26日から30日まで、「野球読本縮小版」が無料配布。しかし、人気が無かった。

毎週毎週展開があって、困るな。

次はすぎ様だあ!!

2021.7.19 野茂がねるとんショップでトレーナーを買っていた

最近、メールも採用されないし、「ねつもじ」を聴かないで「石橋貴明の GATE 7」を聴いたら、話が面白くて、アイルトン・セナの話とか、星野のスローカーブを素手で捕る中島監督のことを「なかじー」と呼ぶ、ホリちゃんと赤堀のことを呼んでいる。この間まで、鈴木保奈美がホリちゃんが送ってくれる静岡の緑茶、飲んでいたのか！ とビックリする。

内容が豪華☆ ひがもえるさんの話と相対評価すると、藤川くと電話で話をきいて、先発五回までしか、もたないから中継ぎになったと。最終登板でも 149 キロ出ていた、村田兆治みたいに還暦で 140 キロ投げれるんじゃないか？ (センテンスの最初の方に、何かちょっと、プロ野球選手じゃない人の名前がある)

野茂が大リーグに行って、一滴も酒を飲まなくなった話やいろいろ聴けて、まあ面白い。

豪華だ。東京・・・許可局の事じゃないけど、庶民の話を聞いている場合じゃないと思った。だけど聴ける時間が限られてるから、シャツキステの閉店が「ねつもじ」の事実上の最終回。「スタン・リーと仕事した」「湖川さんに会った」等の一番豪華な長濱監督の話が聴きたいのに、場が無くなってしまい聴ける機会も無くなって、ベストオブ長濱話の『アクアマン』を更新できなくなってしまった。次が「ブレイド？」と繰り返すヤツ。

「レイズ・ア・サイドブック」を画像を足した。広告だと思ってほしい。あの手作り半券は、本物そっくりで、ニセモノと誰もわからないんじゃないか？ それにしても、やらせギャグは写真に限る。

「プロモーションブック かなしみロボットV号」は「青天を衝け」のパロディを修正。

「ヤングライオン 7.1」を用意して、「悲しみロボットV号」が頁数多くなったから、分割の意味がある。

小さい文字指定

コーネリアスさん、『行け！ 稲中卓球部』の実写映画に出演するために、わざと主犯格をしていたと、手下にいじめをやらせていたと告白。悪質タックル事件で言えば、監督やコーチみたいに。(来年の選抜の行進曲は「デザインあ」)

動物の糞食や、ペドフィリアでもある事を役柄の上とはいえ宣言してほしい。

ピエール瀧さんとか、清原とか、籠池夫妻とか、出てほしいな。(八月十一日の報道により中田翔も出場決定)

「悪友たちに…」の方を修正。

単純に太田光くんは、うんこ食ってバックドロップされているのを、爆笑問題 youtube にあげればいいんだよ。焼きうんこを使う。先生も発狂していたから、適材適所。

喜劇のマクガフィン焼きうんこという話。

それで、解決はしないと思うけど。

○●丸でやるネタ、太田くんが小山田さんと同じことをしていたか、あるいはどこからコントロールされて小山田擁護になったのなら、それならちゃんとうんこ食ってバックドロップを引き受けないといけない。

そうでなかったら、くう様が破裂しないよ。

いじめ防止・啓発番組に出演して、心葉ちゃん？ や中川翔子と共演していて、小山田擁護するのは、辻褄が合わない。

それを言ったら、太平洋戦争・大東亜戦争を肯定する事になる、「当時の価値観」という視点は、まずいんじゃないか？ 当時みんな近代国家は覇権主義で近代帝国主義で領土を広げていくのが、当たり前で、それが当時の価値観だけど、反戦平和主義者として、矛盾しないか？ 左派なのに大丈夫なのか？

妄想大河ドラマ○●丸では、みんな代わりに田中裕二くんがやる事になる。

2021.7.11 焼きうんこ謝罪

「ヤングライオン セヴン」に焼きうんこの画像が、今度こそ足されて載っているはず。

これで、焼きうんこ問題が解尻（「かいけつ」と読む）。

ほとんどの読者は「焼きうんこが載ってないじゃないか」と、憤っていたと、思う。後は長州力みたいに。（ちゃんとした発言は『真説・長州力』に書かれている）

「プロモーションブック かなしみロボットV号」は何か修正した。

具体的には「メソッド&システム3」で焼きうんこみたいな話。演劇で大事なマクガフィン是人糞という話である。要約すると。演劇メソッドはそのためにある。「青天を衝け」のパロディエピソードも、だいたい同じ事を話している。

後は事後報告。

いつもの如く「VVF」の無料配信を五日間していたけど、Pubooで追っていた人には、必要のない読み物なので、こんなところで報告するのも、何か違うと思う。

☆どうでもイクシー報告☆

確か、この日に「YOUNG LION Sixq」を警告表示に切り替えたはず。

今まで、していなかったのが、おかしかった。

テレビでろくでなしドライバーをかける時にも、ワクチンの副反応で飯伏くんがどうのこうのになって、憶測を呼ぶのだろう。男色ディーノがキッスすれば、副反応も治るのではないかと？ 愛の力で？

ワードソフト「ギリシャ」と入力すれば変換されて ㊦ と出るけど。

ギギはねえ。原作（中巻）の美樹本さんの挿絵で、今度フェイトくんか、なのはくんで再現したい。（といつつベスの沐浴で似たような構図）

☆後日☆

誤嚥性肺炎と診断される。

そして、大事な東京ドーム7月25日も欠場。

2021.7.8 Fiveleafsclover2 をアップ

「レイズ・ア・サイドブック」に画像が足されている。
ステーキ肉を焼いたのや、焼きうんこの裏。

「ヤングライオン セヴン」に、「ルナイズマイン」の元ネタ「鉄人兵団」と焼きうんこの話題が載っている。(たぶん、赤いメガネの広告が足されている。のだが、失敗していた)

他の「ヤングライオン」にも何か足したような、越中詩郎が志郎になっているのを直したとか、細かい微調整だから、わざわざ言わなくても。

「ヤングライオン3」の「ご説明させて下さいII」のテキストを、久しぶりに修正とか、完成しないんじゃないか？ これ。

「VVF」を単独で、といっても、抱き合わせがあるが、アマゾンさんのキンドルくに、公開されている、はず。

その影響で「プロモーションブック IV号戦車」の「真実への鉄拳」の話を短く、掲載版に編集されている。

小さい文字指定 (に早くしたいが、一年ぐらい言っても、まだできない)

「悪友ども」が更新、「悪友たちに新しいお友達ができました」がアップされているはず。

成功か。

失敗しているか。

青柳対策の対策で阪神タイガースに触れたら、ちょっと、タイガースが調子が悪くなったり、小林くんをトレードで放出しないで、炭谷くんを楽天オークションにかけて、落札された。

社長・殿下の前では認めるけれど、水島引退はデスブログとして認めない。老衰だ。

大阪なおみも「全身タイトダ」といじったのが、本人が気にしてしまい、気に障って心を病んでしまうし、『ギャンブルレーサー』を地でいくギャンブル狂の桃田くんは、バトミントン協会会長になったら、「強化費用を倍にする」と賭け事に使用。それを森さんみたいに叩かれたら、「森いじめするな」と。

それなら菅ルイージだ！ 笑いながら「残念なことになりましたね」

… OTANI SHOW HEVEN とか、書かなくてよかった。

デッドボールになりそうだったから、タカさんが大島さん(元・中日と日本ハムで野球をした人)のモノマネをするネタを入れたかったけど、いれなくてよかった。

何か、字が書いてある。

張本勲。

宣伝した 広告した 売れなかった



shinSENDEN042.jpg

大人になったらジブリを卒業して
ルナ・イズ・メインみたいな
ハーレムロボットラノベを読もう

高畑勲の追悼批評本「大人になったらジブリを
卒業しなさい」アマゾン キンドルで発売中

shinSENDEN044.jpg



いしかわじゅんの広告 15.jpg

あり思の製作日誌

日記 『あり思』制作日誌その十八

いろいろ設定を詰めていると、ダメだなあ。

空欄があったり、決めたのに変更して、また変えて、それで資料見て再々変更みたいな。

中世の騎士の資料を読むと、騎士で無い人に捕えられた爵位の人が、「オメェ、騎士でないなら、オレが叙勲してやる」と、どこかで入れようと思っていたけど、西宮騎士団の一人、盾持ち小姓の誰かで、というのは決めていたけど、どこの誰を、どの段階でするのかは、決めてなかった。(こういう事をやっていると『アリーテ姫』を高く評価するのがわかるだろう)

あんまり、ソネット集等には手をつけないでいたけど、そういうモノの中には「不死鳥と雉鳩」があるなら、ファンリー(フォンリーじゃないか?)はもう、鶴じゃなくて不死鳥でいいのでは? (ちくま文庫の詩集が原文もあって、買い。ローリング内沢のクロスレビューで言えばオススメ)

ルドルフ王は、やはりジャーメン王にして、選帝候の一人にしないとダメだ。それで公爵と戦闘卿と、ファーディナント大公がなぜか、というかプロスペローがいない事で、なかなか、そしてデズデモーナの父が選帝候を得る、なんとか五選帝候を揃えて、なんかあって、いろいろ、その社長(殿下)の前で話した大鬼畜王? ヘンリー八世? 場合によってはリッチモンド生存シナリオ。(きちくりゅうおう?)

スペイン王とフィリップ陛下が争っていて、もうシャルルマーニュの再臨と呼ばれるまで、「内定」をいただいている。

みんな青薔薇を手折るか、枢機卿会議(コンクラーベ)で悪魔卿以外が青薔薇を手折るか、そういうところまでは、なんとなく考えているが、法王様をオクテヴィアさんにする展開だけど、ゲームを攻略していくと、モンマスさんの『ブリテン列王記』通りにシャルルマーニュの再臨で12勇将を指名できる…あんまり考えなく、作っているなあ。やっぱり『アリーテ姫』すごいなあ、と。

そもそも、「冬物語」のポリクリーズさん? ポリクニリーズ? だけど、例の内陸国なのに海岸、「それ書き間違ったボスニアを代入した方がいいのでは?」と誤配法だから、う～ん。どうしよう。(正解はポリクシニーズ POLIXENES)

たぶん、本編でも描くと思う、ヘレーネ(ヘレン)を一人に圧縮の技法で、「あの仏王(正式に即位していないんじゃないか?)を父ちゃんの薬で治しちゃうの?」「なるほどロビンくんが惚れ薬で」という遍歴で、最終的に浜辺にたどり着く。

神代・神話世界まで遡るといっか、ヘレンさんがトロイまで流れてしまい、なんとなく結末は誰もが知っているので、いいか。国を滅ぼしてしまう。

本編で語るか、どうか、同じ名前のクローディオが二人いると、かなり色分けが大変。キャラクター名が同じなら、圧縮してしまうという方法論を取ったが、こちらは逆に分割したまま。そこは生のまま。(圧縮の反対は解凍だけ)

いろいろネタを拾って、女教皇ロアンナ伝説は、伝説としてそれはそれで面白い。

絶対にハロルド作石さんの『七人のシェイクスピア』で参考文献にされない「シェイクスピアを読んで、考える」という、アマチュア研究家の私家本を参考にして、女教皇伝説を仕入れて、何か変えたいというか、注ぎ足して辻褃合わなくなるかもしれないが、四教皇の年の一人に。

だいたい決まっていたけど、ムリにねじ込んで、「じゃあ、あの赤ちゃんどこ行ったんだ?」「赤ちゃんほしいな」「炎(青い炎紋)の孕ませ」(ルネちゃんがああなってクローディオくんが、わかるでしょ?)という事で、作中で話題になるのは、最終教皇(イメージキャストは市村正親)とアントニウス法王だけ、だったけど、「(お腹を押さえて)ううう～」と入れた。

「ブルーローズウォー 第一回」は登場人物が多いからもう出ている。(アーサー王伝説でいいんじゃない?)

元々は、もちろん古代ローマで東西正副の四人の皇帝で、この年から統治するというのが四皇帝の年、だったはず。四分統治の事については正確には調べてね。社会歴史地理の摸擬だから、史実に火を入れたり、菌をまぶして発酵させる。

『風雲児たち』史観だから、みなもと太郎先生、亡くなってしまったけど。

歴史修正主義でデズデモーナじゃなく、ピアンカに葎柄があることになって、そのなんというか、葎柄をデズデモーナも持っているから、このディズがガーター勲章を持っているのか、イザベラが私物を渡すのか、ちょっと混乱するかもしれない。(なかなか本決まりしない)

皆が気づいているから、女教皇の隠し子の力で、左右反転に修正するんじゃないかしら。

昔ちょっと描いていたのである。

こんなことは小学生の頃からやっている。

板垣恵介さんが、格闘技マンガを描くコツを教えてくれと同業者に訊かれたら、小学生の頃から「痛みを表現する」ことをしていたと語っているけど、それと同じ。河森正治さんとか、子供の頃からレゴで遊んでいたから、変形をデザインする事ができる。変形デザインなんて、メカデザインの中でも難しい部類だ。

ずっとやっている。今でもやっている。

ただ、現実はそのような労働賃金をもらえるほど、優れているわけではない。答えが出ちゃっている。小学生の頃からスポーツをしてもプロスポーツ選手になれるのは、ほんの一握り。同じなのである。

そこには才能が無いという、わかりやすい理由がある。

苦しいが、事実だからしょうがない。

望都先生が言ったら、イヤみになる。

どんなに言いつくろうと、才能が無いという事実を認めるしかない。やはり同じ事を繰り返せば、「大迫ハンパないって」と言われるぐらいでない。あるいは、プロ野球の

スピード化についていけないようなもの。140キロのストレートをアウトローではなく、150キロのカッターをアウトローに決める時代には必要でなくなる。

保有効果バイアスだけど、ティモンディ高岸くんが始球式で140キロを投げても、正ドラフト、育成枠にも引っかからない。

そもそもスピード化は数年前の話題で、今、レベルが上がって昔ならNPBのドラフトにかかる人が、地域リーグでなんとかやっていくような時代である。その現実を伝えてない。

大谷くんがいるのは、いいよ？　だけど、次の世代の大谷くんのような人材が、野球をやってくれると思う？　そこを誰も杞憂していないが、杞憂している人は書籍を出している。(多くの野球ファンはスルーしているし、それを促すように大手メディアでは野球指導者の犯罪が報道されない。野球に人材が流れなくなることを懸念しているようだ)

変形デザインができることはすごいけど、最近は何か、評価されていない気もするが、これもレベルが上がって、マイケル・ベイの映画『トランスフォーマー』の変形通りでないと、ダメらしい。玩具が。「トランスフォーム　ピポパポ♪」で変形できるだけで、すごいのに。

もうそんなオモチャじゃ消費者が満足しない。

贅沢病？

片渕監督はわかりやすい。

実力十分だった。後はセールスがついてくるか、だけだった。

本題に入るまで長かった。

マンガの技法とか、描法などについて、触れたいのである。

その既存のマンガを読みたいなら、書店に行けば、いくらでも手に入る。

お金を払わなくても、手に入る。商業媒体で広告を見ればアプリで見れる。

それもイヤだと

マンガの森を見ている

フリーライダーと変わらない。

マンガの森の問題を煽って、サイトを作った人を取り締まる。

さらに、海賊サイト反対の広告を出して、となってくると、

出版業界を巻き込んで、

自由競争を阻む

ここを裏取り調査をする。

取材を深くすると、ほこりが出るだろう根深い問題

規制する天下り団体とかの話題をすると、

かなりあやしい。

紙で描く問題、それに答えを見出せない。

切り絵とか、いろいろアイデアは出しても、なかなか実行は難しいのである。

ジオラマを作って、その前にキャラクターの絵を置いて、山は書割、木の一枚絵オブ

ジェ（手抜木）で写真撮影の素材にし、
後は応用で宮殿、聖堂をパターンで作って、使いまわして、
作業効率を上げて、
第一巻でしていたようなチープ特撮みたいな事も、もっとやれたと思う。

マンガなのにマルチプレーン的な映像で背景がズレて撮影されているとか、素材をたくさん作れば、アニメ制作のバンクシステムのように、効率が上がっていく。（結局水彩画で凡庸背景を作る程度）

ライティングが大変。統一された明るさで、撮影しないと、色温度までは、さすがにやらない。

いいデジカメを使わないといけない。一眼レフを買いたいとか、そういう余計な出費がかさむ。

みそ先生の『オールナイトライブ』で、マックに手を出したデザイナーは、CGが作られて仕事が舞い込んで、収入が上がるけど、マックの周辺機器を買い換えたりして、自由になる不可分所得がマック導入前と同じマック地獄に陥る。

それはヤメよう、という、事に。

西原さんのマンガ、高須克也と豪遊してる写真、お金持ちに寄生してVTRの豪華さを作るテレビみたいな、そういう事をすればいいかなあ、とは一瞬思う。（アニプレックス社をチラッと見る）

紙よりも、セルを使い始めるといいかもしれない。それはペイントソフトウェアを使いこなせば、実はできる。

そんな、最中、さて「ブルーローズウォー」の新エピソードを描こうと思ったら、紙が手に入らない問題が発生した。いらないイベントが起きた。

テクスチャーの維持ができなくなる。（プリンターを新調したら全部ふっとぶ）

ブリテンを出るまでは、同じ紙を使えと、確保できたけど、

「いつまでも、アニメイト（文房具コーナー）で売っていると思うなよ」と言われたような気がする。

逆にデジタル化したら、描画タブレットの液晶が壊れたら、どうするのか？ アマゾン
だけじゃなく、ひいきの電気屋、量販店で、いつもの用意できるように、見回りに

作画用タッチペンがどうにかなっちゃったら、どうするのか？ 感圧式じゃなくて、
静電式だと、ちゃんと感知するペンが必要になるような、同じ問題だと思う。

どんなに筆記用具が進歩しようと、そこは変わらない。

道具の進歩があろうが、道具に何かアクシデントが起こるのは、変わらない。

幸いなのは既存のマンガと同じものを作る必要が無い。

クオリティー低いモノと思われがち、
変にクオリティー、とくにビジュアル面で良くしようとか、いらぬから。

その要求には、応えないし、その技術が初めからあるなら初めからやっているし、応えられない。

ほかにマンガがあるから。

もしかしたら、電子書籍が売れたら、ちょっとアシスタントを雇うまではいかないけど、何か外注に頼んで、僧院やかねてから予定にあった仮設サウナ（持ち運び可能な王族なんだからこれぐらい持っていないと）の作画をしてもらう。

背景をコンポジットしてもらうとか、物撮り…もしかしたら、日本語堪能な海外の人に、「スコットランドの城？ あそこ近所だから撮ってくるよ」と頼めるかもしれない。で、締め切りを設定してないから、遅れる遅れる。23日（沙翁の月命日）に間に合わないぞ！

マンガプロダクションでもないのに、アシスタント・スタッフに発破をかける、そういう面倒な事をやる破目に。

その前に描画タブレットを手に入れて、かなりメモリを増設したちょっと改造したPCという、現代マンガの作画環境をそろえないといけない。

最近、ここで制作のハードルがあるようだ。

紙とペンとインクで、マンガができていたのに、パソコンと描画タブレットとタッチペンを一式揃えないといけない。いいソフトウェアも、選ばないと。

そういえば、また話が戻るのだが、プレイしていない『ラングリッサー』で「どうしてこんなビキニアーマーの女の子たちばかりなんだろう？」と、少し不思議で藤子・F・不二雄であった。プレイした事が無いため、偏見でビキニアーマー・シミュレーションRPG、それハイレグファンタジー？ と、思っていた。

「それは皆さん、同じではないのか？」

ちょっと考えたのが、資料的には、「ビキニアーマーはドレスを描けなかった」から起きたのではないかという、「なんだかなあ」な結論になっている。

今は資料充実している。年代測定的にも、そこまで資料を読み込んでいないが、できるらしい。植民地からたくさんコットンが仕入れられると、変わってくるみたいな、なんかそういうのも、あるのかもしれない。（後日、資料的な裏付けはとれた）

新書を扱う本屋さんに行けば、資料が売っている。そうした資料を見ると21世紀になってから、マール社とかがガンバって需要に応えていたんだと思う。古書店にも古い資料が手に入る。

本編より先に書いてしまったようだけど、
なんとなく、イタリアっぽい、なんとなくイギリスっぽい服しか再現しない。
突き詰めていくと、片瀬監督になる。

日本国内の資料のみならず、アメリカ軍の資料まで見るクレイジーっぷり。プロ特定厨。

アリスソフトさんをデベロッパーにするのは、そのあたりのいい意味でいいかげんなところ、まったく考証をしないわけじゃないが、完全な考証は、はじめからやらない。

(相対的にわかりやすいのだと、オウガチームでタクスティクスオウガみたいなものを作ると、考証に時間がとられて、さらにおもいきったゲームシステムを採用できない)

ここまで考証したらOKというのは、プランナーが判断して、最終的にはディレクターが決定する。

デザイナーと音とプログラマーに任せたいが
サウンドコンポーサー、音響担当者に

「ここ、『クレオパトラの夢』のフレーズを入れてみて」

わかりやすいことをして、パトラさんの登場時にはかかるとか、絨毯にくるまっている？

アニメ『赤毛のアン』の「スコッチ・ザ・ブレイブ」みたいな曲をマルコムくんに、ホットスパーの時にも流用できるような、なんかそんな曲を作ってもらおう。

「これ、イタリアっぽく。でもキャラクターの性格に反しない」と課題を出してちゃんとこなせないと、労働賃金って出ない。ちゃんと榊田省治さんの課題をこなした私ですら、出ないんだから。

本編で語るか、出陣前の「物語の歯車はこのような軋む音を鳴らす」を、その土地土地の曲調、モードにしてもらう。

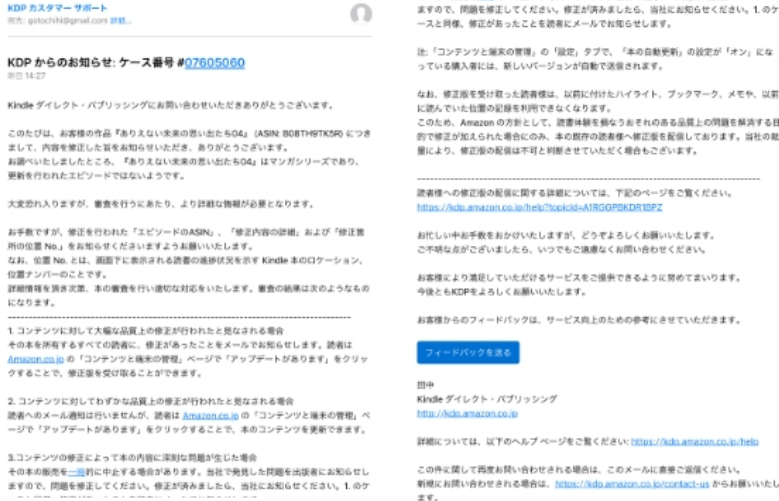
坪内訳の単行本があり、その挿絵あたりが参考になる。

ちゃんと書くと、県立図書館に、持ち出し禁止の単行本に目を通すと、外してはいないけど、微妙に考証不足なんじゃないか？ という挿絵で、それでも当時の少ない資料でちゃんと描いている。今なら図画のある本があるけど、スケイルメールという言葉が先にあって、「鱗よろい、なにそれ？」という描き方がいい。全身タイツに鱗がついているような、20世紀までのアメコミみたいな、

いい具合に腐っている。

頁を入れ違ってもアマゾンさんは頑なに再発行を
許さない

頁を入れ違ってもアマゾンさんは頑なに再発行を許さない



FLC2gazou01.jpg

「シェイクスピアロマン 第二回」（第2回と便宜的に付けられている）は頁入れ違いで掲載していたと、発覚した。

そこは私のミスだから

マンガ雑誌で連載・読みきり関わらず、頁入れ違いがあったら、次号で順序通りの頁が載る。

印刷費用が上乘せされても、経費がかかっても載せる。

だから、入れ違いがあったら、直してもらわないといけない。

Kindleの機能上、再編集後の反映が、なされない

気づかなかった。

返信メールには

いろいろ屁理屈は書かれているけど、マンガには線を引いたり、なんか書き加えたり、何かしないだろう。（画像の上メモ線引きは、やろうとおもえばできるらしいがそれが消えてしまうらしい）

定型の返信メールを返す労働と、再発行なのか再出版なのか、そのボタンを押す労働は、ほとんど変わらないのに、なんでしたがないのか、

どのエピソードのどのページを入れ違ったのか、修正箇所ナンバー、つまり何ページと何ページが入れ違っていたのを、詳細に書けと。直した後なのに、今更調べて申請しないといけないらしい。

「めんどくさいなあ。ぐずぐず言わずに全部やれよ」

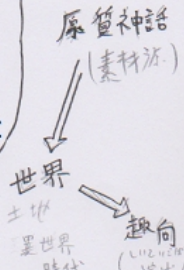
と、思った。

エピソード、最新のヤツに決まっている
影響が少ないうちに、

ソフトバンクと同じで、めんどくさい契約解除手続きで
契約解除させないようなものなのか、

遺聞継承を終えた読者には復習だと思われる

原質神話
世界観
趣向
については
説明不要だと思われ
ます



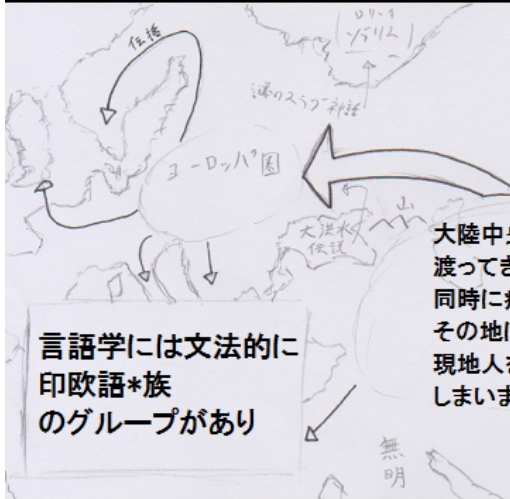
原質
冥府(黄泉)
に行き
「けして
ふりがた
ない」で
出口の光明

▽ギリ
▽ヤ

▽日本

有名な
オルフェウスと
イザナギの
黄泉渡り
は世界は
違いますが
同じ原質神話

歌舞伎の首実検と沙翁戯曲の
ヘドトリック等



彼らの語る神話が
大陸に伝播して
千の顔を持つ英雄
の像が出るのですね

大陸中央の遊牧民が
渡ってきて彼らは
同時に病原菌も運び
その地に住んでいた
現地人を滅ぼして
しまいます

言語学には文法的に
印欧語*族
のグループがあり

同じ原質神話でも
アジアの端や
北欧では世界
や趣向が違う

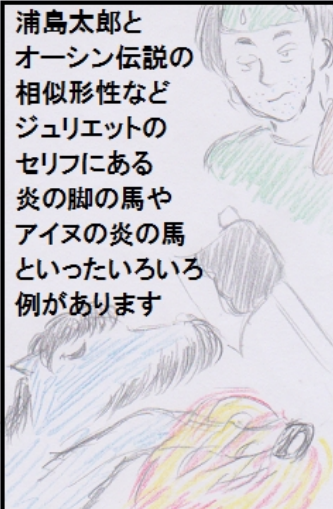
元になる原質神話
である大蛇伝説が
一つあり

地方地方に
ローカライズ
されており

ナーガ(印度)
ヨルムンガンド(北欧)
ヤマタノオロチ(日本)
ヒドラ(希臘)

オーストラリアの
虹の蛇は別?

浦島太郎と
オーシン伝説の
相似形性など
ジュリエットの
セリフにある
炎の脚の馬や
アイヌの炎の馬
といったいろいろ
例があります



前頁から続き 原質世界趣向が三つが同じなら合同の条件、二つ以上が同じなら相似形性、一つしか同じじゃないなら「少し似た話」という算数に毛の生えた初級数学ですね。

基本 原質と世界と趣向は勉強の時間量が違います 後に社会歴史地理の模擬

液体の回復アイテムがある場合 世界で異なり趣向でヴァリエーションが増えます

これが小道具 (消え物) の扱い方ですね



ふきだしの内側におさまらない時は「材源」に短くします

原質(素材源)はデータベースで世界観に合わせて加工され趣向で増えていきます

データベース化された素材源 (原質)

世界 → 趣向

世界観によって変えますが原質を「そのまま」「火を入れ」「腐らせる」

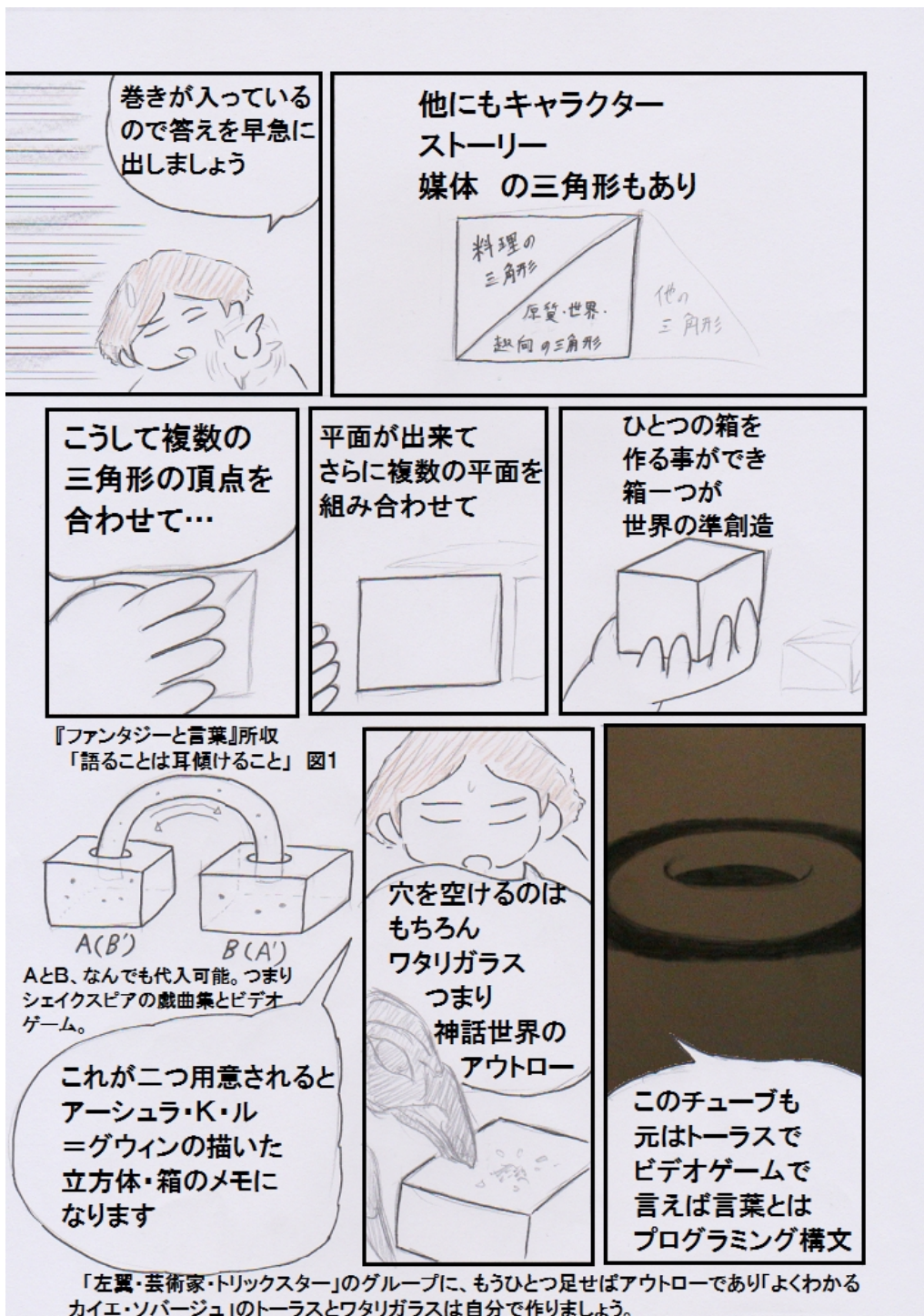
趣向も「生のまま」出すか「火を入れる」「腐らせる」中沢の三位一体モデルのように

ある種の三角形の図解

ジャンルによって三角形の大きさが違い...

…料理の三角形と三位一体の三角形を一つの面にしてさらに...

ここまで読めばわかるように中沢新一さんのことです



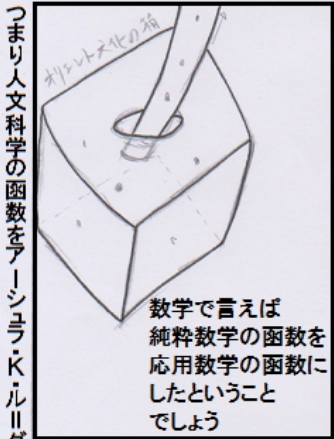
sheRoma10.jpg



そのトールス
を切断するの
アレクサンダー
大王のように

世界という箱が違っても
内容を行き渡らせる
ことができるのが
アウトローの力ですね

ゴルディアスの結び目
を切ってチューブにする



つまり人文科学の函数をアーシユラ・K・ルルグウインは描いていた

数学で言えば
純粋数学の函数を
応用数学の函数に
したということ
でしょう



今回は急いで
答えだけを
出しましたが
計算法・
解法は…

自分で見つけて
検算して正しいか
独自に調べてみて
下さい



はじめから
カイエ・ソバージュ
に書いてありました
中沢は天才でした

天才がこの世に存在すると
すれば 中沢新一だ



人文科学の
マッド
サイエンティスト

さて 原質を
どう料理するかの
火を入れる

つまり 要は
火加減ですね

よく比べられる
戦国無双と
戦国バサラは

原質である戦国時代の
文献(データベース)を
火を入れているか
腐らせるの違いに
したくなりますが
これは…

火加減の違いでしょう

できるだけ文献
の通り生のまま
が無双シリーズ
で火を入れ
過ぎているのが
バサラシリーズ

火
火
火
火
火

粉
中
倍

中
時間
時間
時間
時間

(水)
(水)
(水)
(水)
(水)

倍
倍
倍
倍
倍

おろし
おろし

炎色反応のように
色分けがなされる

おろし
おろし
おろし
おろし
おろし

シェイクスピアロマンの場合
バサラくらい火は入れますね

一応
腐らせるのも
咀嚼 醸す 腐る

これはめまいと同じ

ちょうど良ければ
爽快で 過ぎると
めまいがして
不快が度を越すと嘔吐

府肉

腐了 眩暈

かそけ 暈

くちか汁

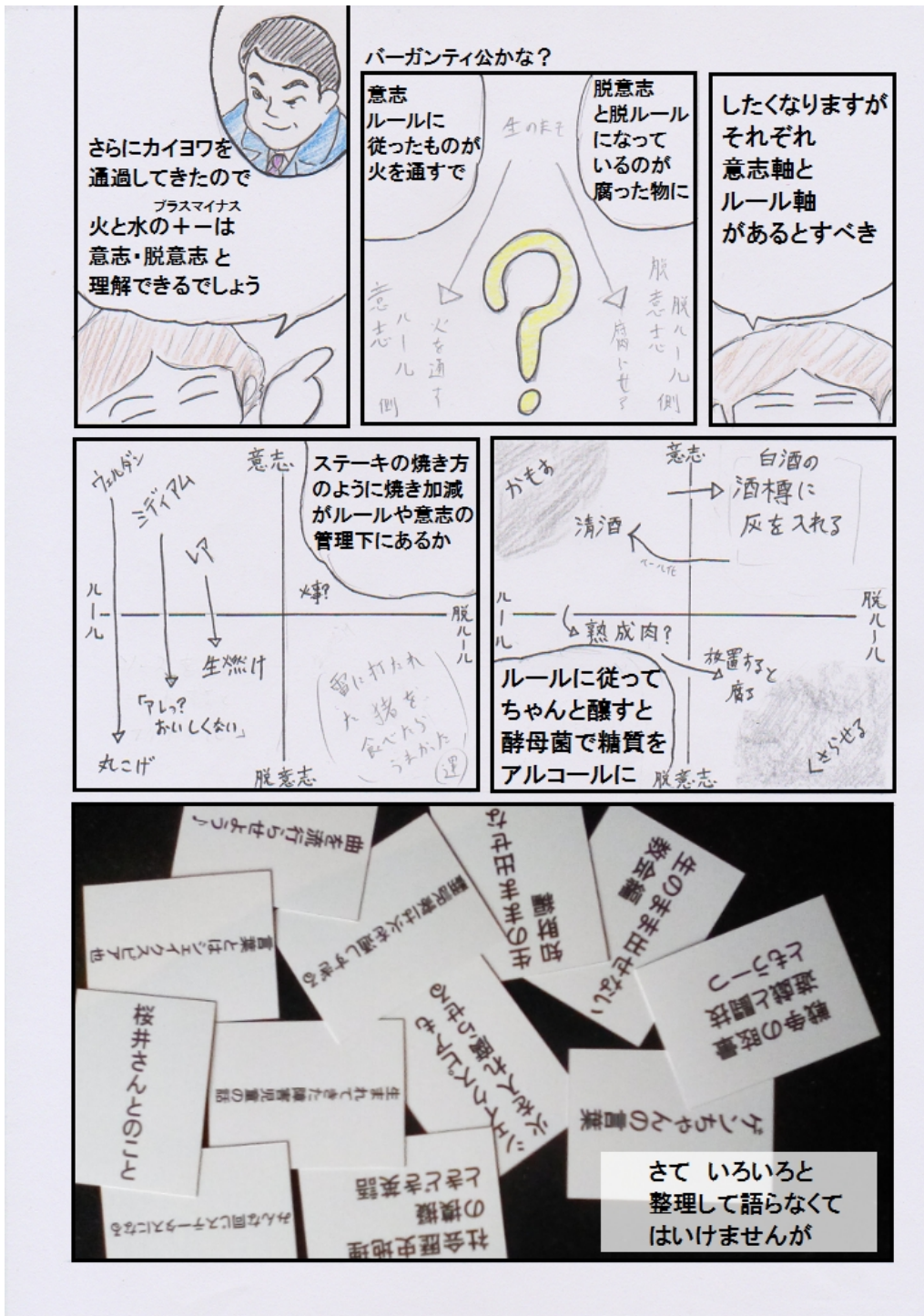
おうと
めまい
そうかい

フローチャンネルを
通すのと同じく
おそらく立体で
スライスしますね

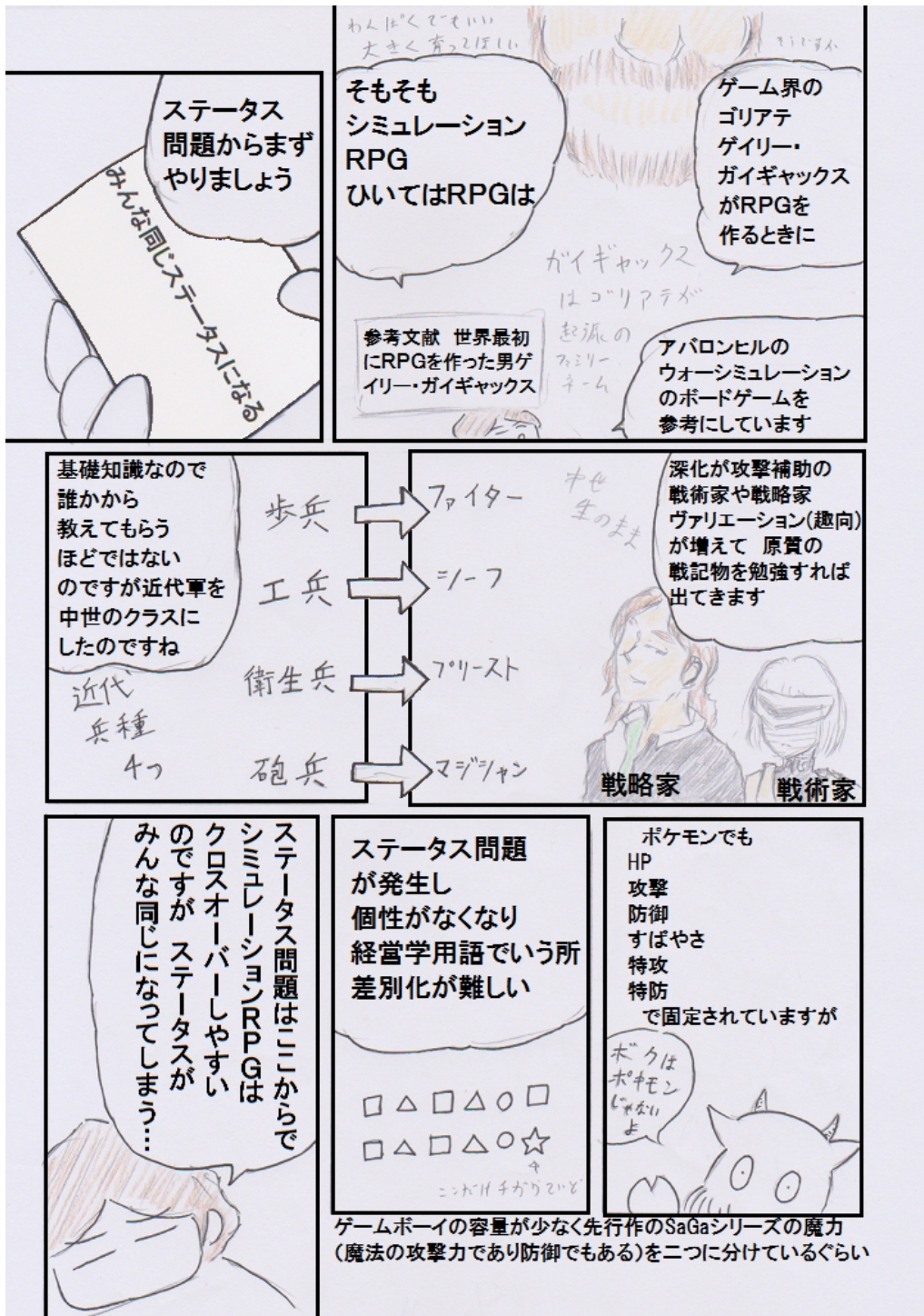
菌量

腐りすぎ”
おいしい漬け物
かもし足らず”

時間




sheRoma13.jpg



sheRoma14.jpg

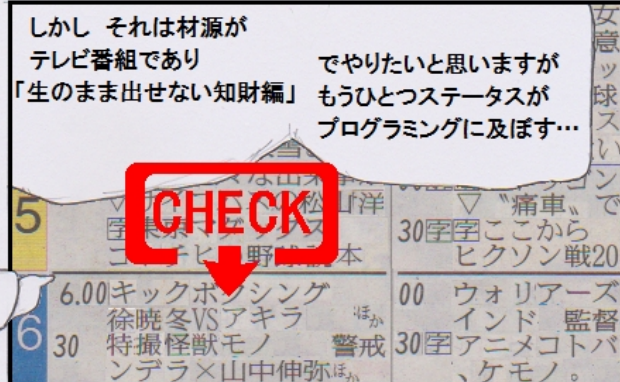
きょうさは(精密性)で命中率に関与し、トリックルームのきょうさ版のあんべこんぺ空間(仮)の話題になります。そもそもトリックルームは特撮の元ネタ(素材源)のマクー空間から来ています。

これらに一つ
きょうさを
足してみましょ
うという思考実験に…



しかし それは材源が
テレビ番組であり
「生のまま出せない知財編」
もうひとつステータスが
プログラミングに及ぼす…

CHECK



ドラクエのダメージ計算式がちょっとヒネってあるのは
先行のRPGとプログラミング構文が同じになって
しまうからでは? 元ステータスが同じだから起こる

先行RPG式) $アキカ - 防カ = ダメ$

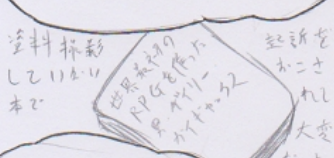
DQ式) $(アキカ \div 2) - 防カ = ダメ$

他の式) $(アキカ \times 倍率) - 防カ = ダメ$

ドラクエのダメージ計算式

プログラミング構文は
著作権が認められていて
特許申請しなくてもいい

なんらかの醜態
や火を通さないと
知財権に触れます



これも早急に
答えだけを
言えば
「シェイクスピア
ロマン」

の開発は
アリスソフトさん
にお願いします

他に頼むくらい
ならそもそも
造りません
フィックス

これで答えを
言っているような
ものですね

注・もともと違われる事は無い

最近の日記もほどほどに

ピッチャーで満塁ホームラン 7.9

ダルビッシュ有がKOされて、代わったキャメレーナ、『ストッパー毒島』みたいに、満塁本塁打を打つ。

すごい試合で、点差を撥ね返して、パドレスが勝っちゃう。

メジャーリーグが面白い。

大谷君だけじゃない。

ところで、書評の「手塚一志の再評価」内では、ちょっと松坂くん（さよならジャイロスピナー）にふれて、これは偶然で、デスブログじゃない。

OTANI SHOW HEVEN, Heaven が天国で Otani Show hell が地獄

社長と言うか、殿下の前では、「デスブログです」とゲロるけど、松坂くんは、引退秒読みで、もう全身にメスを入れた改造人間。気圧の低い日には投げられない身体になっているはず。

上原くんは税金対策でシーズン途中の引退だと思うけど、松坂くんはそんなんじゃないと思う。伊藤智仁みたいに、二軍の最終登板で100キロ出ないように、もう100キロ出ないかも。

野球ファンなら誰でも知っている松坂くんはレッドソックス時代、球数制限が厳しいメジャーで、コーチの眼を盗んで投球練習で多めに球を投げていた。そうでないと、メジャーリーガーを抑えられなかった。結果、「成績」はあげられたけど、その一年だけで後はローテーションを守れなくなり、せっかく複数年契約なのに契約年を残して放出されてしまう。そこからずっと、鳴かず飛ばず。それぐらい野茂の年間最多勝利数の記録更新という成績は、その後の選手生命を犠牲にしなくてはいけなかったほどの事だったので。

東尾が「オレの200勝ボール、松坂の200勝ボールと交換じゃなかったのか？」と石田純一にボヤいている事だろう。（西武入団の時に東尾から200勝ボールをもらった事なんて、皆、忘れてる）

本題の近本くんのサイン盗み（ミットの位置を示唆した？）と言えば、日本文理高校のサインスチール疑惑、これ「東京マダックス」のネタだ。キャッチャーのサインコードを読めるようになったから、9回の「奇跡的追い上げ」があった、と、ずっと思っている。

その時の日本文理の選手が、どうも後にプロ野球のドラフトや育成枠で球団入りしていないところを見ると、球界は知っているだろう。情報を公開していないだけで秘密共有はしている。

「東京マダックス」だと、日本文理のモデル校（ちゃんとわかる。東京日文とか）が勝つ…リリアン高校に。ところが、夕刊に国井キャップ的な人にすっぱ抜かれる。朝日新聞じゃない新聞社のところで、サインスチールしていないと、辻褄が合わないことをしていると、書き立てられる。

で、影の高野連が勝利を無効にして、リリアンを勝ち上がらせる。

こうして、日本文理の件は違うジャンルではケーフェイな、球界では、知られたことではないか？

それで、近本くんがちょっと、サトテルに・・・

打順を変えちゃダメだよ。

1 [近本 2 [中野 3 マルテ 4 大山 5 [佐藤 6 サンズ 7 [糸原 8 梅ちゃん
で9ピッチャー

これで、走れる選手が一・二番で待球策というか、慎重打法のマルテでランナーが走るから、相手バッテリーにプレッシャーを与える。

打者藤浪くんか、二番糸原、八番ショートスターターのピッチャー、九番中野くんで、交代しながら、九回までを戦うのは、どうだろう。オールスターサイクル安打の高山くんが二軍に控えている。

選手団に優勝経験者がいないのが、問題だろう。

小さい文字

「高校野球編」の丸○学院だと、1番桃ちゃん、2番大山くん、3番丸●くん、4番金ちゃん、5番クマ、6番人買いパオぞうで、これで優勝できないからね。オリンピック開催の所為で、選手（日本の四番と日本のエース）を日本代表にとられて酷使されたやおきん第二、リスカ高校は、メダルで真紅の優勝旗を犠牲にされる。

とくにピッチャーは五戦連続先発で、五連続完投の疲弊したエース。最終決勝戦なんて、右肘の筋が切れて、試合中に左手の筋を取り出して右に移植するトミー・ジョン自分手術（偏差値が高いから）をして、ラスト三イニングをリハビリ登板で抑えた。

四番打者は初戦エラーして、日本中から叩かれて、キラキラネームも叩かれて、自信とバッティングを失ってしまう。（落合みたいにレギュラーシーズンの影響を考えて出さなければいいのに。週文の落合監督時代の番記者が書いた連載で触れたか、北京五輪で岩瀬くんが調子悪くて、「試合に使うな」と脅迫電話が来て、以来WBCなどの代表戦に選手出さなくなる。選手を守っているのに「落合が悪い」になってしまう）

そんなリスカは山中さんのクローンばかりの月山富田高校に負けてしまう。

…ここまでは、冗句だけど、追記的にその後、八月十一日の報道の事は、ぜんぜん中田くんのことには触れていないけど、あれはデスブログです。

人生清原一直線。

巨人に放出。

・・・身内に甘いと思われると、「そうです」と答えざるをえないけど、「野球規則」にサインスチールの禁止を明示しているなら、コミッショナー側が処分を検討するなりした方がいい。近本くんには悪いけど、出場停止処分何試合か、やらないといけない。取り締まる側の怠慢に責任転嫁するようだけど、それをやらないと、またほとぼりが冷めたら、やるよ。それは阪神だけじゃない。

あとでした答え合わせ

十月の引退試合での先発登板では、球速 118 キロぐらいだった。

手術しても、手の痺れが取れなかったという。

ちょっと数値か外れてしまって、残念だ。

用語がわかんねえよ 7.16

なんというか、バキシリーズの範馬勇次郎が、何か、悪いモノでも見たのか、「自分以外、異性」と、急に言い出して、「?」「?」と思っていた。

なんだろう？ と、ぼんやりと頭の片隅に思っていると、それはカネジュンさんの著作、どんなタイトル名か正確なのは忘れたけど、たしか、バキがボーイズラブなんじゃないか、300日20時間ずっと考えていた、という、いったいどういう生活していたんだ？

という「?」「?」な、書籍を読んで、この場では竹宮恵子が存在しない扱いなので、萩尾望都先生の作品に触発された「風と（渋川剛）気の歌」のキャラクターの生い立ちに酷似しているとか、出版社は予算が無いのに、こんな奇書を企画出版できるんだ。

それを作者が応えている…の、だろうか。いいのか？ けして、ボーイズラブではなく、田亀源五郎さんの…ゲイの方じゃないか？ たしかに、烈海王が吹き矢を吹くポーズはゲイだと思う。『タククティクスオウガ』でも兄弟に眼を潰された大真面目キャラクターが吹き矢を吹くと、和む。

テンレンゲ、そのなんだろう、そういう男同士のカーマストロ的な、すでに千年前に到達している。（現実にはUFCの登場で遅れていると知られる）

そういえば、渋川剛気が指をちゅぽちゅぽしてから、鎬くんの身体に指を突く（妄想大河ドラマの中でも入れたネタ「女性の好きな穴作り」）のは、そういう暗喩だと。ビスケット・オリバの筋肉球にバキが入るのも、同じだろう。

中島梓さんが存命なら、何か言いそう。

ちょっと「ユリイカ」の本（「女オタクの現在——推しとわたし」）を読んだら「夢小説って、そういう意味だったんだ！」と、思った。これ、もうキャリアがあるから、言っても大丈夫だと思うけど、悠木碧、まどかちゃんのを読んだら、「俳優訓練か足りない」と思った。（← 無責任な発言）

それで『スーパーカブ』での事ではないけど、ラジオで # スーパーカブ と、渡部さん（アンジャッシュからリークに改名した方がいい）が言っていた、「名前の前にハッシュタグを付けて、ツイートして下さい」と、そういえば最近言わなくなった。

ケンドーコバヤシさんなら「渡部さんの方に何かあったんでしょうかね？」と。ソーダストリームで作った炭酸水を飲みながらとぼける。水の飲みすぎで多目的トイレに音入れに行く。（帰ってくるとサイフから一万円無くなっている…プロフィールに書いている通りだから）

シナリオ的に問題があるだろう。なんで礼子はヘルメット持っていたんだ？ 礼子はかなりのプロブレムキャラクター（要注意人物）なのだけど、録画したヤツを消しちゃって検証していないけど、何でヘルメットを修学旅行に持っていったの？ 『はいからさ

んが通る』のアニメ映画ではやっていなかった、「こんな事もあるかと、ダイナマイトを用意しておいてよかった」と同じで、超ご都合主義な「かさばるだろ！　すぐハッパかけないと酸化するぞ」と、悪口を言っているわけじゃない。

『スーパーカブ』の話じゃなくて、噂で、修学旅行でヘルメットを持っていた「有名人」が礼子という名前で、アニメのキャラクターと名前だけ同じだった…まあ、いいか。道路交通法違反したとしても、点数が引かれるだけだから。

どこまで、フィクションを許容できるか、リアルならそもそも礼子はいないし、アメリカとドイツが結婚して、『ヘタリア』が産まれるという、『ヘタリア』の女性読者が怒りそうな、「そんなカップリング（用語）はダメだっ、絶交！」となる。

何か、文句を言っていたのも、「これ、食ってみろ」と薦められたモノを吐き出しただけなんじゃないか？　立場上、薦められたら、断れない人に薦められて、よくわからないけど話をあわせるために観ていて、道交法違反した時に「それ、みたことか」と愚痴垢で転嫁したモノを「愚痴っていた」だけじゃないか？

嗜好は人それぞれだから、観ていてもわかんない人たちがいても、おかしくない。原因になっている場合があるのでは？

薦めた人自体が、いつもこういう事が起きて、辟易するだけだと、今後も予防されない。辟易している側が人に合わないモノをまた薦めて、それで少しでも何か文句があるモノを発見すると、薦められた人が「ワー　キヤー」言う。その構造を理解しないと、作品を啓蒙と言うか紹介するネガの部分をもっとく見てない事でまた繰り返になる。（違うかもしれないけど後で読んだ『遅いインターネット』で「ドナルド・トランプを生み出したのは、あなたたち自身だ」に似ているかも）

『ウマ娘』でも、似たような問題があるのか、ウマ娘おじさんがJ R Aのレースヒストリーをどうのこうの、言っていると、会社の部下の人とか、裏アカで何か文句を言われていると思う。会社の上司の前では、そんなことを言えないから、合わせているけど、陰では「ウマ娘、〇す！」と、トウカイテイオーが哀しむ事を言っているかもしれない。（「会長」と言ってシンボリルドルフに抱きつく）

よそう、よそうと、ついに書かなくちゃいけない話題に入るけど、恒例の『アルスラーン戦記』のネタバレみたいな、モノだから、「よしなさい」と言われても、ついやってしまう、つまり、

「青りんご、かじった跡が無いの、ブルーレイで修正しろよ」

と。

噛んだ音を鳴らしているのでは、もう修正するしかない。放送した瞬間から知っていた。ずっと思っていたけど、口を出したり、書いたりしなかった。（「アニメを観た」のコーナーでも、録画したモノから静止画を抽出して決定的な瞬間を描く絵を描かなかった。礼子の代わりに国井さんが青林檎を見ている）

この話、『スーパーカブ』の話じゃないから。バキの話だから。

スーパーバキ。

用語の話だから。

結論は山梨はおとぎの国で礼子はおとぎの国の住人。たしか『クローズ』の舞台となっている地方都市があるらしいから、あんな番長マンガをイノベーションしているけど坊

屋春道は現実には・・・「筋肉体操」でアレックス・ラミレスのお腹が大きすぎる。それと同じで、用語があるのかもしれない工作だったかも。

道交法違反だ！ よりも、あの映像は致命的。なんだけど、ラミレスのお腹大きすぎるぞ、と同じく、皆文句言わなかった。

長瀬さん（珍しく漢字変換される）は、結局部長さん（ダイナミックボディ）の下位互換であったという、真実を描く悲しい物語だった。少女マンガならどろどろして、見るに耐えないことになると思う。

これ、書くのよそう、よそうと思っていたけど、夏の暑さにやられてしまい、よせばいいのに、しちゃうけど、先輩をキープ（昔の言葉）していたと思っていたら、後輩をキープしていた。

共依存関係の鎖自慢、みたいな、あんまり言い過ぎると、悪口になるから言えないけど人生の真実が描かれている。

やっぱり講談社は少年向けマンガじゃなくて人間の真実を描く、劇画では文学を語れるから、梶原一騎に原作を頼んだ歴史を踏まえると、伝統的と言える。近代文学黎明期から谷崎の『痴人の愛』ヘナオミズム、それがナガトロズム、長瀬を受け入れることで、そんなこと用語に無いと思うけど。

ともかく、味が舌に合わないもの、ムリヤリ食わしちゃダメだ。

ピンクパンサーのたとえなら、ピンクパンサーの傷が付いている所から光が漏れて、ピンクの豹が見えるので異名が付いた。だが、角度が違えば「なんだ、傷ついているクズダイヤじゃないか」と、不純物が入って赤いし、なんか文句を言われてしまう。

「違う角度からピンクパンサーを見ている」

カネジュンさんは、刃牙をBLパンサーが見える角度から見てる。

小さい文字

どうでもいいけど、アンジャッシュ+リークでアンジャリークで改名いいんじゃないか？ ネオロマンスなことを多目的なトイレでする。

玉さんの原稿 7.25

玉さんはマンガで、スーパーマリオを描いたマンガ原稿が行方不明であると、明かしている。

前にも書いた気がするけど、原稿に価値があるか、という話でおカネの話は皆さん、お好きだろうから、ちょっとする。

こういう話題は、まず手塚。

ある資料（講談社新書の『手塚治虫』）に拠ると、十五万枚から二十万枚ほどの生涯生産頁枚数があるらしい。なんで五万枚も差があるかという、マンガ好きにはおなじみで知っている事で、マーシーならミニにタコだろうが、とりあえず説明する。

まず『まんが道』にあるように掲載カットした未使用原稿がある。違う意味でカットの「単行本掲載の際に原稿のコマを編集して一枚にする」（『ブラックジャック創作秘話』）など、後に定本問題が起るやっかいな事をしたり、カラー原稿を作る過程で、彩色のために印刷所から清刷りを出してもらってから、彩色する。耐水性インクの一色刷りで、上から水彩絵具を塗っても、滲まなくするためだ。すると線画原稿とカラー原稿が二つある。雑誌掲載換算は1頁だが二枚、原稿が出来てしまう。さらに表紙や扉絵だけではなく、カラーマンガならページ数だけ、倍増する。（あすなひろしも似たような事をしている）

そのため、ちゃんとした原稿枚数をカウントするのが難しい。

本物の原稿と雑誌掲載時、さらに「名義貸しするな」とはいっても、結局『リボンの騎士』で手塚が話だけを考えて、後はアシスタントたちだけで作画など、こうしたいろんな事情がからむと、なんとなく十五万枚から二十万枚になる概算がわかる、と。五万枚に膨れ上がる。ウエケンの「五万節」（『日本短編漫画傑作集』）に収録されているかな？）だ。

さて、手塚が作画した原稿一枚につき、仮に平均一萬円の価値があるとする。

ここまではいいが、これが相続税だと大変になってくる。

全て原稿を揃えていると、資産価値十五億から二十億になる。

税制は何度も改正されるから、一定ではないが、だいたい三千円万以上を個人が相続すると、課税対象になる。

手塚の奥さんは非課税だが、二人のお子さんが相続しようとする、大変だ。税務署職員・窓際太郎のドラマを観なくても知っているように、この場合半分の半分になるが、仮に二十万枚全て手元にあったとしたら、子一人五億円の課税対象で、だいたい半額が相続税になり、真か留美は約二億五千万円をキャッシュで支払わないと、原稿が散逸する。（猶予期間までに払わないと税務署に差し押さえられる）

手塚崩御時は、原稿に価値がないと、判断されていた。

あるいは家族に迷惑かけたくなかったから、原稿の所有はプロダクションに任せてい

たかもしれない。手塚のことだから、高額でプロダクションに買わせて所得税を水増しして長者番付で上位になろうとしたとか、ありそう。

ちょっと違うが、任天堂の山内社長が亡くなると、そうした相続税支払い問題が起きたらしく、任天堂は遺族から株式を自社株買いした。約一千億円が内部留保から出て、全て償却された。遺族側は他の相続資産の税を払うために株式を売ったと思われる。(私が山内にもし会っていたら、医療関係の福祉的な法人を作って、いずれ退任しただろう岩田社長に「番頭」を任す・・・詮無い事だけだね。医療とゲームの融合の仮面ライダー01みたいな)

このように原稿の散逸を避けるために、他の資産を売却する事になるかもしれない。

現在は、マンガを作画した原稿には価値がある、と、される。

そうでないと、個展を開く時、保険が適用されない。いわゆる、万が一の火事や地震、移送中の事故に対応できない。保険が適用されるようになったのは、ちゃんと時価にして、価値が認められた、観客動員して入場料を得られるということは、当然私有財産の考えとして、価値があるとされる。

歴史的には、急に価値が出来たのではなく、石森ら作家個人の記念館が作られ、原画の常設展示で「価値」があると認められ、入場料が入る「実績」を積み上げてきた、と思われる。

美術作品に価値があるのと、同じ通路を通らせたという価値評価基準。ここでわかるのは美術館がオークションや作家本人から作品を買い上げるのは、個人蔵や他の美術館の持っている作品を貸してもらって作家の回顧展をするからだ。

具体的には知らないが、単純化すると、10枚絵画を展示して、3枚借したなら、入場料金や売店売り上げで得た利益の十分の三程度が、レンタル料として入る仕組みだとすると、わかりやすくなると思う。(集客できる作家の代名詞の作品を借りると、こうではないと思われる)

絵画に価値があるのは美術館に客を呼べる経済効果、が裏づけとなっている。だから投機・ヴェンチャーの対象になる。

良くも悪くも、もう原稿は相続税の対象になった。節税やいろんなことをしないといけない。長谷川洋子さんが、相続問題で大変な思いをするのを避けるために、相続放棄したのも、うなずける。これから、原稿の散逸を避けるためには、アニメの殿堂のマンガ版なんかを、基金を組んで作るとか、やらないといけないかもしれない。

日本の税制がイヤなら、清武さんの『プライベートバンカー』みたいに海外に逃げるのも手である。

もしかしたら、マリオのマンガを描いた原稿が無くなった、としたら、それはいらぬ心配を死後に残さない、幸福なことだったかもしれない。

備考 ちょっと長くなったから足すのは、控えたいが、黒咲一人さんが、一度マンガ家を廃業して、今まで描いた原稿を全て捨ててしまう――のを「漫画ゴラク」でマンガ『55歳の地図』を掲載して、けっこうな衝撃がマンガ界に走った。(いしかわ先生は『漫画の本棚』に当時の事を書いている)

原稿保存のために、何か組織を作る・・・ただの天下り先になってしまうんだよね。前に伊藤剛さんのたしかブログで、原稿にとりあえず価値が無かったが、現在のように原稿に価値があると相続税問題が出てしまうから、原稿価値の裏づけと同時進行で散逸防止の機関の組織化が必要だった。それが公的に認められると・・・ただの天下り先になってしまう。

美術館に 7.28

鉄道の街とせん称している新津市には美術館が二つあり、秋には富野監督とその弟子にあたる高畑勲、ではなく師匠・高畑展も巡回展でやってくる。

市立の新津市美術館と「県立」の近代美術館、近い場所に二つある、二重行政の結果、師匠と弟子が同じ都市にやってくるのである。

市立といっても、政令指定都市を目指して人口増を見込んだ新潟市が周辺各都市を吸収合併してしまい、新潟市立新津市美術館という、東京ディズニーランドみたいな事になっている。

「浦安ディズニーランドじゃ、カッコ悪いモンな」

つまり一日を潰しただけで、二つの個展に回れる。

そんな目まぐるしい一日を過ごしたら、夢にガンダムに乗ったかぐや姫を見る。(昔のコミックマーケットに売っていて、この間までのテレビアニメ)

鉄道マニアが喜ぶたとえはできないけど、たまたま開催期限が重なった、なんだろう？

「タモリ倶楽部」でやってそうな、珍しい車種が軌道の上で同時にカメラに収まる瞬間にタモさんや六角精児は「おおー」と興奮するけど、鉄道マニアではない我々視聴者は気持ち置いてきぼり、ロマンの乗り換えに失敗である。

東京で開催していた時は重なった時もあったか、その時期に観にいけば、いいのだ。

大河原邦夫さんの個展の時も、行かなかった(正確には行けなかった…行けなかったにしないと体面が悪い。できればプロレスの興業も観たいけどいろいろな事情で行けない)のに、「お二方の個展には行く」というのは、重大なウラギリ行為。背信。大河原さんの顔に泥を塗る。

大河原さんの個展には、行かなかったのだから、自作カーのホイールをデザインを頼みに行く時、「どの面を下げてきた」と、いつもの如く門前払い。

そのため「行かない」という選択支もあると思う。

行ってきた証拠として個展パンフレットの偽造をやらせ写真で載せる、そんな酷い事はある映画にしか出来ない。(半券にハンコを押し忘れる手抜かりがあった)

ちょっと、高畑の本を読むと、なんか「牧笛」という中国アニメの影響で墨絵アニメをやってみたいというモチーフ(示導動機)が生まれ、それで「となりの山田くん」が出来てしまった。

「余計なことしなければいいのに」

かぐや姫の 海外≡月の生まれ は、かなり信憑性が出てきた。

テキトーな事を、「戦後アニメの自意識」ウンヌンという題の『かぐや姫の物語』評で書いてしまっていたが、けっこう的外れな事でもなかったんだねえ。(わかったんなら行かなくていい)

本当に行きたくないけど、だけど、「プロデューサーとは何か」の原本があるなら、見てみたい。

結論として、高畑は手塚の「アニメ地獄」（ブラックジャック創作秘話用語）みたいな事にならなくてよかった。

そういえば、「このままじゃ二十年かかる」と西村プロデューサーは言っていたようだけど、彼だけはアニメ地獄。

オチはなんとなく、わかるように、新潟県近代美術館は長岡市。

新日のプロレスラー SANADA の生地。

謝罪として正式に美術館には行かないことに。

キャンセルカルチャーだから。

謹慎処分。

これで罪滅ぼし。

アイデア一つで、皆が助かる。

「ただ、高畑勲（西村P含む）をいじりたかった、だけじゃないか」

と、脊髄反射で思われた方は、それは正解。

かぐや姫の物語みたいにめでたし。

めでたし。

読売新聞八月十三日付け朝刊四面広告 8.14

なんか、誰か他の人がすれば、いい話題だと思うが、あえてするけど、メンタリストの DaiGo さん？　さま？　が様子がおかしい事を YOUTUBE で言い出して、「なんだろうなあ？」と。

そんな最中、広告戦略の悪質タックルなのか、新聞広告に本の宣伝が載っている。

広告が載る日は、だいたい作者が知っているだろうから、私は、本の宣伝の相乗効果を狙った、悪質な売名的行為とみなしている。

良くない。

これは良くない。

読売新聞も良くない。

JARO は複合的な問題には口出ししないと思われる。広告そのものが悪かったわけではないと、何もしないとされる。逃げるとされる。JARO が広告、宣伝の問題で解決したことなんて、何も無いどころか、宣伝主に告げ口する密告制度的なところがないか？　そこをちょっと嗅ぎ付けないと、DaiGo みたいな事をするのも、今後も起きる・・・ではなく、JARO がそもそも「あっ、そういうことならいいよ。ウチは何も手を出さない」と、広告する側に教えている、可能性はないのか？　JARO はこういう広告主に注意してほしい。報道記事になるような「騒ぎ」をわざと起して、近日中に広告を出すというのは、悪質な広告の部類に入るのでは？　まぎらワシや誇ダイや嘘ピヨンのどれかにハマらないと動かないなら、JARO には存在意義は無い。

犯行を巧妙化されると、こうした事にまったく対応できない。(あるいは手を出さない動かないを影で保証していたとか)

迷惑ユーチューバーみたいな事、ダメと、日記に書いているから、書かないといけない。広告はメディアにお金を払っているから、何かメディア側へも文句を言いたくなる。

基本、刑法になるような、経済犯罪・企業犯罪でもないと、報道しないし、それもしぶしぶ報道しましたという、たとえとしてのアリバイのような、「はい、この話題もう終り」みたいな、深くは突っ込んではいない。

ともかく、そういう事までしないと、売れないのか？

何か、マンションでも買って、支払いに追われているのか？

反動が怖い。

ホームレスを襲撃した少年法に守られた子供をトイレで二分間ビンタするのを見ると、腑に落ちない爽快感を感じる。そんな事を『その男、凶暴につき』は表現していた。

DaiGo をただ叩くだけでは、この悪徳警官と同じ、役得で暴力を振るうだけで、終わってしまう。その快感だけに酔ってしまうと、最終的に白竜さんが現れて、対決する事になる。

これも反動が怖いという事だ。

猫がどうのこうの、猫好きの人の性格が偏見をもたれる、偏見をもたれかねない事も言っている。

マンガ『しっぽの声』にあるように、動物を守れないと、人を守れない。動物虐待から人間への虐待になる。地域で首だけの猫の死体が発見され、事故ではなく人為的と判明したら、警察は警戒しなくちゃならない。集団下校させないといけない。

その逆になっている。

人を助けるには、まず猫や動物を助けなくてはいけない。

だけど、DaiGoさん？　さま？　の「人を助けなくていいから、猫を助けてほしい」という主張、猫を守るために、ホームレスを排斥するという……

まず人を助けないと、猫まで手が回らないだろうとはならない。

不条理喜劇というか、犬公方の猫版みたいな、「お犬様」じゃなくて「お猫様」？　実際は綱吉は畜獣・野良の動物を守らないと人を守れない、近世の人権意識が何故かあったと最近では再評価されているらしい。

迷惑ユーチューバーの一段上の悪いの、なんだろう？

ともかく盗人にも三つの理。

「貧しい者から盗まない」

その拡大解釈になってしまう。「殺さず」にも抵触する。

ピョコタンと同じ危機意識、を持っていたのだろうか？

マンガに拠ると「有名人が降りてきた」「チャンネル乱立」「視聴時間のパイを奪い合い」と、知っている人はたぶんこの用語を使うのが正しい、レッドオーシャンになったから、何かそこで「めだつ」というか、そういう事を広告コーディネーターがしろと言っていたり、JAROからも手出ししないと発言を得ているとか、こういう事をするのピョコタンだったら「ただ叩くだけの悪徳警官」になれるのに。

それで（中略）ポケットをまさぐる「クスリ、クスリ」のギャグ。

つつこみみたいに、射撃して、「どいつも、こいつも」。

継ぎ足し

普通なら、DaiGo様のおっしゃる通りにしたら、猫を助けて保護していて、ホームレスはどこかに行ってしまう……ではなく、猫を助けている人の中から、やがてホームレスを助けて保護する人が現れるのも、創作というかフィクションでの「性善説」であって、ホームレスを排除して、やがて猫もいなくなったのが皮肉な結末になるだろう。

小さい文字指定

ちょっと気になって、本人の著作（扶桑社の新書）を読むと、人の心を操りたい、それが目的化していないか？　ヒトラーの演説技法に否定的な見解を示さずに、例示している。

ユダヤ人をホームレスに代入して、ジャパンナチズムだったんだ。メンタリズムのカバーをかけていただけだ。

DaiGoがわかった。

太郎先生が亡くなった 8.24

一人の風雲児が亡くなった。

みなもと太郎先生が亡くなった。

月に一度は弔事を日記にする、月刊弔事で千葉真一も同じ時期に亡くなり、『風雲児たち』シリーズは未完、幕末の志士たちのように、志を成就することなく、死す。

その意味では、『風雲児たち』は未完をもって「完結」した。

私は太郎先生に自筆論文を掲載された書籍を送った。

理由は『風雲児たち 幕末編』の貨幣についての説明図画を引用したから。引用ルール上、学術と批評を兼ねるとみなせるので、著作権法的に大丈夫。だけど、一応、事後報告的にリード社へ送ったのである。そういえば、「兄になりたかった人」も献本していた。

何もなかったけど。後にハリスが上海で換金するから、伏線であって、何かいえなかったと思う。

内容は例の通貨兌換問題、『大君の通貨』の通貨論というか、「黄金の質と量」の続きには、そういう事を書いている。

歴史ファンには常識的だけど、地金が四分の一しかない銀貨を作って、その後に元々流通させていた地金が法定価値通り全部銀で出来ている銀貨を回収し、それを元に地金四分の一の銀貨をまた作る。それで徳川財政はなんとかになっていた。

そういえば『大君の通貨』の作者も、この間亡くなっていた。ともかく、一両の銀貨を作ると、四両になって三両儲けるという、「それはおかしいことになるんじゃないか？」と、期待通りなる。

ハリス閣下が換金したのだから、そこは「オシテ ハカルベシ」だけど、今から思うと、浪速商人たちの銀相場の市場操作は、こうしたお上に対する反抗、「変な銀貨を作って、差分を儲けてるじゃねえか。オレたち民間もやっちまおうぜ」と、金さんに出てくる敵役みたいな事をやりはじめる。

それを大岡越前が潰して、ひとつ時代劇のネタになりそうな話である。(こういうネタを春日太一さんに頼んで…余計なことだけど「リングオブガンダム」で軍票刷ってインフレになる話を作るのは昔とった杵柄で、大河内一樓が麻薬の話頼まれるようなもの)

私個人の考えは信用通貨も、実は危うい。

江戸時代の地域通貨、藩が認めた地域通貨の藩札も、赤穂藩のお取り潰しで、六掛けで返金も、財産上は0.6089分とかあって、その差分を討ち入り費用に使う、最近の経済忠臣蔵モノのネタになりそうな、そういう事を書いている。

現在、使われる法定通貨である信用通貨が、明日から使えなくなるというのは、とりあえず考えなくていいが、歴史上はあってもおかしくなかった。私はこういう考えの持

ち主だから、暗号資産・仮想通貨を疑問視している。何か担保、裏付けとなる金本位制のような暗号資産がないと、どうなるか？ その答えを出している。

太郎先生の話に戻す。

マンガ家は不健康な生活を送るから、長らく 60 歳寿命説があった。

締め切りに追われ、徹夜徹夜で病をおして執筆する事もあって、健康を引き換えに成功を手にする。不健康・病氣自慢が売れていることの証。そのため、吉田豪さんは適度に夜遊びなどで息を抜く遊び派と呼ぶ人物は長命説をとるが、実態はA先生のように空手をやっていて身体を鍛えていたりするから、十把一絡げにはできない。(A先生と書いて藤子不二雄Aであるのは、この日記を読んでいる読者は皆心得ている)

太郎先生も初期は、それぐらいだったはずだ。『風雲児たち』読者にはおなじみの渡辺華山のような生活。

そもそも皆、働いていた。

モーレツ社員という言葉があった時代、定年退職が 55 才ぐらいが平均だった時代は、社員を使い潰ししていた。マンガ家も使い潰されていた。週六日働いて、残業があるのは若い頃はなんとかかなるかもしれないが、定年間近になって、ボロボロで健康寿命が短く、すぐに老齢年金ももらえた。

海外との厚生格差を埋める労働時間減少の施政は、ひとまずうまくいったが、次に高齢者社会保障費用が多額になっていくのは、別の問題にしておく。

21 世紀になるまでに確立された様々な方法で安定的にマンガを作れるようになって、かなりマンガ家の寿命が延びたと思う。太郎先生も、渡辺華山みたいな生活から解放されたと思う。

幕末編が再開されるのを期待していたのであるが、病には勝てなかった。

一年間の闘病の果てに、一人の風雲児が亡くなった。

それはマンガ界の中だけだったのだろうか。

手塚や吾妻や、いろいろなマンガ家たちがいるところへ、行ったのである。

そこへ帰っていったのだ。

小さい文字

まごまごしていたら、(点が一つ多い辻で代用) 辻萬長さんが亡くなった。

有名でしょ？ 井上ひさしが楽屋にいたら、声がして、「あの声がする人を選んで」と呼ばれてこまつ座とかで演った。「シェイクスピアロマン」というか、『ありえない未来の思い出たち』でも、この話をやるつもりだった。

ゲームではそんなに活躍する部将じゃないけど、活躍させたくなった。

ケント伯ことドーバー伯の見た目をバンチョウさん(この読み方じゃない)そのまま、生のままとして出すことにした。(ファルコンブリッジじゃなくドーバー伯クロスロード)

ちょっと話題から逸れる、マンガは伏線回収にみんな十年かかるようになった。

みんな『風雲児たち』になった。『ファイブスター物語』よりも前だから。

『キングダム』で王騎さんの武器を信が手にする、第一巻第一話見開き二頁で振った

ネタ、この間やっと回収。十年近くかかっている。

月刊連載であるなら仕方ないと思うが、週刊連載だと正直きつい。

そして、最後に「シェイクスピアロマン」のフランス王は、『風雲児たち』の中の慶喜をモデルにしている。頼りない弟は、慶喜以前に將軍になった病弱虚弱の若殿たち。私も伏線回収に十年以上かかる時があるが、それは『風雲児たち』リスペクトということで、許していただきたい。

源平 9.9

山田尚子さんは『平家物語』のアニメ監督をするらしい。

名実ともに、高畑勲の後継者となる。こうした源平合戦のアニメ化したいと、高畑はつねづね思っていて長年、古文書研究をしていたらしい。この一環で鳥獣戯画の話題にも触れる、と思われる。

馬上での弓矢の撃ち合いは陣取り合戦、右利きの場合、左に回り込む、互いに左に回り合う。(ここらへん帝国主義のカウンターがあり、パルティアンショットのマニアックな話は長くなるから)

高畑の資料が充実している。個人の企画展、個展が開けるぐらいある。そして晩年はほとんど作家だった。(『高畑勲の世界』にある小谷野敦さんの受け売り)

高畑自身が古川ロッパの企画、かぐや姫を引き継いでいたように、別に高畑の継承を目的としてはいないだろう。高畑もけして大藤信郎の遺作を継承したわけではない。

話変わって、木上さんが名アニメーターで高畑勲の『火垂の墓』に原画マンとして、名が残っている。演出家が劇団に入ってきた俳優を育てるに対して、俳優が演出家を育てるというのが、京アニさんはできていたのだろう。

アニメーターは俳優であり、動作(英単語のアクション)を描く。製作は京アニさんではなく、サイエンス SARU だけ。ひとつのオフィスフロアにアニメーターたちを集結させても、京アニクォリティーができるのか、という一つの問いが出る。

あまり触れるのは場違い、と言えるかどうか、『ロング・ウェイ・ノース』が補助線になる気がする。

目指すべきところ、それが北極点だとわかりやすい。どのルートを選ぶか、難所もあるがそれが日本アニメになってしまっていないか? ルートとして選ぶのは、反対しないのだが、終着点ではない。もう通過点でしか無いと、わかっている。

白熊=レオではないだろう。『ジャングル大帝』ひいては虫プロなのかというと、違うだろう。セリフにある、「お前は船長にはなれない」のは、やはりディズニー兄弟の内紛のように見える。

源氏と平家、そのなんというか、虫プロと東映動画に見立てるのは、もう古いように、ディズニーという標榜すべきモノが、ドローイングアニメーションにはない。

現在のアニメーションの源平は京アニとシャフト、と擬えたいくなるが、そうではない。なんでも源平にたとえたいくなる。地球のてっぺんがN極を表して、そこに向かった祖父、ウォルト・ディズニーを標榜していた虫プロか東映動画の事、消去法では虫プロになるだろう人物を目指してみるの、過程目標なら悪くないと思われる。

吾妻武士を率いる源氏、西の平家で関西関東の雄に見立てられるが、実際のアニメ業界は群雄割拠地方豪族が乱立している。なぜならジブリという「幕府」が終わろうとしているから。(京アニも実はジブリの親藩)

もしかしたら、宮崎高畑の平氏一門の栄枯盛衰に見立てられるかもしれない。清盛が高畑勲という見立て、フィルムは永遠だけど、ジブリとは一代限りの治世であった。

観る前から、こんな事、書いて、どうする。

小さい文字指定

後でF O Bで配信などの公開された諸情報、それを見ると予見の物語、予言によって表れている運命に翻弄される物語。平家を京アニの視点から見ているのか？

もうひとつ、なんで軍事政権、軍政は貨幣導入や貨幣改革をしたがるのか、前にも書いた気がするけど、とっばらいで払いたい。有料の場で書いたはずじゃ？ だったら、これ以上書くのはやめよう。

がんりゅうじまグレーゾーン 10.4-10.8

十月四日は横井さんの命日。

しかし、巖流島で猪木とマサ斎藤が戦った日でもある。

告別式があった十月八日は中日対巨人。(みなさんもお存じの通りに中日が勝...お金を払っている場では直っている?)

それで神田白山、松之丞時代に編み出したワーク「グレーゾーン」を見た。

ギミックとして「笑点」に台本が無い。

グレーゾーン、私も最近、十年だとヨネスケが寄席で言われたのがあって、「あれっ?」
と思い、調べると九年だったと判明。

グレーゾーンである。

そこはグレーゾーン。

石破さんはカソリックだと思っていたら、「クリスチャン」と言っているだけで、どうもプロテスタント系のキリスト教徒らしい。(お金を払っていない場はグレーゾーン)

気を取り直して、とりあえずナラティブという言葉、本当にあるだろう言葉の代用品を使う。フリッシュミみたいな、用語の発明家に任す。昭和九年のベースボール。(直したくても直せない)

原義は物語やストーリーと同じ、そのため現象に名前を付ける、談志なら「イリュージョン」の一種、グレーゾーンで勝敗を超えたモノを表現する。それがナラティブ。

「語り」の方が近いかもしれないし、例に出したイリュージョンも、関係なくはない。ストーリーとドラマは別、つまりストーリーテリングとドラマツルギーは違う。

ストーリー偏重はヒストリーになる。そもそもストーリーの語源がヒストリーで、ただ事件日付の時間順の羅列になる。年表。それを時系列順じゃなかったり、モンタージュ的なエピソードの挿入でストーリーに仕立てる“折しもその頃”と急に言い出して、中島らもさんの『しりとりえっせい』で動物園からサルが逃げ出す。

歴史では年表通りにA軍とB軍が戦って、日付で勝敗が決まっている。年表通りに進む。小説の冒頭に年表があるのは、物語を語っているのではなく、歴史を踏まえさせている。

それだけじゃ物足りないから、軍談師が盛り、家来が史実では言っていない事を創作したり、いろいろと端折れば、勝ったか負けたかは芸者の前でいう事になる。

近年の大河ドラマはナラティブを作ることができていない。

ストーリーとドラマを巧みに展開させて、寄れているけど推進している。

ドラマ偏重は、結局エモーションを見せる。

登場人物の背負っているモノ、その動機が大きく作用する。

これは押井守監督の言う事を、藤津亮太さんが広めているのか、キャラクターを使い切るという言葉があるように、キャラクターが持っているドラマを語る。だから、押井本は役に立つ。

歴史や物語を語っているようで、語っていない。

極端には5W1Hの「誰が」「なぜ」「どうやって」がドラマ担当として、だいたい「いつ」「どこで」が物語担当、だからナラティブを抜くと年表、歴史記録しか残らないというか、日記を出来事しか追ってない、感情もなく「忘れ物あり 現場でなんとかした」と「ケータイを忘れて焦って、連絡に仕方なく公衆電話使用！ 見つからず苦労した」は違う。「昼飯いつもの如く軽く済ませる」と「ごはん屋に行きたかったのに、電話帳を調べながらオニギリだけ食べた」は違う。電話番号が全てケータイのメモリーの中にあると、こうなる。

あらすじにはドラマが無い。逆に言えば、あらすじでドラマを語っちゃいけない。ドラマはあっても、「エモい」ことにならない。

単純にストーリー掛けるドラマではない。掛け算ではない。

三谷脚本はキャラ立て、そこは登場人物に感情移入できる同一化が、図られていた。

なんというか、人称で分かれる。

一人称で同一化する、感情移入というか、感情没入。

二人称は「あなたならどうする？」でだから、プレヒト的異化効果。

三人称は神の視点、歴史を語る。

映画で十分間銃撃戦しても、なんらかの決着がつかなかったら、十分間ストーリーが進んでいない。スタントアクションやガンアクションで、持たせているというか、ドラマとしては生死の境を進んでいるという見ごたえはあっても、話が進んでいない。拳銃一丁で何人も悪漢を倒すのは、エモかったりする。

三谷幸喜の「巖流島」も同じ。まったくストーリーが進まず、ドラマしかない。三谷がうまいところは観劇中、「早く巖流島行って、戦えよ」とならない。一幕一場一局しかないから、確かに演劇のイリュージョンを作れてはいる。

もうしわけないが、例を出させてもらおうと、『青の祓魔師』で兄弟喧嘩を始める。(猪木とマサ斎藤の話題は出さない)

単行本一卷以上使って二十数巻、通巻してきて溜まりに溜まったモノが噴き出て、えんえん兄弟喧嘩をしているが、兄弟の二人のドラマはここでピークに達している。が、ストーリーはぜんぜん進まない。ここでキャラクターのドラマはある程度使い切るがトルクがすごい。はっきり言うと、遠心力だけで進んでいるような、猪木とマサ斎藤がやりあうのではなく、ついに待望の馬場と猪木の対決が実現したようなもの。(本当は例示しただけだけどそこはグレーゾーンだから)

よく押井さんが言う、ドラマを描くとストーリーが止まり、ストーリーを進ませるとドラマが描けていない。

要はストーリーとドラマは両輪で、二つがうまく動いて進むと、ナラティブができる。ドラマを見せる事がストーリーの輪がちょっと動く。ストーリーを語ることで、ドラマの準備、アンティシペーションというか、準備動作が互いに連動する。

ナラティブという棒の両端にドラマとストーリーの車輪があり、ダイナミズム、「力

学」が働く。

構成がうまいとは、ナラティブの進み方、轍がヨレていない。

六代目の「グレーゾーン」を聞けば、なんで「グレーゾーン」を例に出すのか、わかる。そこはグレーゾーンで「グレーゾーン」はプロレスファンのニーズに合わせる。

ニーズに合うって、どういうことかという、『ドカベン』では途中交代で代わった選手の所に打球が飛ぶ、これは受け手のニーズにカンゼンに合わせている。もちろん『野球人の錯覚』で否定されている。

それどころか、MLBでシフトをとるのは当たり前だけど、それは1964年東洋工業の電子計算機を使って、王さんの打球が飛ぶ位置のシフト、いわゆる王シフトをした日本の方が先、なのだ。

21世紀のMLBのやり方より早い。

イチローの「データ重視でつまらない」である。

しかし、佐山の団体シュートが早すぎたみたいに、王さん引退後に廃れてしまう。

ともかく、アクションで片輪だけ回せば、ドラマしかない。よく過去編というか回想で語るのは、ドラマ輪を回すため。もう片輪だけでは歴史しか語っていない。ドラマ性を全て排したら、ただの年表になる。

講談はドラマを語るのだが、プロレスファンは『流血の魔術』の被害者だったのか？

(プロレスファンのニーズに合わせているだけでは？)

プロレスファンが嫌われる巨人ファンみたいにアンチ巨人ファン(注・巨人嫌いではなく巨人ファンが嫌い)を生むように、アンチプロレスファンを生み出して、彼らに反撃されるのは、さもありなん。

しかし、受け手のニーズに向かってナラティブを動かさないといけない。

これで、わかると、思う。

史実の白ではなく、盛り過ぎの黒でもなく、「グレーゾーン」はナラティブがグレーゾーンに向かっていく。グレーゾーンは逃げ場だったのか？ マサとカンジが二時間戦って、もうどっちが勝ってもいい、ナラティブが出来ている。

(ふと我に返り) なんか、長くなったから、ここまで。

予定調和の灰色決着！

広告 プロレスについては、「U」に。忠臣蔵については「今、映画批評は売り物になるか。」にある。講談は盛っちゃって、史実通りではない。

意味は無いけど、星野監督が胴上げされている映像を脳内に思い起こしてほしい。メイクドラマじゃなくて、メイクストーリー。捏造。というか、一番のグレーゾーンは神田伯山であって、白山だとしたら、グレーゾーンではなくホワイトマウンテンである。

カメラで抜くな 10.13

野球中継をぼんやりと観ていると、バックスクリーン側のカメラから、ランナー無しで菅野くんがワインドアップで投げると、グラブの中の握りで球種がわかる。(圧縮望遠レンズで見えちゃう)

高津監督に「サイン盗んでいるのか?」と言われてから、急速に阪神タイガースが失速したみたいに、どこかのチームが球種を盗み見して、菅野くんを打ち崩して、「なんでランナーいない時に打たれるんだろう?」と、不思議がらせる。

後日 の 継ぎ足し

これがあるから、新庄の試合中ベンチでインスタグラムするとか、反対だ。

サインスチールされる、サインスチールするというのが、「合法」ならいいが、サイン盗みって禁止になっているはず。

だからベンチ内にスマートフォンを持ち込むのは、良くない。メジャーリーグでは電子タブレットを大谷くんが見ているけど、オフラインにしないといけないような気がする。

これで、新庄くんを頭がいいと評価するのは、清武さんの如く「野球のこと、わかってない」と、ビッグボスに言うようなものだから、清武つぶし!

後に XL 上司だという事が、わかった。

ラジオ／無線／Wi-Fi／Bluetooth 10.19

メジャーのプレーオフが面白いのに、ラジオを聴いている。

「大竹まことの紳士交遊録」でやったネタ、きたろうさんが他人のパンツを穿いてしまったのを、大竹さんはチョコちゃんに語った。

大衆浴場、銭湯（大黒湯？）か温泉で着替えカゴを間違えて、他人のパンツを穿いてしまう。

「それ僕のです」

と、言われてしまう。

そこまでは笑いだけど、ここからはホラーである。

大竹さんが左手に車のキーを握っているのに、「おい、車の鍵、知らないか」と奥さんにきいて「あなた左手にもっているのは、何？」と言われて、おそろおそろ手の平を開くと、そこにはきたろうさんのパンツがあり…

二回目だけど、ギャグの二度出し、面白いね。（少し盛ったが三回目であればよかった）

ライブで「ケースアンドケースだよ」につっこんでいた方の大竹さんが、これではいけない、どうなってしまうのか。シティボーイズが崩壊しかかっている。

秘密だけど uuu イップスが治りかけているから、ねつもじを盗み聞きしたり、増山さんのような人には窃盗を疑われてしまう。

ワイヤレスは確かに持ち運び便利だけど、感知したり、しなかったりで、ワイヤレスマウスだと右クリックを一度押したのに、二度押した判定になる。勝手にダブルクリックする。

右クリックを押しっぱなしでファイル操作していると、急に途切れてファイルが別場所に行ってしまう。（これは紐に引っ張られている作用・反作用的つり合いが無いと起きて別にワイヤレスじゃなくても紐がたるんだと起きる）

そんなテクノストレスというか、最近、打鍵力が筋肉量が落ちるのと同じように、落ちるので、ポケタイプをしようとする、今度は Bluetooth が感知しない。（妹の歯の事で毛髪のことではなく生えてないだろう、まだ）

せっかく時間を作って、眠いのにポケタイプを起動しようとしても、いつまでも、感知しないから「もう、いいよ」となり、

「週アスめ」

と八つ当たりして、こう毎日毎日感知しないとテクノストレス。（ポケタイプのワイヤレスキーボードは Apple 系の PC・デバイスになら悪くない）

コードレスだと、早打ちすると、入力情報が「混線」するのか、脱字する。

キーボードが痛んできて、キーの感度も悪い。プリントアウトすると、脱字が多くて、びっくりする。

じゃあ、打鍵力を戻そうとすると、ポケタイプが――ラジオを聴きながら、やろうとしても、できないのである。

ラジオで何を聴くかという、野球中継である。

江本にそんなこと言える立場じゃないが、「喝」だ。プロフィールに有名人の悪口を言う、とか書いてあるから、仕方なく書く。

エーモヤンかエモヤーン、どちらでもいい、えもやんは、先発完投原理主義で継投嫌いである。アナウンサーは先発がリリースされないで、「頼むから代打で交代してくれ」と、思っているようだ。

ローテーション六人、先発完投できる投手が揃っていたら、ワケが無い。

それは、解説がいらぬ。

だから、えもやんが今まで野球監督をやれなかったのは、オファーが無かったという事。大相撲のラジオ中継で、親方が「稽古が足りない」と言っているようなもの。ここに野球監督をどの球団からも頼まれなかった理由がある。(ここだけを読むとほとんどの相撲部屋の親方は相撲部屋を開くほどの指導実力が無いみたいな、そんなことはある)

引退から40年近く、途中参議院議員をやっている事もあったエモヤンの事を、今まで悪口言われなかったのは、単純に誰も野球中継に期待していなかったからだ。

期待できないとわかっていたから、TBSラジオはプロ野球の中継をやめてしまうという、賢明な判断をしたのだろう。安倍案件。(現実問題として日大のダーティマネーがないと存続できないが、皆さんもご存じの通り、悪質タックル事件で関係者が起訴されなかったのは日大理事に安倍さんの息のかかった人物がいたから「それはキミのプライドを満足させることなのかい?」)

資料を紐解くと、えもやんには因縁深い一件だ。例の「ベンチがアホやから」発言絡みなのである。先発を降ろされて「野球ができへん」発言し、その後に「継投策が迷走している。今まですぐ先発を降ろしていたのにハイクオリティスタートで完投させない」等の首脳陣批判を発言している。

江夏がストッパーしている頃から解説しているのに100球投げたら継投策とかは、こうした引退した原因が絡んでいるから、アンタッチャブル(本来の原義ではないが転じて「触ってはいけない」)である。

最近では、先発して完投できなくなった能見くんを金本監督が無理に続投させているのを見て、「替えさせた方がいいですね」と、言わない解説者だった。

藤川球児くん交代だね。

「もう解説を替えた方がいいですね」

小さい字指定

魔装斗予言みたいに、「佐伯が男前になっている」と uuu イカン、危うく「野球読本」の宣伝になるところだった。まるで宣伝のために、日記を書いていると思われる。

前半と後半の設定がおかしくなるセンテンスになったけど、三回目にすればよかった。

十一月十日の一行日記 11.10

週刊少年サンデーを立ち読みしたら、『勝手に改蔵』の児童向けみたいなマンガがあった。たとえるなら『背番号0』の学年誌版のような低年齢向け。うん、現代っ子でもわかりやすいたとえだ。ちゃんと告知しないとしょこた（中略）しょこたんはビアンカになれなかったんだね。

*執筆中 画像を挿入すると、ダウンロード用データ（正確にはPDFとePubファイルの事）が保存されないトラブルが起きるので、画像を挿入できない。

ダウンロード用データファイルが保存されないと、ブラウザでの閲覧でも更新した情報が読めないので、執筆中である。

こんな短い文章でも直すところがあるのかということ、あるかもしれなて。打ちミス。

急に、記事が削除されている場合、デスクログになってしまった事の証拠隠滅と違って、くれていいよ。キミがもし、（歌詞なのでP音が入る）改造しても、いいよ。

給付金はこちらごちやごちや言わずすぐに出せ 11.27

橘玲さんの「週刊新潮」の連載であった、幼児の実験でわかった事、人は「自分が損しても相手が自分よりも多くもらう事に耐えられない」という残念な発見というか、ミもフタもない事、それが騒がれている給付金だ。

確かに文化人類学でも、等価交換でないともめる。「世界まる見え！ テレビ特捜部」で鉱山開発する村の隣村の人たちが、鉱山で働く人たちが給料日だから、感謝料をもらえるみたいな、そんな話である。

また給付金が、牛肉を変えるクーポンに懲りず、今度は未成年者への手当をまたクーポンを配って、

児童へ、お金を払う公明党の選挙公約である。

それで、いろいろと、お金を払う払わないで、モメている。モメるかモメないかは、芸者の前ですることである。

答えは、国勢調査に出ている。

所得制限、970 万円以上の世帯主の児童はもらえない、という。

しかし、共働きで単独 950 万円以下の年収のご家庭の子は、もらえる。ダブルインカムなら 970 万以上になってもいい、らしい。

これは国勢調査で何世帯か、わかるはず。平均年収の倍以上である 970 万円以上の世帯主は、何人いるのか？　そもそも“共働きで一人 950 万円以下の年収のダブルインカムご家庭”は、そんなにいないと思われる。複数のインカムで世帯収入一千万以上でも、もらえるがおじいちゃんおばあちゃんのいる三世同居で、現役世代一人か二人いたら世帯収入はカンタンに 970 万以上を超えられると思われる。

選挙期間中に何をしていたんだと、算数の問題ではないが、中学の初期数学でちゃんと統計の初歩と初歩で、わかるはずだ。

私は資料を見たわけじゃないけど、“共働きで 950 万円以下の年収のダブルインカムご家庭”は一万世帯ぐらい？　と思っている。(面白い事に後で数字が出たら 10 万世帯とか出たりして)

今は平均所得が徐々に下がっているから、このくらいしか、いないと思う。

ベルトと考えると、1800 から 2000 万円のダブルインカムの世帯は、どこにいるんだ？　一万世帯で子供二人で 20 億円。十万世帯で 200 億円。(後にクーポンを配る事でかかる費用がこのくらい)

宗教で縛る。

公約実現の方がいいのか、なんというか

都市博、コストから止めようと、「都議会で青島幸雄が言ったのだ」と、「国会で青島幸雄が言ったのだ」の元ネタを知らないだろう。

地域振興券、みたいなことをまたやりたいのかな。

これはみんなが文句を言う前に、一律に配る。

即効性と平等性を考えて、金持ちに配る「悪平等感」よりも、スピードが大事である。

「札束で口をふさぐ」

それは口止め料のこと。

これで、いいはずだけど、そうはイカン崎なのか、

どうしても、クーポンを作りたいのは、印刷会社と政治家は、壊れた輪転機のような関係。その心は切っても切れない。そんな噺家、落語家の根多じゃない。

何回も出て来る『票田のトラクター』では印刷会社に選挙期間外のポスターなどで、値下げをさせておく、その分を仕事で回す。ただのパーティー券を印刷するのも、どうしても印刷会社でクーポンを刷らせたい。

だから、腸捻転しているような事しか出ない。

小さい字してい

年があけても、ぐずぐず、ぐずぐずしている。

たけちゃんのラジオの第一声、「二年クソクーポン」。

吉右衛門の死 12.2

二代目が亡くなった。

報道によると、11月の28日に心不全であったという。

なんていったらいいのか、一時代が終わった。

同じ事を書くと、保先生に訊きたかった事がある。松竹の人ではなく、元・東宝演劇の人だ。聞けそうな機会はあったが、訊きそびれてしまった。

何を訊くのかは、

「播磨屋の芸は、誰が継ぐのか」

というものだ。

別に聞かなくても、答えを知っている。それはもう答えが出ている。

甥の現・松本幸四郎（ちょっと前は染五郎）に引き継がれている。たしか教育テレビ時代の「日本の伝統芸能」で、元気だった頃の吉右衛門に稽古をつけてもらっているVTRを観たことがある。

彼が吉右衛門の娘が産んだ孫世代に、播磨屋の芸の稽古をつけているはず。（後に孫と共演とか、あったらしい）

たぶん、その孫が隔世的に吉右衛門の名跡を継ぐ。

私に言える事は、このぐらいしかない。つまり、播磨屋の芸は甥っ子を通して、新しい世代に受け継がれていく。この日記読んでほっとしてないでさ、「亡くなった時に気にするのは手遅れで生きている時にしろ」と。

幸四郎自体、松本白鸚（先代の幸四郎）から十分稽古をつけられているはず。松本白鸚系と播磨屋系、両方の芸を受け継いでいる。

たしか池波正太郎が父親の松本白鸚をモデルに、長谷川平蔵の絵を描いている。着流しで江戸市中を見回りしているやつ。扇子に描いてあったっけ？ それを思い出してね、平蔵の人生に二代目がなんとなく近い。

実は、舞台の『鬼平犯科帳』で、白鸚（もちろん吉右衛門のお父さん）が平蔵で、泥棒の方を先に二代目が演じている。元々、戯曲を書いていた池波、新国劇というごく初期は文芸路線をしたが、チャンバラがウケるので、「新国劇とはチャンバラ、チャンバラと言えば新国劇」の芸風にした。そんな劇団に戯曲をおろしていた。

なんか、興行主的には、いいのかもしれないが、若い二代目には、けっこうなかわいがりである。「狐火」で二代目狐火になれない、実子の息子役である。狐火とは泥棒の親分の「名跡」で、その二代目になれないは、白鸚の名跡を継げないということ。

任天堂の創業者一族山内家は房次郎が溥を育て、その溥が孫を養子にするみたいに、祖父初代（初世という方がいいらしい）中村吉右衛門の養子になって、二代目にならな

なければならない。松本白鸚は父なのに、継げない。兄が継ぐ既定路線で、それは大人たちが勝手に決めていることで、自分の意志が反映されているとか、そういうことはない。

同じく、大泥棒の息子は狐火の「名跡」を自分とは違う男に継がれている。それが兄、兄貴分の盗賊。

けっこうな俳優訓練である。

渡部保先生の本を読むと、昔はこれと決めた役者を養子にしたりしていた。いい役者の父親が早くに亡くなって、前途を考えて遺児を大名跡が養子にすることもあったらしい。(今でも愛之助がそうらしい。藤原紀香の藤原家の婿養子?)

梨園の女の子たちは、もっとつらいメというか、子役や勉強会ぐらいしか、板の上で歌舞伎が出来ず、成人したら、歌舞伎から離れる。女優になる人もいるが、一瞬しか歌舞伎をできない。

そもそも勉強会という言葉を知らないだろう。立ち読みでもいいから、「演劇界」を観れば、その事情が見える。

私はこれでも「南座へ参る」の作者だよ。(女の子向け「PubootPaboo」にあったはず) 一応、分割2クール目が「南座2(に)参る」になるのか、そこらへんは、当たりが無いと、いけない。

まず読み切り短編で様子見。

橋子ちゃんが兄・光の代役をする。芝居を引けて、歌舞伎座のホールに出て、客の反応を盗み聞き、「前の方がよかったね」と、兄が芝居した方が評価される。天才に、かなわない「天才の代役」。(どうでもいいのは、山内溥をモデルとした人物の隠し子としてダメな速水真澄がいる／五島いしかわ戦争勃発後なら「呼世晴、お前『南座へ参る』のマンガ、描いてみるか?」)

具体的には、“サーチワード「時代劇」”の記事を、読んでほしい。

私のこんな事より、春日太一さんの週文や週刊新潮の記事を読んでもらえばいいから、後は、別に。

二代目本人は気遣いの人だ。

中川翔子とテレビ番組で共演した時、ちゃんと本人のよく言うコトバ(しょこたん語)を遣ってくれていて、少し若い女の子に媚びすぎじゃないかなと、思ったけど、もしかしたら、お父さんの中川さんと一緒に仕事をしたとか、何かあったのかもしれないけどね。パッと出のアイドルなのかオタクなのか、特撮ファンが特撮に触れたくて芸能界入りしたのか、判然としない頃のしょこたんをかわいがってくれて、自分の事じゃないけど、それでもうれしいというか、「よかったな、しょこたん」と、ずっと思っていた。

血統主義は現在、許されないけど、芸能の世界を治外とするか、梨園とするか、それは今日だけは預けて、こういう時にしか言えないし、二代目は梨園のお嬢さんたちにも、同じくらい気を配っていたと思う。(市川ぼたんちゃんがどうなるか、わからないから)

それは自分も似た立場にあったから。私も二代目と同じ事を考えてみると、「南座へ参る」ができる。パパスのモデルになるのは、見た目と実質を兼ねていたのだ。

梨園の女の子たち、すべての父が亡くなった。

たとえ、血統が減んでも、芸は受け継がれる。(ちょっと自分の事を言うとカッコ悪いけど音楽言語の文学シリーズの結末って、このセンテンス通り)

他に二代目吉右衛門の追悼文代わりになるものがないので 一部掲載

・サーチワード「時代劇」を回収するための随筆 GREEN BOOK 収録

「いつの世にも、悪は絶えない」

そのドラマは、いつも中西龍のナレーションではじまる。

『鬼平犯科帳』である。実在の人物を元に池波正太郎が時代小説にした原作をテレビドラマ化した、平成を代表する時代劇ドラマといっても過言ではない、テレビシリーズである。

主演はもちろん中村吉右衛門。池波直々のキャスティング要請であったと、後にプロデューサー能村庸一が『時代劇の作り方』で語っている。本随筆は多くをこの書に拠っている。

時代劇が冬の入り口になったときに始まった第一シリーズの名作「血頭の丹兵衛」を取り上げるのだが、この頃はまだ昭和の時代であり、原作者池波も存命であった。

テレビ時代劇として丹波哲郎や万屋錦之助などが演じた鬼平であるが、池波が描いた平蔵像にはどことなく初代平蔵といえる松本白鸚（先代の幸四郎）の臭いがする。その面影がある吉右衛門に平蔵をやらせたいと思うのは、原作者としての思い入れが少なからず読み取れる。

池波自ら書いたホンで舞台にかけられた「狐火」がある。平蔵をやはり松本幸四郎（白鸚）、そして狐火の息子だが二代目を継げなかった文吉を吉右衛門がやる、少々酷な配役の舞台がかつてあった。なにより長谷川平蔵という小説の中の主人公と、両親とも梨園に生まれた親を持ち、兄が松本の名跡（狐火）を継ぎ、自分が中村の名跡を継がなければならなかった吉右衛門に、平蔵の生い立ちに似た悲哀を感じるのは、致し方ないだろう。

少々まくらが長かったが、そろそろ「血頭の丹兵衛」の話しよう。

話のはじまりはこうだ。

江戸に凶党が蔓延るなか、その噂を聞きつけた盗人が平蔵に会いたいという。

原作では火付盗賊改方に再任した平蔵が入り牢している盗人の下に立ち寄るのがこの始まりだが、ドラマではそこは脚色されている。

この盗人、小房の糸八を演じるのは、蟹江敬三である。

ここで配役が面白いと思うのは、演劇通の厭味になるだろうか。

播磨屋の芸を継ぐ中村吉右衛門が平蔵を、アングラ演劇の櫻社で石橋蓮司と蜷川幸雄と「同じ釜の飯を食った」と言われる蟹江敬三が糸八を演じるのである。

旧劇のスターと、新劇を源流にする戦後演劇の潮流から流れてきた俳優が、ここで出会った。

それは平蔵と糸八の邂逅に似ている。

面白いじゃないかと、戦後の演劇史、引いては近世演劇の旧劇・国劇を知っている人間には思える。

凶盗は丹兵衛親分の仕業とされるが、その盗人は「にせものでございます」と語る。

話によると丹兵衛は殺さず、犯さず、貧しい者から盗まずの盗人の理を守る、たいそうな親分で小房の糸八が若気に走ってひとつの理を破ったことに心頭し、破門にしている。

しかし、今江戸に蔓延る盗賊はどうだ？

とても血頭の丹兵衛、大親分と言われたお方の仕業じゃねえ。

「あっしはくやしくてしょうがねえ」

糸八は平蔵の前で、悔し涙を見せる。

このにせものの血頭の丹兵衛への糾弾は、蟹江にとって蝮川幸雄を糾弾したことを思い起こさせるのではないか？

小劇場運動から離れ、商業演劇という「敵対勢力」からのオファーに応じた蝮川は仲間たちから糾弾された。その中には蟹江や石橋も混じっていたはずだ。

「急ぎ盗(はたらき)をするようなお人じゃねえ」

糸八のくやしきは、商業演劇に与するようなヤツじゃなかったはずだという蝮川への悔しさを役者である蟹江が滲ませている、というのは深読みのしすぎだろうか。

ところで、ドラマに戻るが、そんな糸八を平蔵は行き詰った捜査を進めるために、探索に出させる。

つまり、糸八は平蔵の密偵になる。

密偵と書いて「いぬ」と読む。

これ以上は、アマゾン・キンドルにある「GREEN BOOK」で

狸の生存圏 12.5

庭に狸が出た。

夕暮れ時を過ぎて、もう暗くなっている頃、家の近くを歩いていたら、
「側溝のところにヘンナノいる？」

と、思ったら、よく見たらタヌキだった。

最初、猫だと思った。

「令和狸合戦 ○んぼこ」の主役？

漫☆画太郎のマンガで、狸合戦のパロディが面白かったけど、パロディ元のあの映画はハンバーガー食べたくなる。

今、思うとアニメ作りで、ディズニーアニメをとりこまざるをえない、暗喩が込められていないか。ミッキーマウスがハンバーガーを食べるシーンって、そんなになんかと思うが、バウンドボールとか、ディズニー社が作った作画法を真似しなくてはいけない。そこで道筋をユーロアニメに求めたのは、なんかわかるのである。

ディズニーの作法をやらないというのが、出崎（山に立ちに可）のやり方。その方向にはいかない。『あしたのジョー』とか、殴られた時の衝撃は、バウンドボールじゃない。杉野作画で三回パンや、長いセルで引く。

近所の中級の川？ 堤防があるぐらいの川の近くには、イタチが住んでいる。最近見かけないから、ケモノみたいに絶滅してしまったのだろうか？ この川の河川敷を下って、山から熊くんがエサを求めて降りてくるという。

昔は道路として使えた、河原沿い土手の砂利道が閉鎖されて、叢が生えて熊が車を恐れずに河川敷から土手に上がって、降りられる。

熊も狸も出る、なんというか、その、そういうところである。

『のんのびより』の視聴者なら、絶対に「具」と名前を付ける。

そういえば最終回で「具」が親になっているシーンはあってもよかったけど、「それは『ハイジ』の雪ちゃん」と、同じになってしまう。

皇居のインペリアル狸は、遺伝的にも特別らしい。

何が言いたいかというと、認めがたい事、自分が住んでいる場所は田舎認定。

里にケモノ辺の「狸」が暮らす生存圏が田舎だ。

皇居は？

「そこは神聖にして不可侵です」

ねほぼほ神回 12.9

放送は十二月三日の初代 PS 発売日の二日前の。そんな特別な日に放送された「ねほりんぱほりん」はさすが。今期のねほぼほはアベレージが高い。

録画したやつを少しずつ、消化して観ていた。姑を朝ドラで演じている YOU さんがいい味出している。(まさか、その朝ドラがっ)

不倫を「サレ妻」「サレ夫」という展開式みたいなサブタイトルである。

放送時間が変更で、例の番組の裏番、森口博子がエゴサーチにかけても、私の書いた記事は見ないから言えるけど、例のアニメソングを歌う番組の裏番になってしまった。

エゴサーチされたくない人は「森口博子」と、書けないが、私は書いても、もう大丈夫。

普段からエゴサーチをかけて、西城秀樹さんと自分と日記を書いたという人・ゴトチヒが、焚火を囲んでキャンプしているらしく、急に夢の中の自分に日記を書いた人が「結婚して下さい」と、プロポーズしてしまう夢を見たと、森口博子が読んだら、どう思う。

「二度と、ゴトチヒの日記を読むのは、やめよう」

と、なる。

私はプロポーズした瞬間に夢から覚めて、誰かから「よかったな。仲人をたぶん亡くなった西城さんがしてくれるからターンAガンダム婚だ」と、こちらは喜べないわけだよ。

悪夢だと。

イヤな「魂のタキ火」。

このネタを何回するのかというと、南海の助っ人外国人にかけて何回スタンカ（1964年日本シリーズで MVP）ということで、後ろからノムさんをあすなる抱き。

私は俺嫁にして俺妹、俺唯の小倉唯。

「バカだな、こいつ」と思われてもいいから、書くけど、唯を嫁にしたいの。唯だけにはロリコン、唯だけに。「イエスロリータ、ユイタッチ」で「あんたそれ、精神的なキンシンソウカンになるよ」と思われたら、その場合くだんの「ねほりんぱほりん」の戸籍が無い人の回があったでしょ？（中略）だから、戸籍が無い人が二・三人。

完全に固まったネタ。(そうか「影響を与えた事を上回る」を婿の条件にする場合、興行成績 300 億オーバーの映画二本出さないのといけないのか..... また妹の婚期が遅れた)

勝手に夢の中でプロポーズ、サレ森口。神ってる。(←誤用)

神回とか、すぐに神っていると、ネット社会ではすぐ言う。

神って、何か違うじゃない？ ハイエクも、唯一神的なことじゃなく、霊力をもった神格、グレートスピリッツと混同している。

これが零落するとただの精霊格？　なのかな？

それで不倫サレ妻問題、森口の事じゃなくて、山尾さん？　しおり？　しほり？

(国会議員やめちゃう、どういうこと？)

不倫した事が報道されているから、時間が経過すると、不倫相手の蔵？　倉？　持？
の奥さんは、自殺した。

家庭の内側の話だから、立ち入るわけにはいかないが、自分が悪いわけではなく、離婚して子供の親権をとられて、いろいろと精神的に来るモノがある。「週刊文春」で後追い記事でそんな事、書いている。くらもちが女狂いで、ちょっと問題がありそうなところがあり、当の話題の番組を見ると、すごくわかる。

フラッシュバックするらしい。

「家庭を破壊したのは、確かに当事者のお二人だけど、暴いちゃった週文にも、なんかかないのかね？」

と、ちょっと思う。

くらもちは、シタ夫？　みたいな態度を奥さんにとったんじゃないか？

よしりんの山尾さんの弁護も、奥さんには痛みを与えていたんじゃないか？　心的な傷を与えて、奥さんの屈辱を上塗りしたかも。シタ妻を弁護すると、サレ妻を傷つけ、サレ妻の肩を持つと、総理大臣になろうとしたシタ妻を落とす。山尾さんは結果をの残せなかったから、実力があつたからいい、とは言い難い。

まず、森口博子と結婚できないから、言うけど、もし結婚して私が不倫したら、フラッシュバックしてフォウ・ムラサメみたいになってしまうのか？　森口の方が不倫したら、「なんで私と結婚したの？　離婚な」と、私の方から言っているの？

(しよこたんの悪口を言っているわけではないが、もしご報告があった後、格闘家が幼馴染と——フラバして　チープ特撮で後光が差した吉右衛門が天国から「ギザかわゆす」)

小さい文字指定

これが、ものすごい文章だ。下手すぎて何を書いているのかわからない。うわさのベーコン？　確かに「パラレルリアリズム」は猫田道子の「うわさのベーコン」のデッドコピーだ。

ただ、ポプテピピック観ただけなんだけどね。

それから、芽原実里のことも、語らないと、いけないが、言いにくい事だから。VEを観ると「このメガネさんが」とダメ絶対音感じゃなく、悪い絶対音感。三人の、嫁？　相手は音柱だった？　これ、からかっているから、ダメだよ。

記念日 12.22

老人と暮らすのはきつい。

サイバラリエコが麓愛ちゃんに「尻が割れそう」になるくらいどぎつい色に自画像を塗らせるように、きつい。

という、いつもの話。

前に老父や老母がドラマを「つまらない」とか「出ている俳優がわからない」と、老化したアニメマニアみたいな、老害をまき散らして、きついと書いていた気がするが、似たような事が何度もあり、朝の連続テレビ小説こと、朝ドラはよかったり、悪かったり、面白くない、つまらないという言説もわかる。正直、あたりはずれがあるからだ。

ところが、謎の発言を発するようになった。

『カムカムエヴリバディ』はよくわからない」

という、なんだか日々平凡に生きていると、流してしまう。

老人の相手なんて、してられない。

たまたま、朝ドラを一緒に観た。割といいな、と一どころか、おっとした事があった。目を見張った。目が離せない。

先ず老人、その視聴態度は、老人のモーニングルーティン、新聞紙を読みながら、ながら観。それで朝飯を食いながら、ながら観。朝はBSで一回目、地上波で二回目と、博多花丸大吉先生のコメントも聞かず、クレイジー玉川の老人転がし番組にチャンネルを変える。

きつい。

これで謎発言が解明された。

よくわからないのは、ながら観していただけだ。

森永卓朗が、たまにやる「ふざけんじゃねえよ」と、貴さん、掛布なら貴明さんと呼ぶ、貴さんのマネをして政府批判するように、「ふざけんじゃないわよー」と、戦争屋ちゃんが自分主演のビデオの上映会を開いていたのを怒る。(『大地の子エイラ』が入っていたのを読み返して確認した)

それで、朝ドラの評価をしていたのか。

「お前はいいかわじゅんかっ！」

久々にキレたよ。屋上行こうぜって、こういう時に使うんだ。

無責任なコメントは、人を振り回す。

おっと、した事は、すでにお気づきの視聴者には、「まだ気づいていなかったのか」と、遅れをとった事に笑われてしまう。

安子は和菓子屋の娘である。そういえば、『たまこまーけっと』にアンコというキャラいた。

安子...あれ、おじいちゃんとおとうさんと和菓子、えっ、えっ、えっ？
劣勢の羽生が逆転可能と知った瞬間の加藤一二三みたいに、なった。
趣のある喫茶店で、歌詞に意味のある曲をレコードでかける山田尚子演出っぽい、洋楽の使い方。星とピエロが Dippermouth Blues になっている。
三日前に、クリスマスプレゼントもらっちゃったよ。(作中の人物・算太から)
それにしても、

、(‘∩ t)ノソソソ (注・メイドラゴンのヤツ)

許さん！
『たまこまーけっと』をオレが守らずに、誰が守る。
キャシャーンがやらねば、誰がやる。
その如く、ゴトチヒがやらねば、誰がやる。
「私の人生のアニメ、『氷菓』を製作した京アニはオレの友達だ」
と、7.18 前から思っているのに、
アニメ史では、「踊る大捜査線」が押井守さんの『パトレイバー』の影響で出てきた。
メリエスの娘に、メリエスの後継者になりたい押井さんを朝ドラで出し抜いた。
今日追い抜いた。
ということは、『聲の形』がはじまるのか。
『たまこラブストーリー』があるのか？ 第四話のアヴァンタイトルでアンコちゃんの「ほーら お姫さま」の逆をつく、
「アイ・ヘイト・ユー」
の衝撃。
思わず、私の母親にも言ってしまった。
「アイ・ヘイト・ユー」(意識・この人種差別主義者め)
ダース・ベイダーのギャグを言われたルークが「ラーイ (嘘だ)」と、思わず言った返しと同じ。
北白川豆大(個人となった藤原啓治)が奥さんのために作った曲が「カムカムエヴリバディ」では、タイトロールという言葉があるように、タイトソングである。(シー・ファーザーズ・ソングが別にある)
『風雲児たち』の桂川甫周の気分。
漂民御覧の大黒屋光太夫の発言！
ツンベリー先生がある二人を大学者と認め、書籍になったのをラックスマン父が光太夫に伝えた。その大学者である中川淳庵の墓に、今日会ったことを報告に行く。
シリーズ屈指の名シーン。最上徳内の奥さんのふでが、運命の辻で夫と奇跡の再会。平井和正の「愛はしばしば奇跡を起こす」史実。
二つとも甲乙つけ違いが、私が選ぶのは、もちろん「LOST BROS.」に書いてあるエピソード。
それで甫周と同じことをしたい。
武本さんら、亡くなったアニメーターたちの墓に報告して回りたい。

「木上さんやあなたたちが生きていけばなあ…」

もちろん、涙で続きが書けない。

小さい字指定

テレビのリモコンでデータ放送を観て、こんなに泣くドラマ、今まで見たことが無い！
ジャストミートで、野球みたい。

玩具屋があるみたいに、豆腐屋？ もちぞうの家？ モール小説というのがあって、
それに対してねじめ正一が書いた商店街モノが京アニの歴史であると、後継作が批評し
ている。(かつて商店街とはサニー・サイド・ストリートであった)

これはやはり、春日さんだ。

春日太一さんが適任の社長へのインタビュー。京都映画祭に参加してるし、伝えてほ
しい。

八田社長、落涙すると思う。「アルデバラン」の歌詞が落涙必至。“祈りこめて歌を歌
う”とは、「京アニに祈りを捧げます」から来ていたんだ。

私と言えるのは、ドラマのスタッフには「Utauyo!! MIRACLE」の歌詞にあるように、
「大好きをアリガトウ」と。(みんなの大好きがあったから『けいおん！』第二期もあっ
て映画も作れた。ハルヒだけだと、そこからの京アニはなかった)

亡くなった人たちに、

「愛をこめて、ずっと伝えるよ」

という事を春日さんを通して、伝えたい。

雪の日に「雪の日の別れ」を描く 12.27

今まで、しょこたんこと、中川翔子のことを私がどう思っているのか、「第二森口博子」みたいな、何でたとえればいいのか、わかりやすいのはないのか？

これじゃないかと、思うのがあった。別にぴったりというわけではなく、なんとなくわかるもの。

テレビドラマシリーズの「北の国から」の草太兄ちゃんに、忘れ形見がいると想像し、それが女の子の場合、純である私から見たらしょこたんになる、と。

凍狂 poT 虚火曲でよく言われるドーム興行ことテレビスペシャルで、草太兄ちゃんは若くして亡くなる。それも純の結婚式でスピーチするために練習していて、その録音したテープが残っている。形見のテープを結婚式で流す「ヒズ・ブラザーズ・ボイス」、音楽言語の文学シリーズと、最近名づけた二部作の元ネタである「ヒズ・マスターズ・ボイス」と同じである。

嫁の美保純に「酒持ってきてくれ、母ちゃん」と、スピーチ原稿にない事を言う。

それはともかく、そんな純から見た草太兄ちゃんは、私の場合は中川勝彦にあたる。

しょこたんの父。生前は怪獣好きを公言して、当時は意地汚いじりをされていたかもしれない。しょこたんのポケモン好きは、ここから遺伝している。

ポケモンの素材源は、特撮怪獣モノであるのは、検証の余地なしだが、だから、遺伝子は嘘つかない。

情報は増えてないが草太兄ちゃんに、もし忘れ形見の女の子がいたら、それが私から見たとしょこたんで、ウェスターマーク効果があって、性的にどうこうは無い、やっぱり第二森口博子である。(カイエ・ソバージュの本を貸す夢でも、手を出さなかったから深層心理域でも第二中川翔子で軟膏塗ったりしない)

これで、私がしょこたんに対して、面倒な親戚みたいな態度やいじり方（正直、早く片付いてくれねえかな）の説明は、わかったと思う。気にしてあげるけど、恋愛ではない。たぶん、吉右衛門も同じというより、もっと距離が近い。リアル渡辺さらさ。(注・大黒屋の暖簾が盗まれた『かげきしょうじょ!!』のキャラクター)

さて、ここからが、本題。

「しょこたんはまくらなのか？」

「そうです。女性タレントに“まくら”は禁止だから、なんか話始めのつかみとか、言葉を選んで下さい」

窓の外に雪が降る中、「雪の日の別れ」の案を描いている。

キャプションと重複する内容。

長年、みなもと太郎先生の『風雲児たち』原作で、大河ドラマを作りたい、それは「江川太郎左衛門」と言う題で、タイトロール通りに江川英竜が主人公。

長い仕込み時間、マキタスポーツさんの十分どん兵衛のたとえなら、十年どん兵衛！
すぎ様のネタ。

五十四年と五分だっけ？ 五十四年と五分どん兵衛。（持つてる資料で年齢違う）
左翼の人に悪口言われる。

「印税で事実を曲げている。作曲家だけに」

そんな落語ではなく、講談では、けっこうお馴染みの根多。何度もかけられる、繰り返し
返されてきたこすられたネタであるのを、気にせずまたやる。

六代目神田伯山なら、「なんでこの根多をまたやるの？」と「雪の日の別れ」を見たら
思う。

「そこは六代目、私に免じて、お願いします」

「また、E〇になって下さい」

と、「DOGEZA Do get that!」の歌詞みたいに、笑いながら「ジャンプ土下座！」「ス
ライディング土下座！」「私はあきらめたりしない。ゼツタイにあきらめないよお」（著
作権のことを考えて少しズラしている）と、続ける。

「土下座観の違いでコンビ解消！」

限界効用の逡減説を応用すると、長〜くビールを飲まなかった人には、「うまい」と
思ってくれる味、それを出したい。

「腐らせる」たとえ、逡減率はどうやら、時間が経つと回復する。場合によっては「醸
されて」一杯目の味よりも、良くなる。

初見の人には、初めてのビールになる。

もしかしたら、初めは苦いとか、いろいろなんか、ちょっと言われるかもしれない。一
回で十分と言われるかも。

私が好きな、三大時代劇のテレビドラマは

「深川滯通り木戸番小屋 とおりゃんせ」（正解は「とおりゃんせ〜深川人情滯通り」）

「鬼平犯科帳」

「御家人斬九郎」

と、次点の「腕におぼえあり」、これらのネタ、全部入っている。

私と同年代で、時代劇がテレビで放送されてリアルタイムで見ていた人は、同じヤツ
の順位が違うだけ、テレ東の「喧嘩屋右近」が入るか、な？

能村さんか、NHK 時代劇か、途中で萬田久子から佐久間涼子に奥さんが交代する「喧
嘩屋右近」か。（別の意味が込められているわけじゃないし、宇随さんは「三人の嫁」だ
から）

「雪の日の別れ」は、若い娘を背負って雪の中を歩む「木戸番小屋」のエピソードを思い
出す。「深川」はツインピークスフォロワーでエヴァンゲリオンより好き。（完結したか
ら言えるし、理由もあって「エヴァンゲリオン」カッコ悪い）

鬼平は他の話に比べたら、超わかりやすい復讐譚「おれの弟」から、セリフを取って
いる。

斬九郎は前に、山崎努の剣客がてっぽうで撃たれるシーン（最終回の前振り）を日記

に書いたはず。

前半のシリーズで、笑兵衛は親分のために好きあったもの同士であるお捨を離縁する。一宿一飯の世話になった親分と敵対する親分の遠縁である妻と別れて、人情より義理を選ぶ。

それを気に入った清水の頑鉄が「子分にしてください」と、史実通りではないけど、面白いことをする。年齢的に、要之助が年上でないと、いけない。

で、殴られる。「オメエは勝ち馬に乗りていただけ。勝つか負けるかわからねえ時に、助太刀してくれたか？ それなら喜んで子分にしてやる」「博徒が賭けねえで、誰がいったい何を賭けるんだ？」んでカメラ目線になり「オメエは虚淵さんの後乗りしてきただけだ！」と大河内一樓に言う。

「オメエはオレに賭けてなかった！ そんなヤツは子分にしねえ」

で、お捨も長英を逃すために、違う回で芝居を打つ。栗山千秋さん？ 妄想実写化企画『けいおん！』でも山中さわ子先生をやってもらうから、このキャスティングでいいのでは？ ダメだったら、しょこたん。第二中川翔子。遺伝子は嘘をつかない。

省略した殺陣には、近藤等則のエレキトランペットの曲のような、BGM、劇伴である。OM砲、岡崎体育と前山田に音楽をアテレコさせる。ここいらが、「腕におぼえあり」のネタである。

弥九郎の顔があそこで、夏八木さんに似たのは、手が寄せてしまった。

春日太一さんなら、わかると思うけど「本当は夏八木さんがイメージキャストだった」というマキタスポーツさんには悪いけど、代役となる。

「ただの代役ではない。魂の代役」

このシーンをテレビでもし放送されたら、マキタさんは家が建つではなく、倉も建てられるだろう。間違い無い。(またつまらぬ空手形を切ってしまった)

そんな最中に観てしまった「ザ・カセットテープ・ミュージック」では仮とはいえ、弟子ができてしまっている。ウメ子（呼び捨て）が弟子だと後続が問題である。

これからのマキタスポーツさんの門弟たちに、「ウメ子姐さん、もっとしっかりしてください」と、言われまくる。

一番弟子はやはり、談志に「オメエ、売れてこい」と言われて売れた志の輔並の一番弟子が必要である。

仮にオイラがマキタさんの弟子だと、下が育たない。弟弟子たちが「この程度のヤツが兄弟子じゃ、ダメだぜ」と門弟統治が行き届かなくなる。「マキタ流ゴッドハンド」でマキ・オオヤである。大家ではなく、スポーツ店だ。

さりげなく、小オチしたところで、弟子には正直なりたくないけど、館淳一先生みたいな別荘番はやりたい。湯沢とかにあるマンションをマキタさんが買って、原稿の追い込みとかで利用する以外は、私が部屋を管理したり、ちょっと見に行く。

Wi-Fi 入れてもらえば、仕事もできる。ソフトバンク空気のなもので十分。それで唯のなんか出す商品を買える小遣いをもらえればいい。しょこたんはもう大丈夫だからライブ配信チケットとか買わない。(草太兄ちゃんみたいに何も聞かずカネを貸すどころか、何も言わずこうして貸しを作る)

歴史劇、時代もののフィクション性については、ナラティブ（用語）さえよければ、い

いんじゃない？

講談なんだから、史実通りではないが、北町を矢部さま、南町を遠山（金四郎）。それで中町奉行を江川英竜がやる、ヨウカイとの対決対立を際立たせるため。ここで會川昇さんを起用したい。（天保異聞だっけ？ とりいようぞうをアニメに出したから）

親分同士の喧嘩で仲裁で、自分の親分に便宜をはかってくれたから、英竜に恩義があり、「くにざかい」を越える案内を頑鉄こと後の清水次郎長に任せると、酒飲んだりして逃走経路がバレるのを恐れて、自ら赴く。

刀売りになりすまして、関八州を隠密めぐりしていた英竜に、目明し的な事をしていたとされる架空の人物・無用の笑兵衛として、たろう先生が手塚に言われたお題に答える。それで架空の人物が架空の人物に決定的なことをする。魂込めた、たろう先生の代役だ。

後は「血頭の丹兵衛」と同じネタを英竜&弥九郎と笑兵衛のキャラ換装でやる。

なんというか、

私のプランニング（献策）

春日太一博士の研究

六代目の講談

このトロイカ体制、三頭政治で時代劇ルネサンスを 21 世紀に作る。

すこし夢を見ている。

高橋英樹さんがロケ先まで殺陣のふりつけをしてくれる手筈を整えたら、真麻の産んだ孫も呼んで女子でも男子でもいい、撮影場所で私が肩車して、「おじいちゃんがいい仕事をしてくれる」と。語って聞かせて、

「おまいさんが育った頃には、いい時代劇のシャシンやテレビドラマが出来るようにする」

蛇足として書かなかった吉右衛門の孫（三代目）とライバルになってほしい。

これにて一席終わり。

「今日の話が面白かったら来週、このテレビ寄席にまたおいで」

大人になったら ゴトチヒの野球読本 を読みなさい



水落雄基容疑者 に似ているね

いしかわじゅんの広告 12.jpg

いろいろと工事中 つまり いろ工

ペインの秘密とドーピングの補足として

乳酸疲労物質説の否定的見解、ある、らしい。

本で調べたら、乳酸は

- ・ 糖を分解してエネルギーに変える
- ・ 乳酸自体もエネルギーに変わる

ということで、私の痛覚法も、調べてみると、メカニズムが違うのでは？ たとえば、酸素供給による脳活性化が「実は正しい」とかね。筋トレで「ハアハア」言って酸素を取り込むからいいのであって、怪我した時に過呼吸とまではいかななくても、呼吸が乱れていたのが酸素を

スポーツの試合で負けが込むと、声が出ていないといわれるが、声を張り上げて、酸素を取り込めているから、

なんで疲労するのか？ 体が酸化するから疲れるという説が長らくあった。棚橋の「オレは一度も疲れた事がないんだよ」は乳酸がたまらないのではなく、

本を読んでも、「なんで疲れるのか、わからない」と、生化学者が言っていたりする。

私は血糖値の上下が、疲労感を生んでいると、思う。

人口甘味料を摂ると、眠くなる。人体には、影響しないとされているが、謎の疲労感や何かそういうものが出る。

補足II

過剰クリック病が、脳に悪いというか、人指し指と即頭部が筋で繋がっている？ のか、筋肉が痛くなる。こめかみの後が痛くなる。

悪いマウスを使っただけ。

かもしれない。

中古品屋で、百円のものを買換えた。

クリックだけでなく、マウス操作

一日に打てるクリック数は、決まっている。

ナイトメア・ビフォア・トーキョーオリンピック

第二次東京五輪を支持するのは、ナチストである。

村上龍が「経済が困窮した国は独裁を求めるようになる」という格言のような言葉を小説かコラムで言っているか、
すると、ナチズムが蔓延る。

第一義の国家社会主義

第二義の俗的に全体主義（近代的帝国主義）

第三義に国民というか、自民族以外を排外する、入管の職員のような思想や人々

NSDAPの頃はもう、第一義の思想は抜かれて、第二義の全体主義を目指していただろう。第一義の国家社会主義、ケインジアンへの嘆き、国家社会主義的な公共投資の乗数効果がなくなっている。

池上彰がかつて週刊こどもニュースでマネーの供給量を増やせば、乗数効果が得られると語っていたが、同じく、公共事業も乗数効果があるはずだった。
経済効果が少なくなる。

労働ギャップ、ブルーカラーの「口」しかない。ホワイトカラーの「口」は限られている。

高学歴パラドックスがある。

肉体労働するブルーカラー層が薄い。担い手がいらない。すると、賃金が上がり、経済的な効果が上がるはずが、経営者は人件費を抑えようとする。

そこで外国人労働者を使う。

大手スーパーに行くと、トンカツかソテー用の国産豚肉一切れが、120円で売っていることがある。

これは外国人技能実習生を使っている。

NHKスペシャルの「世紀を越えて」で特集された、人件費の低い彼らを使って、食肉工場で人力で製造されたものだろう。外国人の存在を否定しながら、安さの魔力、商品は否定しない。

自分が得すればいい、利己的なダブルスタンダードに眉を顰める。

そのくせ、ボーイズ制作の排外主義番組を観て、WillやHanadaの雑誌を読むという、

様式化された消費者

もう、農閑期にパチンコに行く、第一次生産の人は、いないのである。そもそも第一次東京五輪の頃から、やっていたのかもしれない。

たくさん働く労働者は通称・人買いによって斡旋された外国人労働者である。日本国内の在日フィリピン人だけで、60万人ほどと言われる。

乗数効果、彼らに労働の対価として、賃金を払っても、内需が拡大しない。

まずしい寮で、弁当とアルコール（ムスリムなら飲まないが世俗化が進んでいると国外なら飲んでしまう）を買い、飲み食いしながら、休んでいるだろう。そこでテレビを見ず、スマートフォンでNETFLIXを観る。国産動画サイトのニコニコ動画を課金して観る、という奇特な方はまずいない。

そして、本国に仕送りする。もちろん、仕送り分は本国の消費、内需になる。日本の外需はオートバイを買ってくれる、だろうか。あるいは「もう日本産の商品はいらないよ」と、なっているだろうか。

地方であっても、スーパーやコンビニの店員は、技能実習生ではなくても、言い方は悪いが、本籍を日本とはしない労働者だ。

悪夢の労働矛盾がある。経済の乗数効果は低いと、考えるのが五輪特需の算盤勘定である。

都合の悪い事を見て見ぬ振り、スルースキルに長けているので、気づくものも気づかない。

貿易の面ではグローバル経済学としては、実は正しい。

均される事で南北問題が是正されるが、果たしてそれが目的であったのか？

かえって、それが国粹主義な排外主義をまねく矛盾は無いのか？

不滅のジャパンナチズムが潰しても潰しても、出てくる。

ナチズムにからめとられる。

仙田満先生の設計案、早すぎたSDGsの競技場を建てればよかった。昭和の頃から、国連に言われる前から、環境のことを考えていた。

今度は言われたら、猫も杓子もSDGsになるのが日本人で、まだ、国連中心主義な感情が日本の中に残っている。

経済オリンピックが拝金主義・マモニズムを生み出して、アスリートと障害者とガンサバイバーを人質にとって、身代金を出させるようなシステ

ム、スキームになっている。

気づくと、いつのまにか、ナチズムに加担させられる

小山田圭吾はナチストだからいい。それも突撃隊を扇動するヒットラーやゲッベルス側の人物だ。

元々不正が横行しだして古代オリンピックがダメになってしまったのを、ただただ繰り返している。永劫回帰、歴史は繰り返す。

それをどうやって、支持するのか？ まともであれば、堀江貴文が嫌い、カルロス・ゴーンが嫌い、経済五輪が嫌いだ。そこになんの矛盾も無い。皆、「食べるそばから腹がすく」と、たとえられる欲望の権化だ。

2021年6月8日の報道にあるように、JOCの経理部長が自殺していた。

事故、ではないだろう。人身事故防止のために、かなり注意が払われて、かえって転落の予防にもなっている、プラットフォームでは、もう事故は起きにくい。

町山智浩さんの推理では、竹田恒和の裁判費用をJOCから出させたことが理由だと。(私的都合があるかもしれないのも一応、否定しない)

それはつまり、会計背任につながることで、良心の呵責があったということであり、そうした人物をどんどん生み出している。

賛辞を送らず、批判で申し訳ないが、宇野常寛さんの『遅いインターネット』の第一次東京五輪の道路交通網の刷新、その青写真すら、実は乗れない。

田中角栄の列島改造計画は、政官一致の公的な地上げに過ぎない。政経的地上げで、公的だからたまったものではない。

もう一人の田中、田中芳樹の『創竜伝』にあるように、新幹線の土地は巨大な利権を生む。支持者の土地めがけて、路線を引く。土地を買収をするのだから、地権者めがけて引く。それが政治家にどれほどキックバックがあったのか、計り知れないだろう。(「知られてはいけない」にもかかる)

「チコタン ぼくのおよめさん」を観れば、青写真で焼いた絵図が交通戦争を生み出し、様々なひき逃げ犯を逃していたのではないか。そのため、自動車メーカーがスポンサーの民放では放送されず、淀川長治を泣かせて名作でありながら、忘れられた作品となった。

第二次東京五輪も同じでは？ 第一次東京五輪そもものがやり逃げ犯だったのではないか。

焼ける青写真は、やり逃げ犯を見逃していなかったか。

残念だけど、仮想空間にしか、もう青写真はないし、その仮想空間すら、自治ではなく、政治で管理されつつある。小芝風花さんも悪用されていないか。

吉本隆明の「アンパンを売る人まで含めて考える」と

左右どちらにも、分け隔てなくアンパンを売る。

そのアンパンを屋台で売る業者は、経済競争の中で駆逐される。

結論は弁当を捨てる。

経済の仕組みでは仕事を発注して、金銭的な流れで、商品を食べようが、捨てるようが、

同じである。

それは任天堂も、誰にでも「娯楽のアンパン」を売るはずだった。オリンピック憲章に違反する事を告発されたのは、知っている通り。それは元。任天堂の社員によって、公開され、現在は削除されてはいる。

そのため、開会式で任天堂のゲーム音楽が使われない。

キャンセルカルチャーで徹底的に叩かれるべきだったと思う。

「なんであの時、みそぎをやっておかなかったかんだ！」

だから、こういう事が起こるんだ、と。

その後、ちゃんと新型コロナ特需で盛り返す、「時の運」があったのに、やつておかなかったから、こういう事になる。

森さんは見ていて怖かった。

ハラハラする。

パラリンピアンが活躍して、何か談話を求められた時に、障害者を蔑視する単語を引いて「**がメダル取っても」などと言ったりしても、おかしくないから。

メディアプランナー（ドラマ「古畑任三郎」で真田広之が演じた）がいくら言っても、そういう事を言う人間で、止められるなら何も問題は今まで起きていない。

ところが、不祥事で切るカードが、森さんしかない。はじめから、何かあった時のスケープゴート枠に森さんが選ばれているようにしか、思えない。

招致運営委員会の会長で無償で働くことを誇っていたが、どうもワイロを受け取っているらしいと、報道されている。

ダーティオリンピックである。

森さんにとって、バツハ会長は「歓待したら応えてくれる好人物」で、はなぐすりにしっかりターンを返す、笑顔で握手したくなる存在ではないか。

たとえばたくり男爵でも、開催権を与えてくれた。（私はまさか開催権を得るとは思わなかった）

しかし、政治外交は甘くない！

おそらく、ロシアが食い逃げ外交をするようになったのは、エリツィン森の頃、露高官らにかなり賄賂（外交機密費が源資と思われる）を配って、北方四島の返還にこぎつけようと、躍起になっていたのをロシア側に悟られていたのではないか。機密費の無駄遣い。

少しでも、外交で功績を残そうとして、焦った結果は食い逃げされただけ。つまり、自分たちが「被害者」だから、「加害者」になる。

NHK-BSで歴史修正的な番組で、利率を上げ過ぎた国債によるロシア危機を日本のサイフでなんとかしよう、日本にすり寄ってきて、そのエリツィン外交にまんまとやらされたのではないか。

初めから、太平洋の出入り口である四島を返すつもりはなかったのではないか。冬でも軍船を動かせる不凍港に並々ならぬ思いをもつロシアが、そう簡単に手放すとは、思えない。（事実、基地も置いている）

味をしめて、今でもプーチン（ライドオンキング）がポケットマネーがほしい時には、食い逃げするために日本に擦り寄る。

日本にヒキワケとって、国家（珍獣）に乗ろうとする。

それが日露平和条約、
ロシアプーチンが存在している限りでは、ロシアの南下は約束されるだろうが、政権交代したら、わからない。

アマチュアスポーツ祭典の場に戻ったとしても、
もう、自分が出場する予定の会場の建設労働をしてワークアウトでトレーニングするオリンピックは、「清く正しい労働者像」と同じく、いなくなった。

実際に聖火ランナーは建設現場の管理側がいる。つまり、彼の部下は外国人労働者である。

さらに建設現場では過酷な労働だったのか、超過勤務をし過ぎたのか、体制建築の社員が、そういう事もあった。

私個人の意見はやらなくてよかった。

やらなくて、よかった五輪。

後だしジャンケンをするなら、せめて十月の体育の日まで、延期できなかったのか。ワクチンの危険性があるのは、重々承知であるが、

ワクチン性集団免疫が、防疫効果がある内に、やっておくのが、賢く好ましいのは、後だしジャンケンで手を出しているからだが、最高学府である東大出身の天才たちには、予測が読めなかったのか？

五輪が終わった後、雑誌の記事の穴埋め以外に何か残ったのか、結局、ナチズムの第一義、国家社会主義の小さなものにスケールダウンして、景気浮揚すらできない。

積極的に参加した人たちは「いい思い出」になったかもしれないが、反動の責任も取らないなら、やり逃げ犯だった。

400メートルリレー決勝、バトンミスがあって、象徴的だ。

未来にバトンを渡せなかった。

おそらく、森さんは陰でアスリートを貶める事を言っているだろう。

「遺言」に書くのではないか？

これがオリンピックおじさんが見たかったオリンピックである。

そんなはずはない。

△ 終わった後も、河瀬直美のドキュメンタリー番組が問題を起こしたなど、まだ終わらない。うんざり。

※ 執筆期間が長期にわたったので、未完成に終わるのも、なんだか第二次東京五輪っぽいので、いいか。

*執筆中 画像を挿入すると、ダウンロード用データ（正確にはPDF と ePub ファイルの事）が保存されないトラブルが起きるので、画像を挿入できない。

ダウンロード用データファイルが保存されないと、ブラウザでの閲覧でも更新した情報が読めないなので、執筆中である。

書評 検証が不可欠『一度きりの大泉の話』

本書評の執筆中に増山法恵が亡くなったと報があった。

言わずと知れた望都先生を大泉に呼んだ張本人である。

近年、その大泉について竹宮恵子側から『少年の名はジルベール』が出版され、読者側から中川右介（「ゆうすけ」と読む）の『萩尾望都と竹宮恵子』、そして望都先生側から『一度きりの大泉の話』が上梓された。

※1 80年代に少女マンガ雑誌の創刊が乱立し「少女読者がいない」と言われた。

それは萩尾望都、竹宮恵子の二大巨頭が「交わらない」ゆえに少女マンガ誌が二重に創刊せざるをえなかった

※2 少女マンガのコマ割りは必要なページ数を与えられず苦肉にも近い方法で作られていった

二つ出したのだが、二つとも後年に後付け設定的な、検証すれば間違いであると、気づく。

萩尾望都、竹宮恵子は「交わらない」件については、直接『一度きりの大泉の話』を手に取り、一読すれば理解できるが、彼女ら作家で読む読者がいて、それが起きたのか、のように語られれば、尤もらしい理由に見える。80年代は好景気でマンガ雑誌は別に少女マンガ誌だけでなく、単発不定期型だがS F 専門マンガ誌やモーションコミックというほぼアニメーターだけのマンガ誌を出せた。言うまでもなく金田伊功と安彦良和がマンガ家デビューしていたのは、好景気のたまもの。（これも事後検証では安彦さんは79年に『アリオン』でデビューしている）

少女マンガは、「かつてファームであった」と故・みなもと太郎先生は語られていた。事実、太郎先生が少女マンガでデビューしている。米沢嘉博・著『戦後少女マンガ史』を紐解くと関谷ひさしも少女マンガを描いていたとある。そこから新人に任せられる少ないページであると、なんとなく思ってしまう。さらに赤塚のようにテラさんに詰め込みすぎだと、言われる件しか知らなかったら、少女マンガの頁数が少ない事は、信憑性があると誤読・誤解を招く。

これは『まんが道』の「バラのゆびわ」等の作品を読めば、頁数が少なかったわけではない。当時の少女マンガを研究者でなければ、読み返すことがないので、騙しているつもりはなくとも、誤読されてしまいかねないのである。

ストーリーを語るには、一話100コマ必要とされる。短編小説には、百段落が必要。

「ハワードさんの新聞広告」は約 200 コマ。

ストーリーを語るページ数は与えられている。

少年向けストーリーマンガより変化のあるコマ割りは、徐々に作画の進歩と、少女向けに女性作家が進化（適者生存）させていったのだろう。

大泉の話は、こうした検証が不可欠である。

それは望都先生の側からでも、竹宮恵子の側からも、そして亡くなられた増山法恵の視点からも、検証によって

ここから話すのは、シェイクスピアとクリスファー・マーロウのライバル対決みたいなモノのようで、フロイトとアドラーやユングの離反の物語である。『辞書になった男』の女性版のようなものであろうか。

たった一度しか語られないと題名につけた『一度きりの大泉の話』が出されたのは、もちろん『少年の名はジルベール』が先行する形で出されたからだ。

二大巨頭はもう交わらない。

中略

私は単純化している。五社にだけ排他的領域なだけ。悪口は言わせてもらう。

そこは増山さんや竹宮恵子と同じ。

心を増山さんにして、悪口を言う。

後は、もう自由主義でアイデアはご自由に、としか言えない。自由にしてもかまわない。そして手柄は本人のもの。ただ、火傷しても知らない。カチューシャに疑似耳を付けて、マスク紐をかけられる商品を作っても、売れないからといって、私の責任じゃない。

五社はダメと明解にして、後にご自由に。

本物の著作権法に違反しなければいい。（知財に対しての知識を知らなかった恥をかくだけ）

中略

ちょっと一言はほしい。私事で申し訳ないが、自宅敷地に一台くらい車を止められるスペースがあるが、ご近所さんに来客があると、勝手に使われてしまう。「目くじら立てて怒ったりしないから声はかけてほしい」と悪感情を抱かれる。都心のように地価が高いところでは「駐車料金とるぞ」になり、張り紙で「罰金」を徴収するまで「脅さない」と、自分たちが使いたい時に使えなくなる。

逆にその敷地に駐車してもらわないと、道路に車を止められてしまい、車庫入れの邪魔になる。「ありがとうございます」という礼はなくもいい。「申し訳ない。使わせてもらいました」事後の謝罪でいい。

中略

望都先生は、子猫を拾う。
やがてその猫が育ち、赤ちゃんを産む。
しかし胎内に液体となって流れ出す、もう一匹の赤ちゃんがいた。
この象徴的な出来事で大泉の何かが流れ落ちた。
それでも、生まれ落ちたもう一匹の子猫は育った。
大島弓子の『綿の国屋』の主人公のようなものなのだろう。
あるいは、「半神」のユージーかユーシー。

原稿は ほぼ完成 これより校正に入り
校閲ファクトチェック 完成後は GREEN BOOK2 に収録

メモ

後に、取材検証で母校には温室は無く、近くに川も橋もなかった。
そして増山メモが公開され・・・

イグアナの娘はやはりイグアナだった

と、いうオチはイヤだ。

だけど、登場人物や作品題名を改名して出す「キャベツ畑に咲いた花」（仮 シルエット
トアクター内収録戯曲）では、このオチでいいのではないか？ 最初に中川右介さんみ
たいな記者が、母校出身者を訪ねて、「温室がありましたよね」と聞くと、「えっ？」と
なる。いわゆる開始三分での引き込み。

蜷川演劇のように舞台の上にキャベツが山のように降ってきて、それを踏む人と踏ま
ない人がいる。死んだから言えるけど、増山さん（益山）が踏む人。「復員者の福音」が
町子の著作権が切れないとできないように、萩尾（上尾）竹宮（若宮）が死んだ後でな
いと、発表できない。（どうせ二人ともゲームをしないから、こっそりやっても気づかれ
ない☆）

リアで「ホモオ」と叫ぶ怪物が増山竹宮がしゃべる時には、オーディオアノマトニク
スのように、動く。望都先生の時には動かない。暗黒舞踏家のふりつけで、機械仕掛け
の「ホモオ」。（今、気づいたけど、このギャグがやりたかったから、この書評を私は書
いたんだな）

山岸（谷浜）の時はちょっと動く。

編集者（山本ではなく谷元）が若宮から話を聞いて、「それは盗作だろう」と唆す。

子猫は野田さんの「半神」と同じく、服がつながっている。

『リメンバー・ミー』、『トーマの心臓』と関係ない。『MOTHER3』の方だろう。クロ
スライセンスのような取引があったのか、○ラがスマブラさんにファイターとして参戦
も、小山田圭吾のおめでたい話。

最後、上尾母に取材して、まだ考えてないが、もっと恐ろしい事を知る。

幕が引けた後、出口で使用済みキャベツをお客さんに配れば、チケット代をはらった

かいがある。フライヤーもキャベツだらけの写真。なんか文句言われそうになったら、「キャベシ」にしよう。キャベツ畑のあの地名じゃなく、mRNA で遺伝子組み換えされたキャベシ実験農場があるキャベシ畑の小泉。

よかった。書評したら戯曲が一本できた。

再掲載 批評 分子生物学の機能主義

萩尾望都先生、竹宮恵子先生らは「異性間が平等であったとしたら、さらに性差すら無い恋愛はどうなるのか」という思考実験のための少年愛をマンガに描いた。

そこから勃興して、JUNE があってボーイズラブやメンズラブが広がり、少年愛・同性愛が氾濫している。障害が無い“異性間が平等”であるところが、長寿のケンタウロスとの恋愛という異種間の恋愛まで表現される、わけがわからないところまで上り詰めてしまった。

どうしてこうなったのだろう。

竹熊健太郎が石原豪人にインタビューした話で、「どうして男色画を書くのですか？」と問うと、「女性はホモ（注・ホモセクシャルのこと。男性年長者が少年を性搾取する意味ではない）が好きなのだ」と語っている。だから男色画を描くとモテると、『篋棒な人々』には書かれている。

いったいこれはどういうことなのだろう？

長年、謎であったのだが、少しばかり訳がわかった。わけというより訳、理由の翻訳ということだ。

海外にもスラッシュものがあるので、全人類的に考えてみると、文化人類学には機能主義という考えがある。これに突き当たる。

フィールドワークの対象である未開とされる現地人が、近親婚を避けるため一族氏族部族外から婚姻するという、そのころはというと、遺伝学上では血縁者近親者との繁殖を繰り返すと、障害を持つ子供が生まれる。それは人工的に交配された犬種で、ミックスさせないと種が近いために関節に障害が出る、内臓疾患の遺伝病が出るなどの身近にも実例はある。

種が弱っていると言われるアメリカン・ブルドッグ、さらに連想されるのは名馬セントサイモンの悲劇。哺乳類鳥類は近交弱勢が起こるのは、長年の観察により裏付けられている。正確ではないが、だいたい四分の一ほどである。テレビゲームの『ダービースタリオン』シリーズでは血が近いインブリードでの近交弱勢がほぼ確実に出るようにしている。

このあたり、種の生存戦略として多様を持たせるために、血縁の遺伝子を拒むのか、よくわからないところがある。多様な遺伝子を持っていることが環境に対応できるという答えが、本当に裏付けられているのか、よくわからない。

個体数が少なくなったら、絶滅への危機が加速するのではないか？ インセスタブーをしなくてはならないぐらい数が減ったら、種としてはもう終わりに近いために自滅的に健全な固体が生まれなくなるのか、そこもよくわからない。

結果を観測しているのであって、それを逆算しよう（メカニズム解明）とすると、理にかなわないところがある気がする。

とりあえず、文化人類学的には、機能主義で一応説明が付く。近交弱勢が出る答えではない。元々狩猟採集生活の頃は個体数が少ないから、近交弱勢がおきやすいために、機能主義による文化が生まれるのはわかるが、そもそも近交弱勢が生まれるメカニズムは語られているわけではない。

この機能主義から考えるに、同性愛者がいる狩猟採集生活を送る集団があってもおかしくない。

まず、わかりやすくエコロジ的な観点では、そこで暮らす環境の資源を枯らさないために、繁殖しすぎないというのが、必要になっていく。増えれば増えるだけいいというわけではい。農業革命以前はそのフィールドで取れる食物の限界を越えて個体数が増えることはできない。

なのでヤノマミ族の「子供は精霊だ」という、近代的基本的人権思想（ベーシック・ヒューマン・ライツ）からかけ離れたことをするのは、機能主義の見地からは、一応理屈上はおかしくない。

——近代化を自発的に彼らを選ばない限り、この文化を止めさせることはしてはいけない。

これを無理に推し進めれば、テオドル・アドルノが言ったように、「啓蒙がかえって野蛮になる」だけである。彼がナチスドイツに関わっていたの差し引いても、これは正しいだろう。

逆に、未開ではないとされる欧州では、特権階級の階級制度の強化で親族婚姻の結果近交弱勢が起り、どうもいろんな問題が出たようだ。スペイン王家は王族による婚姻を繰り返して夭折する王子王女が現れはじめ、それを反省してかフランス王朝末期では周辺諸国の王族の子女を娶るようになる。これが国内有力貴族が王侯から諸侯になる遠因だろう。百年戦争期は祖が同じシャルルマーニュの近い親戚の王侯が、遠い親戚の諸侯になったとき、リシュリュー卿が権力集中をできる絶対王権制のアイデアを思いついたのかもしれない。

そこでハプスブルク家がうまく立ち回れたのはともかく、階級制度は狩猟採集生活を逆回転したような、逆機能主義、王権・階級制度補強のために一族の血を濃くしていき、やがて近交弱勢が起きていくようだ。

話を石器時代に話を戻すと、集団では十人に一人はホモ・セクシャルがいるとされるが、母方から十人に一人の割合で遺伝すると考えられる。生物学上、まだ決定的答えが出ているわけではないが、これを仮定して二十人の集団生活のグループで同性愛のカップルが一組いると、考えればいい。

そのグループだと、一定のテリトリー内でこれ以上繁殖しなくても、グループを保たれると思われる。

外のグループとの接触で、機能主義と男性同士の友情の証（自分は相手と結婚できないので親族の女性を嫁がせる戦国武将や小林秀雄みたいなこと）など複数の意味で女性を交換財にする。つまり近代社会から見て、女性を交換財とする社会は「未開」というレッテルが貼られてしまう。

その「女の交換」とかの人類学的な話は止しておこう。

現在の野生からも、ゴリラにも同性愛者がいるという。森のヒエラルキーの頂点であるゴリラも、やはり増えすぎると森を枯れさせ、食物資源が再生力より衰えるようである。ボノボも近い理由で同性と性交渉的な融和を凶っているのか、それはまだよくわかっていないのか、すでに答えが出ているのか、知らない。

類人猿の頃から同性愛はあったのかは、今度は類人猿のゲノム解析が必要だろう。

分子生物学で動物の生態がわかるように、実は人間にも同類を摂取していたらしい痕跡がある。プリオンにならないように、因子があるとされる。この因子が無いと、タブーとしてのカニバリズムを機能主義で説明できるだろう。

精霊として人喰いを呼ぶカーニバルが、カニバリズムになったと思われるが、かつて食料が無く、カニバリズムをしていたなごりが「通過儀礼の祭り」となったのかは、これもよくわからない。

20世紀なかばから21世紀のように食料が売り残るほどの時代は無かった。時代が石器時代から古代の農業革命を経て、伝統農法や牧畜のバイオマスでは、限られた固形窒素しか得られず、妻帯しない宗教家が全体の中にいないと、餓死者が出るので再生産に限界を設けている。

中世社会で人口を安定化させる役割が、宗教家にあった。野生の機能主義に対して、中世の機能主義。その反動でもあるが牧畜をやる以上、衛生学的な理由で、「汝、姦淫するなかれ」が十戒の一つとして必要になっていく。こうしてみると宗教家の同性愛者弾圧は、自分たちの存在意義が無くなってしまう恐れかもしれない。

不確かな話ばかりで回り道しているが、こうしたことを鑑みるに、女性は潜在的に同性愛者を好む傾向があるのではないか。

仮説されることは女性はもともと同性愛者が先天的に好きなのである。そこで、どうして同性愛者が好きか、いろいろ考えてみる。そうでないと日本国内の独自文化ではないスラッシュものがある理由が見つからない。

狩猟採集であると、複数のハンターが仲良く協力して狩りをするのが、とても頼もしく見えるのかもしれない。自分が採集や原始的の工芸品を作ることに徹底できる。洞窟壁画を女性が描いていた説もあるので、場合によっては洞窟の中で絵を描いていたかもしれない。

このように男性たちが仲が良い、ホモ・ソーシャルな関係を築いているのを傍から見て、女性は先天的に安心できるのではないかと夢想してしまう。狩猟採集時代の性別分業制度は、現在崩壊しているため、かえってそれを求める欲求が強くなるため、同性愛の物語を想像するのもかもしれない。

男性、ロマンがあれば自分の配偶者が狩りをしているシーンを描いているというのは、野生の愛情表現の一種として考えられるが、私はサイエンティストなので、このような考えに淫しない。

反対も考えよう。

遺伝的に、恐怖症が相続されるという考えがあると思う。ぽつぽつと報道がある。

眼を痛めて失明してしまった先祖がいたら、先端を極端に忌避する先端恐怖症が、遺伝子に組み込まれているかもしれない。

ガープス・ベーシックには恐怖症の列挙がある。

このTRPGのルールブックには“よくあるものを例示”として、群衆・暗闇・死体・汚れ・閉所・高所・昆虫・騒音・機械・怪物・海洋・広場・爬虫類・先端・異人・武器の恐怖症が列挙されている。どれも単語の後に恐怖症の脚がつく。

ひとつひとつ解説はしてられないので、ピックアップすると蛇毒にやられたために蛇（爬虫類）恐怖症、タランチュラのような毒蜘蛛で昆虫恐怖症（蜘蛛は蟹の仲間だけ）、こうして自然の中で生きていることで、遺伝的に恐怖症が相続されれば、子孫が危機回避できる。したがって蛇型が嫌いか、多足系が嫌いかは、ゲノムを調べると発現する遺伝情報があるかもしれない。

ルールブックに無いものであげるのは、男性恐怖症である。近代法が及ばない過去、力による解決でとあるグループの男性を皆殺しにし、繁殖のために女性をかどわかして子孫を産ませた例もあろう。（捕まえて男性同士愛し合えばいいのに）

ライオンの子殺しのような原始時代、石器時代の自然状態とは、こういう頃のことを言う。グループで仲が良ければ、敵対するグループとの対立も退けることができる。それがホモソーシャルを望む希求となる。

同性愛者ばかり集まると、今度は再生産が無くなるので、どこかで均衡があるのか、バイセクシャルの存在もいなくてはいけないのでは？ というのも考えられる。

生物学者・柳澤佳子さんは「悪い遺伝子は存在しない。悪い社会があるだけ」と発言されている。理想主義的で遺伝子を上位概念にしていると一蹴していいのか、悩むところだ。

食物アレルギーも同じ食物、同じ採集物ばかりをとっていたら栄養バランスが採れない。あるいは資源の枯渇を招く。農作物を生産できる農業化が行われない限り、食べきれないほどの食物を得ることは難しい。

特に農業革命の後に、余裕が無い時に作物の種籾を確保できる。具体的にはそばアレルギーを持つ人がいることによって、そばの種籾が残されるため全体が助かることができる。

つまり同じことが、狩猟採集生活世界でも起こっていると、考えるのが人類学的だ。アレルギーがある人物がいて資源を食べ尽くさないため、自然の再生を待つことができる。これで全体が助かる。

金属アレルギーもなんらかの理由、毒物に反応して危機回避するのが、分子生物学的に組み込まれていると、考えるべき。

さて、かなり遠回りしたが同性愛者である男性がチーフダム（首長を核としたコミュニティ）にいるのは、エコロジー的観点であった。

死亡率の高い原始時代、自分の配偶者の死に直面した寡婦は、チーフダム内での立場を確保するために、他の未婚男性と関係を持つのか、機能主義で外のグループから来た場合、元のチーフダムに帰るのか、あるいは同性愛者を誘惑するのではないだろうか。

寡婦となった場合の事態に備えるために、元々同性愛者を好む、遺伝子を備えている。

ここで私はカイヨワとなって、レヴィ＝ストロースの四構造（親族の基本構造）に反対称を取り入れようと思う。母方の叔父と伯父では、機能主義で説明がつかないのである。

つまり父方の叔父か伯父、彼の同性愛のパートナーも含んだ、拡大家族を作っている

のではないか。

「ハムレット」ではやはり近親婚姻として忌むべきこととされるのだが、キングダムの世界ではなくチーフダムの世界では、ありえるのではないのだろうか。

四構造の鏡像の両性愛。

さて、同性愛者を誘惑するには、どうするか。女性が男装するのか、男性の擬態をするのか、私は、洞窟壁画に彼の狩りをしている絵を描くと思う。世界最初のホモセクシャルのために、「あなたのことを描いたのよ」と、牛を狩る姿の絵を見せるのである。彼がその絵を描いた女性との謝礼画賃のために同衾しなければ、説明がつかないのだが、原プラトニズムの先史時代にこのようなことがあった裏づけとなる資料は、無い。

そうして洞窟壁画を描く女性が、世界最初のバイセクシャルの遺伝子を繋いでいた。この地位確保のための同性愛者を好む遺伝子が相続されたのか？

そんなことはまだ、発見されていないのだ。

偽史としては、同性愛者のイヴとなった女性の残した絵画がラスコーやアルタミラの洞窟壁画に実は同性愛を表現する起源があり、石器時代から萩尾望都先生と竹宮恵子先生まで、ずっとそれを描き繋いでいたと、その歴史を見ているのである。

私はサイエンティストなので、この考えに淫しないのだが、淫してやまない女性が多い。だから、同性愛の物語はたくさん作られるのである。

それと、石原豪人さんが「ホモはモテる」とされたが、よく本を読むとその同性愛者たちは皆美男なので、「ホモがモテる」ではなく、「美男がモテる」の間違いではないだろうか。

さらに青年男性からの性支配をされていると、同情によってかまっている。そこを愛情と取り違っているのではないか（愛情ではなく若い男性と交わることで健康な子供を産む？）。そして、他のチームを襲って得た戦利品である少年を、性虐待にあっている彼（美男）を女性が助けたかった原始の記憶（遺伝情報）なのではないか。彼を壁画のある洞窟まで連れて行き、命を繋ぐことをこっそりしていたのか、機能主義で全てが片がつくわけではない。

いろいろな想像はできるが、限界というのを感じる。

だから、その限界性が男性同性愛を魅惑的なものになっているのかすら、実はわからなかったりする。今回、わからないことだらけで、結論も「謎」とすべきだと決定する。

* ちょっと、補足説明をすると、『マリア様が見ている』の「百合百合しいけど、百合じゃない」の如く、「BLっぽいけど、BLじゃない」が望都先生の描く事。それが当時の読者のマジョリティーだったと思われる。

これも想像だけど、『ヒトとイヌがネアンデルタール人を絶滅させた』と『ゲノムが語る人類全史』を読んだ後だと、同じ獲物を獲る競合するネアンデルタール人の集落を襲って少年を捕まえて、男性が『風と木の歌』みたいに弄んで、それを横で見ていた洞窟絵画を作っていた現生人類の祖先である女性、彼女が『マージナル』したから、ネアンデルタール人の遺伝子がY染色体にあるのではないか？

例を出すのが憚られる『大地の子エイラ』みたいな話。第一巻とか、読むなよ。絶対に読むなよ。

大河ドラマ企画 江川太郎左衛門

太郎先生が亡くなったので、解禁して『風雲児たち』の大河ドラマ化企画である。
亡骸を「死体蹴り」（『俯瞰の男』の名シーン）ではなく、亡くなった人を哀悼企画で
崇め奉るというモノだ。

オープニングには

みなもと太郎『風雲児たち』より

という、クレジットをつけないといけない。

香典代わりの著作権料がご遺族に支払われる。皆様の受信料で浦家に貢ぎ物である。

大河歴史マンガと銘うってある『風雲児たち』の誰を主人公にして、一年間持つ話をするか？ それも実写ドラマの主人公だから、演じられるキャラクターが好ましい。

私が選んだのは、江川太郎左衛門英竜。生瀬勝久さんが担庵を主演でやる。目が大きいから。『純ちゃんの応援歌』でも清彦さんを演（や）っているから、NHK的にも（*
0[〓]）/ オウッ!!ケー。

そういえば別の場で、サイコパス大河ドラマ、を製作。

松之丞時代の神田伯山に「あんた、サイコパスだよ」と呼ばれた田中裕二くんを主人公にしたクソ大河ドラマが酷いのなんのって、NHK編成局長が観たら、倒れる内容。第二ナディア、視聴者をバカにしたとしか思えない歴史ギャグ、岡田斗司夫のあの話、面白かったのなんのって。

「主人公が第一話で死ぬ」「戦国時代にないスマホを出す、野球をする」「超能力を使って男同士で子供を産む」「テレビコードに挑戦（内容を自粛した）」『『ダークナイト』の1カット撮り病院建屋連続爆破を低い予算で再現するも失敗テイクを放送で流す（もう一度作る予算が無いから）」「座頭市のパロディをして勝プロに訴えられる」「座頭市のパロディで死んだ登場人物が野球回では生きている」（船に流されたはずじゃ？）」「伊達政宗が伊達みきお（末裔だからOK）」『『麒麟が来る』が放送開始したら、お笑いコンビの麒麟の二人を出して『川島しか働いてないじゃないか』という繰り返しのギャグを死ぬほど繰り返す」「なぜかエモいシーンだと急に GIBIATE の曲がかかる」「一茂が強制尿検査を執行しようとする」「突然の野球回で風間Q打を呼べないので、武田信玄役の人のコネクションで風間K介（呼び捨て）を呼び、ジャコビニ流星打法で、主人公をノックアウト」「新しい大河ドラマになる度に、急にタイトル名がもじりになり、キャストも総入れ替え」『『鎌倉殿』のパロディで山倉殿になり、藤田平も公事方（讀賣からコントロールされたスラップ裁判）で登場、意外性の男が田中裕二とキスする意外性のある映像にオー

プニングが差し替え」で、あげくの果てに、「私は徳川家康。萌○豚は仮の姿」を「こんばんは、徳川家康です」とパクられる。(一部事実ではない情報が混じってます・・・それ史実と大河ドラマの内容と同じ?)

北大路さんには、CMの影響で「オレは絶対スマホにしないぞ」と言うか、「私は萌○豚。徳川家康は仮の姿」と言ってほしい。

サブタイトルがクソで「泣きっ面に●●コピンタ」とか、番組ラテ欄に書けないような、ベルセルク竹山ノ介が「そんなの放送できるかよ! タイムコードを知ってるのか?」と言うような、カンニング竹山くんの迫真の演技である。

あまりの役作りが過ぎて、本当に子どもを(中略)レクター博士みたいな、縛られてバラエティ番組に出る。何か苦情が来たら、「あれは竹山くんがアドリブでやった、予定にない事です」と、視聴者に吹き込む。

そのオープニング曲を使う。リサイクルではなく、こちらが本命。クリカン方式。ルパン三世のモノマネしていたら本物のルパン役がくるように、にせの大河ドラマを作っていたら、本物の大河ドラマを作る事になる。もう通じないたとえで、西村晃が偽黄門様をやって、二代目になったみたいな。

岡崎体育に作らせて、後はお馴染の権利の搾取を本気にするバカがいるから、今後は控えよう。

ビッグマウスじゃないけど、大河ドラマの音楽をやったら、だいたい代表作になる。だから「お前の代表作、作れ」と。逆に代表作にならなかったら、岡崎が手を抜いたことに、あるいは力が無かった事になる。

「近代日本青春の日々」あるいは「近代日本の幼年期の終わり」、いろいろ考えて「風雲児たちのヴァルハラ行進曲」と、決まる。通称は「ヴァルハラマーチ」で、ギャラルホルン的なイントロでつかむ。

クソ大河ドラマだと「○●丸のクソみたいな人生」と、同じ曲なのに、曲名が違うだけ。ストップモーションで空中に浮かぶ田中裕二くんが肥溜めに落ちる。落ちて肥溜めから出てくるところをハイスピードカメラで撮って、スローモーション。日本の復活を象徴した、とってつけたような事を書く。

スローな武士にしてくれで振ったネタを回収。

鐘が鳴り、ヴィクトリーコード、カノンドーピング、毎週毎週聞かないと、視聴者は震えが止まらなくなり、見る大麻の『クロスアンジュ』があるように「聞く阿片窟」と呼ばれるようになる。(地獄卿の見た目は薬によるドーピングで禁断症状が出ているのから来ているのか。賢明卿は不正取得した土地を回すただの地上げ屋・・・そういえば奥さんがメアリーさんに似ていたような「偶然って怖いものですね」)

「ナベツネに借金した?」

これなら、本当はイトケンにやらせたいけど、岡崎を紅白に出させたい。(サガシリーズといっても、皆わからないから)

とはいえ、たKちゃんがやってきて、「オメエが岡崎か。儲けている、そうだな」「オレに大河の曲の権利をよこせ」「一本新らしい映画を撮りたいんだよ」と、なったら権利を渡さなくてはいけない。冗談ではなく、本当にTOPになる。平手で肩を叩き、タップである。

その件についてはタップアウトだが、クソ大河ドラマだと、見る聞く嗅ぐの地獄絵図が〇〇丸である。(『ムトゥ 踊るマハラジャ』のコピー「見る極楽浄土」を知らないと)

「幸せはゾウに乗ってやってくる」は「国乱は黒船にのってやってくる」だろうか。

ピエール瀧の顔をインサート—光浦靖子をインサートが、目がドでかい肖像画をテクスチャーで貼った旗が揺れているという、光浦靖子は、後で語るが、英竜のおばあちゃん役？

それで生瀬さんが、殺しにかかってくる追手に追いかけるのではなく、いろいろな人々を英竜が追っていて、「蘭学革命篇」で彼らを演じた人が、ちゃんと出てくれればいいけど、愛之助とか、「月光露針路日本風雲児たち」に出演した人たちがいてほしい。

風雲児たちと並走する。せごどんもいる。(一人三役)

佐久間象山がいたり、間宮林蔵や高島秋帆が走る。後ろに追うように村田蔵六や勝が走る。桂小五郎(マキタスポーツさんの弟子)が走る。

光り輝く未来人たちが太郎左衛門を追いかけていて、その中に太郎先生らしき人もいる。(田中裕二君もいる。勢いあまって山倉さんもいる)

原辰徳はいない。(明言)

それで伊豆葦山の江川の屋敷をポリゴンで作りたい。

「一億ポリゴンぐらいで」

「今は十億ポリゴンですよ」

「それなら百億ポリゴンで」

と、『半沢直樹』のインフレギャグを真似して、CG班をしごいて作る。

NHK エンタープライズに二度と、仕事したくないと思わせる、鬼のしごきぶり。

「原田久仁信・作画の『KIMURA』読んだから」

服を噛んで、トラとトラが戦う背景描写。

伊豆葦山の屋敷を三次元スキャンして、屋根の上をCG合成した子供(主人公英竜の幼年時代)を走らせる。そこでまず、スパイダーカムを使えないかな？ スノーボードのハーフパイプで使われるワイヤー移動のカメラで抜く。

『マンダロリアン』と同じ撮影、芝居の素材としても使えるような、背景にスクリーンで映して、俳優に照明当てて芝居をするという、この間読んだ雑誌のネタをそのまま、生のまま。

江川邸内を徹底的に図って、1ポリゴンと実測のメートル法換算のnミリが同じとか、やらないとね。もうできると思う。

葦山笠の農兵たちが行進する。江川流砲術の文字が出る。

関八州廻り、伊豆代官や国民皆兵、蘭学にゲバールレイキ、そして蛮社の獄。(座敷牢の中に田中裕二)

ムードのある曲の反射炉内の断面図で、鉄鋼の輝きが玉鋼。断面図のナインス。スージー鈴木さん曰く、「渋谷のディスコの黒服の吐く息」とされるナインスである。

『天空の城ラピュタ』のオープニングがスラッグ溪谷を断面で、高畑勲を怒らせるような論外なカメラワーク、仮想カメラ問題というか、土中にカメラがある、『映像の原

則』でも指摘された仮想カメラ？ ジブリのネタは共有財産。しかし、ある日、突然、鈴木敏夫がやってきて——ジブリのネタが全て無くなるというのがありそうなので、誰か親分の代わりに罪を被る人が必要。（『柳川堀物語』で説明アニメに断面図をしているけどね）

「岡崎、オメシかいねえ。苦労をかけるな」

台場が出来ていくのを、微速度撮影する。（できればフジテレビ社内を一旦壊して、また砲台を建てたい。もう一回建てればゼネコンへの「公共投資」）

地震が起きて一瞬建屋が燃えるのがあるの、そこだけ夜を定点撮影的に再現。こうして一度、地震で崩れるのも、みるみる内に再建される。

コンピュータグラフィックスの反射炉の微速度撮影。世界遺産だから、現在の反射炉も保存されているので、幕末から微速度撮影がはじまり、現在の時間が実写として合成される。

それと遜色ないCGは、今の技術なら軽くできる。

面白いCGじゃないからね。今のオープニング。PS2の後期だったら、すごいよね。サイバーコネクトツールのソフトの絵が、機体性能が高いだけでつまらないようなもの。

話の導入を語る、狂言回しと言うか神田伯山が語りをして、「講談は宝の山。江川太郎左衛門は時代劇ドラマの宝」と、「こんばんは、徳川家康です」の今、日本で一番すべるギャグを言うみたいに言う。

「六代目はオレのモノ。渋川剛気のように、指をなめて本人の顔にまぶして唾つけておく、ネタつぶし。なんだっけ？ 六代目はオレが見つけた。オレのおかげで売れた」

大河の人（スタッフ）も大変だ。一般の人が語るドリームキャスト通りだからって、必ずしもいいというわけではないし、期待以上のことをしないと、ギャグがすべる。

「武田信玄」のギャグ、「こよいは、ここまでにしとうございます」って流行っていたから、面白い。

そのギャグと同じ、比類するものが六代目神田伯山という、当代最高の講談師の起用にある。

黒船来航して「蒸気船、たった四杯で夜も眠れず」と江戸は大騒ぎ。伯山の名調子、六代目の感情の爆発。NHKの和田勉のエクストリームアップで六代目を抜く。8Kカメラはこのために発明されたのではないか。

たまに自分でカメラの前で上半身を「手前、奥。手前、奥」を素早く動かすZoomギャグをして、ついには六代目の語りの熱と勢いでカメラが壊れてしまう！（壊れるまでリテイク／できるまで帰れまテイク／筋肉体操の人なら「できるまでやりぬく。カメラが壊れるまでやる。カメラが壊れなかったら、ただの六代目神田伯山ですよ」）

『ポプテピピック』？ 小山力也が私の文章コラージュを読んで、「おしっこ出ちゃったあああああ」みたいに、新劇俳優なのに、キレた演技をしていた。「ギャラもらって俳優訓練してるんじゃないぞ」と、ニコ動で書きたくて、しょうがなかった。（本人が何かわからない「白いおしっこ出たああああ」は更新情報誌ではギリギリOKな表現）

森進一の「おふくろさん」が力が入り過ぎて、観ている子供が泣きだす森のような伯山が見たい。面白い語りを約50パターン考えるの、大変。他にも、「グレーゾーン」のネタを真似した「この時代劇には台本が無い。全ての本当の事」「切られたら本当に死ん

でいる」とか、後で怒られる事をやりまくる。

「子供にウソを教えるのはやめてください」には、「グレーゾーンですから」と返す。

約一年後、再び黒船が江戸湾に訪れるが、そこに台場が出来ている。オープニングで何も無いところから微速度撮影によって、台場が徐々に出来ていく、そのスピードが遅いやつ。

遡って、英国船モリソン号が勝手に伊豆沖で水深を測量しはじめて乗り込んでいった英竜が、

「イギリスはジェントルマンの国と、心得ている」

と、マリナー号事件の誤り、そこはグレーゾーンである。

これについていけないと、これからなんにもついていけないよ。

三分間で畳みかけるように、六代目の寿命を二十年分減るような鬼気迫る芝居というか、千葉繁が北斗の拳の次回予告エピソードを語るときみたいに、あの曲がかかる。歌詞は書けないけど。

「そこはグレーゾーンではなく、シュートをお願いします。OTFみたいに」と、『ひそねとまそたん』観てない人は、何を書いているのか、わからないが、ドラゴンの声をあてるために、当時松之丞を箱につめて、外から棒でつついて唸っている声を拾ったという録音源。(そんな噂は無い)

『ダークナイト』のヒース・レジャーみたいになってほしいのだけど、今思うと、あんな爆破シーンを撮るのは、ミステイクしたら何億も予算が飛ぶプレッシャーを感じるに決まっていて、撮り終えたら解放されて虚脱状態になって死んじゃうよ。『あしたのジョー』みたいに。六代目にも同じになってほしいけど、私はパロディにしたもん。「〇〇制国家」で何の原因もなく、チャンピオンが力石徹のように死ぬ。

理由は無く。

六代目も、また〇Dになってもらいますからね。

ダメだったら神田山陽なのかな。

山陽さんなら、何のプレッシャーの無い、仕事の消化。

ともかく、ジェントリーはなりあがりの階級、というかお金を持っている人に勲章を買わせるシステム？ 紋章か。エンクロージャーして土地を手にいれた暴力団組員がやる地上げ屋みたいな、西原理恵子が描くヤクザみたいに、高須克Yみたいじゃない！紋章院がどうのこうの。賄賂をつまないといけないのか、それで紋章を作れる？ 日本の猟官運動みたいに、何かそういう集団だって知ってるぞ、と。(カソリックを排して騎士叙勲システムが成り立たなくなった、のか？)

そういう海外事情をわかっている、「成り上がり集団なんだろう、オメェら」と、すごんで見せたのか、それは伯山の語りでほしい説明されて、「面白くてためになる」講談社みたいなテレビ番組にする。

この語り、講談をテレビスポットに流す。ファスト映画ってあったじゃない？ 六代目の講談、時代劇の材となっている語りの芸を見せつつ、あらすじを含ませる。

テレビドラマを観たつもりにさせる。

その日のダイジェストを放送しないで、いつも六代目の講談語り、これで観た気になるので、ドラマを観てない人も、観た人と話ができる。土用丑の日作戦、チラッと見て

くれると、継続視聴を始める。(もう特許取っているから、えぬえいちケー的なところは真似しちゃダメだよ 伯山は私のモノ B L 「六代目はオレのモノ。渋川剛気のように、指をなめてお尻の、ほら、カネジュン！ エサだ！ 食いつけ」)

本当は観てほしいから、動画サイトの「歴史」のタグ付けしている動画に広告出さないといけない気もする。

本放送を観たくなる動機、誘導である。

伯山で、江川太郎左衛門の講談をながら聴き作業用、オレだけに作ってほしい。平手造酒の講談。六代目は講談で平手をかけているから、『風雲児たち』にも平手にまるまる一回があるから、『風雲児たち』準拠の講談を語りなおす。

ここで、ちょっと早いけど、国井咲也というカードを切る。

カードゲームなら、デスクリムゾンというカードを切る。

平手造酒を国井さんが演(や)る。それで押井守脚本で「平手は本当にいたのか？」という真相に迫る。現代劇で伯山もサングラスして背広着て出てくる。そして黒づくめ探偵役(役名も黒づくめの探偵)が国井さん。

千葉当たりの厄介な郷土史家役にサンキュータツオさんで「平手造酒なんているワケねえじゃねえかよ」「墓なんて作って捏造してんじゃないよ」と「タツオがすぎる」発言。それで居島一平に「タツオが長い」と言われる。神田松鯉演じる黒幕に「ムスカの背広を落とすんじゃない」と、虫けらのように殺される。

「来週の放送までに撮らなくちゃならない撮れ高を撮影するには、計算上、後八日かかります」と働き方改革後のそういう時のために、主班の時間稼ぎ回として、長いシーズンを放送するアニメでよくある、捨て回。「ククルス・ドアンの島」なんて、捨て回だからね。カットの繋がりがおかしかったり、野球でいえば、先発の谷間、裏ローテ、2021年ならヤクルト石川と奥川くんの隔週ローテーション。

ともかく、講談を作る。

魔夜峰央さんが工作中に講談のCDかけるみたいな、魔夜さんに一本、脚本(ホン)を頼んで六代目がかける講談に語りなおせる、宝石のように美しい話を一本、本当にお願ひしたい。

他にも、春日太一さんに、一本脚本をやらせたい。

多羅尾判内シリーズで、当時の規制で刀を使っちゃいけないから銃で、江戸時代の時代物をやるネタ。そんな時代劇であるとか、なんかないか、ずっと考えていたけど、そろそろアイデアを出したい。

ということで、『嵐ヶ丘』で流行ってモンゴメリも影響を受けた間接話法という方法、英竜が尚歯会の集まりとかで、他の風雲児たちの話をきくと、その回はその風雲児たちの話になると言う群像劇ドラマ用の「箱」「枠」を用意する。

だから、一人一殺継投の如く、一人一脚本ができる。語る人の違いはあっても、神田伯山が毎回出れば、一続きの話に見えなくもないという錯覚をご視聴者、受信料を払ってくれた国民に与える。

で、とりあえず春日さんにホンをなんとか一本出してもらって、それから何か路線を考えると、受けがよかったところを伸ばして、悪かったところは改善という妥当な線なしかな言えないが、結果としてB Lになっている赤猫したヤツが捕まって、火あぶりに

される。

「オレのために赤猫をしたんだ」(カネジュンなら「赤猫? 赤い猫? お尻からでちゃった? にゃ〜と猫なで声?」と、もう、そうするしかない)

「あいつは悪くない」と、飛び出した長英! そこへ止めに入る英竜が長英を抱きかかえて、三角関係。(原作では弥九郎が悦をぶんなぐるがカネジュンなら[中略]着物がはだけて汗ばんで、一日30時間妄想するしかない)

「へんたいや〜め!」

『風雲児たち』に本当にあるギャグである。

そんな『風雲児たち』ワイド版にあることを膨らませて、長英先生に一つ、貸しが無いと。

母か誰か妹が、何か具合が悪くて、長英にきくと、「脚気か?」と、

「誰が診立てた?」

「伊藤玄朴先生です」

「またあいつか」

んで、長英の言うとおりにしたら、治る。こういう何かないと、長英のためにやらない。春日博士が具体的な事に、筋道をつけて、話を書く。

原作読まないとわからないけど、要之助が長英を助ける。六代目も「ここはフィクションですが、いいフィクションですな」と。手塚が太郎先生に「フィクションのキャラクター、なんで出さないの?」と言っていたから、大河ドラマでは、ほとんどフィクションの存在として登場する。

そもそも最初からおかしい。

伯山が「今日はオープニング無く、逃亡している長英の足取りを早速追ってみよう、ンフ」と、寺村輝夫の「おしゃべりなたまごやき」の、「誰なんだ?」の地の文、コトタベでも真似したヤツ。

アマチュア研究者も探した逃走経路、潜伏先が網羅されていて、関東から逃げなくてはいけない頃合いで、要之助(一人二役)が、長英の逃走を助ける。

そして、担庵が出てこないといけないから、雪の日、河を渡る長英を見つける。

視線を交わして、恋愛ドラマみたいに見つめ合う。

六代目が「こうして、逃走成功した長英。それを見届けて、早馬で取って返した担庵。それにしても、要之助はいったい何だったんですかね?」と、今までちゃんと視聴してきた人はわかるわけ。

で、番組終了近くでオープニング映像、風雲児たちとある兄弟が並走する。(できればここで二人のテロップが出る)

オープニング終了後、雪の日に幼い兄弟が手を繋いで雪路を進む。雪の日の別れである。

「要之助ええ」

と、叫ぶ兄。白土三平の本名の起源にして、原作読めば、「おしん」の元ネタである。

ドラマ時間内では、メインストーリーで兄貴の方はもう死んでる。「バラのつぼみ」みたいに「要之助」と、口にして亡くなる。

この回はこれで「終」。次回予告である。

この子役二人は、間違いなく売れる。

なぜなら、私の新しいシステム、あるいは新しいメソッドの犠牲者たちだから。

悪い興行師の顔になって「本物の兄弟がいいね」と、「亜日記 2021 晩秋」を読むと、石原夏織と小倉唯の子供たち。塩基配列情報個体差三百万カ所の内の半分は私によく似ている。「こんな偶然ってあるんですねえ」と、とぼける。(偶然って怖いですね)

キャプションでみなまで書かないと「ものすごい文章」と書かれる。「下手すぎて何を書いているのかわからない」と、たけちゃんにゴーストライターさせているヤツに言われたくない。

後は春日博士に任せる。もちろん脚本は春日博士だし、『時代劇聖地巡礼』でピックアップできる処のロケコーディネーターも兼ねている。どこでも書いている人物たちのタイムラインを作ってもらい、このタイミングでエピソードを入れる、というそういう考証も春日博士に一任。探してもらおう。

こうして、我々、時代劇好きが集まって作るんだから、面白くならないワケが無い。

新しい時代劇を作るには、新しい講談を作る。音楽言語の文学シリーズの「新しい音ゲーを作るためには新しい楽器を発明する」と同じ。フライング。

左翼思想の上部構造を変えるには、先ず下部構造を変えるというのがあるように、講談を作る。ルネサンス的古典復古(二重の意味)である。

明治維新後近代化したのに、皆講談速記ばかり読んで、それで大日本雄弁会講談社が講談をまとめた本を作って、売れた。(『時代小説盛衰史』にある)

そんなに近代小説を読まないのである。

鴟外の「高瀬船」はそれに対しての、反論・異議申し立てで、「お前たちが好きな近世時代って、こうじゃん? 講談ばかり読んで、この時代に戻りてえのか?」はエリートの特権者だった。猪瀬直樹史観の文学史なら円本を読んでから、近代文学の「再評価」が大衆に広まった。

そこでイメージキャストのコーナーである。

これがメイン。

大声で「イメエエエエエキャストのコオオナアア!」と叫ぶ。

鈴木亮平がいい。せごどんで一人三役?

高野長英がゲバールレイキする。『風雲児たち』を読むと、ジョン万次郎と一人二役。ジョン・マンと長英がダブって見えるシーンがある。中盤まで準主役、長英の撮影を終えたら日焼けして耳の裏を焼く。(この場ではHKの話が出来ない。NHKの話だから)

長英の奥さん、女郎だった人が壇蜜。清野さんとの子供が出来て、娘さんならそのまま娘を出す。

水沢出身の吉田戦車が長英のマンガを描いてくれたら、いいのにと、ずっと思っているけど、どうも企画が難しい

ケニーオメガがシーボルト(飯伏がオタキさんじゃない)で、オランダ商館の人たちはAEWのレスラーたち。決闘のシーンで、片翼の天使を決める、それはクソ大河ドラマだろう。擬宝珠の上に立って、次回予告映像... 3カウントしてウィナーパフォーマンスして暗転、トロフィーを奪われて、アナウンサーに「なんて事をするんだ」と複数人でチャンピオンを襲撃。どこかで、カンニング竹山くんが紙コップの中身を飲んで、「ぶっ

と吹き出すのも、予告映像。

シーボルトの門下生たち、もう一度『椿三十郎』の若侍メンバーを集める。森田組、伊藤克信が急に現れて「涼しいですね」と、一言言って去っていく。

森田芳光がシーボルトの解釈である。

『森田芳光全映画』買って下さい。

すると、誰かが鈴木亮平に「乳首が無いね」と言われながら、指をさされる。特殊メイクで乳首が無い。黄色に塗って「ガンダムの乳首？」と、松山ケンイチだと、二宮敬作の体格がよすぎる。だけど、カネジュンに「食いつけっ」とエサを撒かないとそんな二宮敬作、拷問を受けた PTSD で酒をやめられなくて、シーボルトを待っている内に酒を飲んで、脳卒中になる。

「私も飲み過ぎて、脳卒中になっていたみたい」

まともに考えたら、織田裕二がシーボルトで、このシーボルトを襲撃して返り討ちに会ったのがトヨエツとか、シーボルトのフェンシングアクション（ファイトコリオグラフィアってちゃんとした役職名がある）は、協会会長になった太田くんができるなら指導で、片目を潰すシーンのカメラワークは決めていて、『椿三十郎』のスライドである。

元V6の岡田くんだと、『子連れ狼』で柳生烈堂ができる人。何かマーシャルアーツができてしまう。「楯河流ゴッドハンド」になってしまうから、よそう。

土生玄碩が伊藤克信だろう。いい具合に年をとっている。

「涼しいですね」と、繰り返しのギャグ。「今夜が山田」と言う、イラン人の人も出そう。

加藤諒が村田蔵六。シーボルトお稲さんと何かあるから、梨園のお嬢さまがいいかな。

シーボルト役・ケニーの娘がいれば、いいけれど、ケニーの娘には、『風雲児たち幕末編』第一巻の石井宋謙先生の『バキ SAGA』（婉曲表現）は梨園のお嬢様には出来るけど、ケニーの娘にはできない。国際問題になる。

梨園のお嬢様、だいたい昔の映画で酷い目にあってる。皆映画を観返さないと思って、いーかげんな事を「書きました」。寺島のぶ、汚れ仕事が多くないか？　と思出しちゃ、ダメ。例示しなくても、芋虫になった旦那さんと『バキ SAGA』。

「あれは『終末のハーレム』だったんだよ」

まあ、梨園のお嬢ちゃんには、やらせたい役が一つ。

中村歌右衛門と土生玄碩のエピソード、ここで本物の女性が演じる歌右衛門。歌右衛門は女形で本人は男だけど、本物の歌舞伎じゃないから「グレーゾーン」である。

ファミリービジネスなら、決まっている。小倉唯に任せて、全国ツアーのライブ映像でも日本舞踊のレクチャーを受けて、「あれが伏線だったのか」と、平均な国民は皆知っている。

キングレコードとずぶずぶ。

「これからもお世話になります」

フェイトくとなのはくみを許してくれる懐が広い。

レナウンさんの話題を出していいのか？

「へ〜りく〜つイエイエイ♪」

と、ラジオCMを出していることをエライ人が知らなくて、ひと悶着あった。

地声を木村昴の吹き替え（大河に出てるし）で、昴が唯をもらってくれないかな？
大河俳優クラスでないと、認められないと、
これくらいなら、誰も文句言わない。

ロバートこと村雨辰剛、筋肉体操の人、出てる。じゃあ「江川太郎左衛門」でも、体操の人、出さなくちゃ。ファイルーズさんを起用しようとして、誤ってフワちゃんをブッキング。

伊藤玄朴が錦鯉の長谷川さんで、岡崎体育が“ようかい”の家来で、蛭社の獄では活躍。この人がオープニングの音楽を作りました。

自分が種痘する。BJ先生の自分手術みたいな、自分種痘。本当なら、ピエール瀧が頭を丸めて、小関三栄もいいかもしれない。自分種痘するとき、「それ、ハッパじゃなくて、ジャブの打ち方」だろうと、思われる。

尚歯会にいた坊主を前山田健一が演じて、頭を丸めて小関三英？　なんかどこかのラジオであった「国民の小坊主？」。

勝と象山は義兄弟で、圭史（演劇通は長塚圭史を圭史と呼ぶ）が勝で、象山が吉田鋼太郎だから、勝の妹（お順？）は常盤貴子でいいんじゃないか。（公開スロッピング？）

千葉周作は千葉真一がよかったのだが、亡くなられたので岡田くんか。赤胴鈴之助は出てくるのか、そこはグレーゾーンだから。

「嘘つくな」とお年寄りから投書が来るぞ！　だけど、大河ドラマってウソをつけばつくほど、面白くなるんだよなあ。

そういえば、シルエットアクターやシェイクスピアロマンのキャスト候補は優先的に出演と言うか、お滝さんが前川麻子？　年齢的に無理だと、華山のお母さんとか、長英が逃走中に会いに行く母とか、そういう端役になってしまう。

俳優としてきだつよしさんとか、古川日出男もカメオ出演的に出したい。

すると富野監督と御大筒井康隆も出ていただきたい。二人とも、令和尚歯会に所属してもらって、一本ホンを書いてもらおう。富野監督は蔵六に国民皆兵思想を教える人。

声をかけなかった場合、私の評価が低く、野島伸司がもしも大河ドラマをしたら、とか、まずい。

排除勧告受けているヤツもいるから、だけど、そんな気にしない。大河内一樓のことを言っているわけじゃないけど。妄想企画だから。

情けない林述斎が高橋克実——『風雲児たち』を読み返してみたら、佐藤一斎だった。高橋克実の起用は、これでなかったことに。（お願いします。責任を取って無かったことに）

蛭社の獄でみんなピンチなのに、情けない事を言って、見殺しにした。悪の学術会議。情けないオヤジを演じさせたら、シティボーイズには誰もかなわない。きたろうさんが斉木しげる、この二人で世界トップスリー。

事情は師匠の林述斎の息子がヨウカイだから、恩義があって何もできなかった。

最上徳内とか、配役が難しい。それで奥さんが江戸までやってくるエピソード、田中裕二くんとか、さかなくんとかいいと思うけど、太郎左衛門の話じゃなくなってる。奥さん、山口もえ？

ふでを数々の負けヒロインを演じていた石原夏織が演じさせて、実写ではちゃんと添

い遂げる、いい配役。徳内をプチ鹿島さんで「最上徳内のモノマネしている人のモノマネ」をしてもらったらいんじゃないか？ 真面目に大河観てる人のモノマネ。

逆にこちらに逆ったら、長英の許嫁にしてリアル世界一負けヒロインの「千越」を演じさせる。配役が報道された瞬間、内容がわかる。(こんな事アニメ業界で言われてないけどね)

岡崎保健体育は種痘を拒む人で、はがいじめにあって、無理矢理種痘される。拷問を受ける人。

「アンと花子」の悪丸——ではなく「花子とアン」の徳丸淳之介をしていた事で、内定が決まった人物といえば、カンニング竹山。ということで鳥居耀蔵が竹山くん、この手下に大企業の香具師、山里亮太。(危なかった。カンニング竹山くんを起用できなくなるところだった)

で、史実にはない弾圧の仕方。

『鬼平犯科帳』のやり方で、前山田健一をいたぶる。

カンニング竹山くんが『鬼平犯科帳』のナレーションをもじったセリフ「いつの世にも 悪は絶えない それはお前たちだ！」と『ベルセルク』でガッツの初めての人のような、表情を浮かべる。ハンニバル竹山くんになるのである。クソ大河ドラマで行った事は全てこのための俳優訓練。スタニャニヤスキーシステムはPTSDを植える。

「悪党を取り締まるのは このオレ 鳥居耀蔵だ 人呼んでヨウカイ」

ニッポンの敵役になってもらうカンニング竹山くんが子供たちに「死ね」と石を投げられる。伯山が「このドラマは全て真実」と、うっかり言ったため、全て真実と週文の記者みたいに信じるヤツがいて、「この物語はフィクション」をうっかりワザと出し忘れて、「リチャード三世」の如く、子供に「死ね」と呼ばれる。(ビジュアル系姑役のYOUさんが「11月は町を歩けなかった」みたいに一生町を歩けなくしてやる)

ドラマを観たためである。

視聴者が悪いのではなく、すべてカンニング竹山君が悪い。

まあ、そんな但し書き入れなくても、「講談師が語る事は全てフィクションです」なのだけど、グレーゾーンだから。

睦月影郎と私が偶然の一致した人物、黒田くんがジャニーズ事務所所属の俳優さんをはじめ役でいじめるお芝居をしたら、いろいろとあったように、サンミュージック的な事務所に竹山くん似の遺影と空の棺桶が届き、「ここに納まるのは、お前だ」と、視聴者からのクリスマスに3日早いプレゼント。WWEの怪奇派、アンダーテーカーとか、プロレスの逸話では、よく出て来るカンオケ。

後でスタッフの激励だと、ドッキリばらし。

「こんな激励があるか」と棺を蹴ると、元相方で故人の中島さんが中から——ここはそういうギャグを語る場じゃない。(もうビジネスでキレていると皆わかっている時代でマジギレする竹山くんのVTRを観てみたい)

岡田将生にいい役をやらせたい。柳下さんが「そんな映画は存在しない」と言われた映画に主演して、『昭和元禄落語心中』でとり返したと思うけど、まだ足りない。島田虎之介か矢部さま辺りがいいだろうか。

渡辺崋山、でも風間俊介あたりでいいかな。……啓介さん？ キラキラネームメー

カー？ 家庭内アストロ球団？

ジャニーズ事務所が善玉として出てくるのか、本当なら、事務所退所組が善玉で、所属するキムタクとかが、悪玉。マンガの『新選組血風録』方式にしたいけど、大河だと「こんなところに新品のチーズが」けて新しい地図のことではないが、中居くんが將軍案、剛くんがケイサツ（『ハコヅメ』の人）の前でやった身体をはったギャグ「しんご～しんご～」を言ってもらおう。

天文方で、シーボルト事件で捕まる人を岡崎体育、一人数役で、いつも拷問をかけられる人。繰り返しのギャグで拷問にかけられる天井ギャグの配役、カムカムエヴリバディ観たから。高橋至時をさせたいをさせたいと思っていたが、息子・景保の方に。親子二代演じる。

昭和の時代、体育は拷問だったという歴史ギャグで伯山が私に逆らったら、それは語らぬが花（菊）だけど、「渋川剛気のように指をちゅぼちゅぼしてから裏ワザ」が待ってる。（尾てい骨に拳をあてるのが正しいと、最近ある資料を読んでわかった）

牧歌な曲であるシーボルト作曲のピアノ曲が流れるか、そこは六代目が部屋でレコードを聴いて、セット内に六代目所縁（ゆかり）の品々の中に、探偵国井を撃ち殺した銃（デスクリムゾン）もあり、O T Fのフィギュアは、目を伏せていれば置けるんじゃないか？

シーボルトがオルガンを演奏するシーンは吹き替えしたくない。

ちょっと出てくるだけの林子平を空気階段もぐらが、いい味を出してやる。アニマルエクササイズができています。

高山彦九郎が松重豊とか、顔が高山彦九郎だから、もう、他の人が出来ない。

絶対松陰は、阿部サダヲで、サダヲがダメだったら若い俳優に天然痘を植え付けて頬に天然のぶつぶつを作る。（北〇鮮ではやっていそうな俳優トレーニング「將軍さまああ」と違う時代劇）

斎藤弥九郎をマキタスポーツさん。

剣道やっていて、それなら千葉周作の方がいいかもしれないけど、隠密同心みたいな事をやっていた若い頃の弥九郎をシリーズ後半出てくる桂小五郎と同じ役の人に。（結局、竹刀を叩いて足踏みする歩行や殺陣の訓練はする）

そこは、キャストを変えないと、いけないのでは？ これで「プロフェッショナル仕事の流儀」にも出れる。「マキタスポーツは歩行訓練三日目にヒザをやってしまう」とナレーションされる。「国民の武田信玄」マキタスポーツにとってプロフェッショナルとは？ 答えになっていない「食は石垣、食は城」2022年の書初め。

『風雲児たち』原作に書いてある通り、英竜と弥九郎は刀売りになりすましていて、いろいろ調査のため、中古の刀をレンタルするとかあるわけだよ。そこで子吉（古田新太）が刀の背取りのような商売をしていたから、

ここで麟太郎をからませるかは、「いだてん」で金栗くんと史実では合っていない時と場所で嘉納治五郎と合わせたら、ほとんどの視聴者は実際に合っている、いると。

ウソをつくほど、面白くなるって、ここなんだよね。

だから「この人を探している」と浪人役の富沢たけしが「漁師姿の伊達みきお」の写真を見せる。

おなじみのギャグで、「君が見てきたすべての時代劇の続編だ」が出来るのは、担庵だけ。

主人公子供時代の子役が、成長して息子が出来たら、その役をやるような、その風間俊介じゃなくて、球・・・そこは三勇士と書いて「みゅーじ」と読む新三大きらきらネーム、爆弾三勇士。マキタスポーツさんの台本だけ、朱を入れられていて、「オメエ、親にキラキラネームを付けられたらしいな。それも兄弟全員」って、書きちゃいけない。(真田三球士とか・・・四球士?)

ここはギャグを言う場じゃないから。

「こらっ! 素人さんをイジるなっ」

と、怒られると思う。

でも、キンドーにちようさんとトシちゃんみたいに、スパークが身体から出て来る! 吉右衛門が生きていたら、田沼意次(いいもん)で、田沼さま、ヒクソン・グレイシーみたいに自分の息子(意知)が死んでしまうのだが、こんなたとえでいいのか。

ヒクソン・グレイシー役を今の幸四郎って、この間まで染五郎だった。そのまま、スライドでは? 要するに田沼様を幸四郎が、意知が吉右衛門の孫でいい。

村田蔵六(大村益次郎)の父が島田久作で『武士の家計簿』から一代ズレてる配役とか、『ルート225』のファミリーを再現で母・石田えり、妻・多部未華子。

安政大地震、東北というか、関東大震災、もうネタが多くなったので、触れられない。

吉田鋼太郎のフォルスタッフじゃねえや、佐久間象山は「鋼太郎、演(や)る」になるのか、若い頃しか出ないけど、若作りしてもらって、伝介を演じたのだから、NHKでも大丈夫。

60過ぎたおじいさんが「シラノ・ド・ベルジュラック」で100人切りできる。

なんだからできるだろう。

ウマに乗せる時、馬に象山のメイクできるかな。

なんかダメだったら、BS フジでカネジュンさんと宇野常寛さんが「江川太郎左衛門」面白いと、「平清盛」をなぜか応援する番組と同じ、称揚トーク番組。「江川と斎藤弥九郎はズッ友」

「目が大きい江川は、常に男性を品定めするかのように眺めている。これは何かある」「川路聖謨は受け。松陰は総受け」(それは言っちゃいけないだろ。師匠の顔に漆喰で白い泥を塗るとか腐女子さまの手の届かないところに、置かなくちゃ)

他局なのにそんなことするんだ。

宇野さんも「兎丸が死んでしまうみたいにに要之助が死んでしまう」「なんで、これ大友啓史監督じゃないんですかね」とか、うれしそうに「カンニング竹山さんに脅迫状が来たらしいですよ」とか、言ってほしい。「あんな奴芸能界から追放されればいいのに」(注・これは宇野さんが言っている仮定であって私は何も悪くない)

おなじみのフレーズになるか、どうかはわからないけど、
「今日の話が面白かったら

来週 このテレビ寄席に

またおいで」

と、六代目に締めで、いつも言わせる。

追記 ほんとにどうでもいい事を書くと、カネジュンが「フォーティンプラスくんが攻めであってほしい」と言っていたら、あんまり暴力的な表現をしちゃいけないけど、「逆カブだ!」と、この後の表現はひかえる。

年末特別企画 五島いしかわ戦争勃発

12月17日付けの日記から昇格！

いしかわじゅん先生に私の文章がケナされた。

ワニ先生が「Pixivの記事読んで影響受けました」とゲロってくれた場合より、うれしい。

B Sマンガ夜話を観ていた視聴者にうらやましがられる事、「悔しい。私も同じ事されたい」と思うだろう。さくらももこがビートたけしにいじられて嬉しいように。

岡田斗司夫なら腹を抱えて笑う、

「アンさん、ファンを味方撃ちしてるやん」

「いしかわさんのチルドレンのゴトチヒにそれは児童虐待じゃん」

と、フレーミングを楽しむ。

売り上げの貢献にもならないし、三週間後の「週刊少年サンデー」で『シブヤニヤファミリー』にネタにされているだけ。(自由主義だからOK)

いしかわ先生の事を知らないで、がっかりくると思う。

下手にこういう事を言うと、アマチュアへのマウンティングやいじめになる。

悲しくてやめる。

「止めよう。売れないし」

KDPの売り上げレポートをチェックすると、いしかわ先生、「兄になりたかった人」買ってないし。

『一度きりの大泉の話』で急に山本編集記者に「お前なんかいらねえよ」と、望都先生が言われたように、もう止めてしまおうと、思う人がいるかもしれない。全日本女子プロレスの「ギャラの事を言い出す前に引退させてしまえ」という、松永兄弟と同じ計略だから、竹宮増山の革命が必要だった。

私と同じ状況、一人で電子書籍を作っていて、校正にお金をかけられないから、何度もプリントアウトして誤字が無いか、調べに調べて、やっと完成、と思っても、やっぱりあるからね。事実誤認。

昭和九年のベースボール。(読み返したら正しかった。ヨネスケがテレビ寄席で十年なんて言うから)

だいぶ、誤字脱字を潰して、やっと販売できる。その間、数か月かかっている。

取材して材を取りに行きたいけど、難しい問題が孕んだり、特に「兄になりたかった人」って、テラさんの件があるじゃない？ 調べたくても、ヤバすじの、出版社ならフィルタリングが入るかもしれない事で、梶井純も書けなかった事かもしれないから。出版

業界の闇があるような気がしてならない。出版業界の闇というフィルタリングにひっかかる。

それで、「本気で言っても仕方がない人」と人格否定までされたら、いしかわじゅん先生の事を知らなかったら、傷つくよ。

私は陰で皆こういう文句を言っているのは、知っている。

『ありえない未来の思い出たち』が下手くそなマンガ何描いているのか、わからない、面白くないと、言われている事を、知っているよ。

ただ、先生の評価は正しい。

プロデビューもしていない人の文章をほめたら、おかしいよね。

下手にほめると、マイクロアグレッションになる。

「週刊文春」のマンガ批評で森薫を取り上げて、「絵がうまくない」と、単行本では修正した表現に書き換えていたけど、実は正しい。私も意見同じ。

『昭和の中坊』や『ブラック・ジャック創作秘話』の吉本さんと同じ。何が違うのかは、美少女を表現するか、しないか、その美学が違うだけ。絵画描法上ほぼ同じで、エッチングの仕方や描き込みも同じだろう。資料を読み込む、取材を丹念にするも同じ。ただ美少女を描くことに注力するか、泥臭くても人間を描く事に注力するか、の違いだけ。画力は同じ。

読者に受ける美少女が描けるか、描けないかでうまい下手が決まるわけじゃない。

リンガンで服飾担当させたいと冗談を書いたのは、本人の資質と「人気にあやかりたい」とスタッフニングする悪徳プロデューサーと同じ。

全女の松永兄弟イズム。

美少女ドーピングか美少女上げ底は、

なんか、「水島新司をイジりすぎて引退に追い込んだ」というジョーク、デスプログ似顔絵を描いておいて、悪いのは伊集院光と罪をなすりつけたじゃない？ たなかけんくんに。

だけど、創作者は創作に復讐される。

ネタにした「ドカベン芸人対ドカベンハラスメント芸人」でセット内になぜか「モワ～ア」の立て看板や江夏商店の看板

表現が古く、サチコが山田たちがフロに入ってくる所を「児童ポルノ」といじったり、

何か間違いがあると「回収な」と、○井垣の体罰を越えた暴力に「回収な」

フリップ芸で「フォアマンが雨降って帰ってくる時にグラブが・・・」と文庫でも収録されているのを見せてから、新版の「あれ？ フォアマンのグラブがちゃんと直っている？」と

ホトハラさんが「なんや、水島、歴史修正主義者やないか」

と、加地プロデューサーがキューを出して、なぜかADをやっている劇団ひとりが急に立ち上がって、

「おまえらのドカベンハラスメントには、うんざりなんだよ！」

と、吠えて太田光さんと「お笑い向上委員会」でした園子温シーケンスして、伊集院を排除して（デスブログ的中）、ぜんぜんドカベンの内容を話さず、撮れ高を充分稼いだら、ケンドーコバヤシくん辺りが、観覧席の南海のユニフォームを着たメガネかけたおじさん（イチローも失礼で解説で近所の床屋のオヤジと言ってる...そんな解説載せていいのか？）を指さして、

「おい、あれ、見てみるよ！ あれ、もしかして水島やないけ？」

と言って、水島新司の顔を抜いて、何もこの後起こったことが語られないで「次週、練り物大好き 待望のカマボコ好き芸人 次週も観てね」と、WWE芸人で、番組が余韻無く終わる。

これと同じ。私が水島の立場。

「似顔絵描いたら引退したし、年が明けたら死んじゃった。いい事思いついた」

さて、電子書籍は物理的じゃない。

だから、eメールで添付して送付できる。

「文章読本」こと文読が完成したので、いしかわじゅん先生の文章を引用しているから、事後承諾もかねて、献本する事にした。

くだんの「週刊文春」のメールアドレスに、マンガ批評の連載があるいしかわ先生に転送してくださいという旨でメールを出した。ちょっと調子に乗って「山田詠美みたいにお金を下さい」と、ほんのジョークを添えたかもしれない。

野田秀樹さんの件について事実確認を怠っている、誤字脱字が多い第一版で、今読める「文章読本」は原監督の引用文以外、かなり直している。（「ファンの皆様へ」は読み返すたびに大笑いして脱字チェックが甘くなっていた）

記録に残っているのは、他に『ドラマティック・ピクチャーの輸出』こと海外で日本の劇画をアニメ映画化した『TATSUMI』のアニメレビューと、寺田ヒロオは十字架を背負っているんじゃないか？ という疑惑を書いた「兄になりたかった人」である。

そう、私はいしかわじゅん先生に、「兄になりたかった人」を週文を通して、献本しているのである。

いつもの、「山田詠美みたいにお金を下さい」という文句を添えて。

このために、週刊文春に出禁を食らっている、らしい。

山田詠美のネタ、冗談なんだよね。

もちろんジョークだよ。

いしかわじゅん先生に、本当に金銭の授受を求めるわけがない。

吾妻いしかわ戦争みたいに、ネタ。

手塚治虫ですら、乗っかっている有名なことなのに。

野暮なこと書かせんなよ。

つまり、フィルタリング担当の編集記者に頭が悪...もの知らずがいただけじゃないか？ 『2017年の週刊文春』で虚構と現実の区別がつかない奴と木原花さんに文句つけるヤツ、それお前たちの方じゃない？

『鉄槌！』の弁護士みたいに受験知識しか頭に詰め込んでなく、連載陣の著作、『秘密の手帳』および文庫題『業界の濃い人たち』を読んでいない。つまり、「私は隔週の連載

も『秘密の手帳』も読んでますよ」という読者からの符号がわからない。

それが

ファンと作家の関係を壊している。この広義の事故を起こして、やがて、ファンを失う。

届かないファンレターを書いていたようなものだ。やっぱり、親方（マンガを通じたペンフレンド）と同じ。

デッドレターが火をあげた。

私は「週刊アスキー」で「だサル」も読んでいたし、国会図書館に行ったとき、『横井軍平ゲーム館』の原典を借りてコピーしてもらった待ち時間に確か連載をまとめたモノを読んで、IT化はそこで学んだ。

それで昔、日記に毎日新聞の四コマ『桜田です！』で、急に『アトミック街（タウン）』（胸を手で押さえて「努力効果」）の「むきんぼ」ってする、キャラが出てきて、びっくりした。朝刊を読む人に、この場ではそぐわない表現、イカくさいテロをしている。

まっ、私のいしかわ先生の、その程度のファンだ。

確かに、古本屋に『憂国』が売っていた時、立ち読みしただけで買わず、片腕を失った男が膝をついて「〇〇は〇〇なんだぞ」と、オチだけ読んだ。

マウントをとりたいわけじゃなく、パウンド（折檻）？

「こんなだから、特オチするんだ」

「あなたがやった事は、自分が外で産ませた子を、それと知らず、折檻して自分が気持ちよくなりたいだけだ」

「みんな文藝春秋社が悪いんだ」

「能町さん、この件をちゃんと連載で書いてくれるかな？」

ついでに語ると、いしかわ先生の「Hanada」の連載は、唯一誌面で安倍さんの悪口言うコーナー化していた連載を、どうやら降板することになって、わかりやすくするため結論を先に言うと、最後の最終回は柳澤健さんが代筆していない？ 女子高生なりすまし前科を白状している柳澤さんは、マンガ批評も代筆してない？ 「ばふ」「ばふ」。

つまり、「文章読本」のゴーストライター問題、名文認定した引用文の作者が、実はゴーストライターをやっている人と明るみに出たら、恥をかくから文読が作れない問題、ケーフェイな問題があるから、新しい文読を作ることをできない。三重苦の一つに引っかかった。垂らした針に引っかかった。ゴーストフィッシングだった。

「兄になりたかった人」って、ケーフェイな問題だらけの本である。

けて、自著の営業のためにしているわけではない。

いや、営業をしないと、割に合わない。

つまり、もう降板して文章なんて書きたくないから、近所の柳澤さんを読んで、アイデアを話すから、それを文字に起こして、自分はイラストだけ描くから、後はやっていてくれと。これがどれほど真相と近いかは、固く口を噤んでしまうだろう。

テラさんの問題と同じく。

いつものワーク・仕事をしているだけ

マンガ批評の代筆も、「ばふ」の編集者だった柳澤さんが「担当」しているモノがあるだろう。だから「ばふ」「ばふ」。

出前みたいに呼ばれた柳澤さんは、検索にかけて情報集めた時に、私のテキストに

引っかけたのでは？

だから、いしかわ先生は私を直接知らない。

マンガ夜話にファックスでイラストを送っていた事もきっと知らない。

セット内のぬいぐるみと一致した、ななみちゃんをベックの被り物にしたイラスト添えた「ロック雑誌は簡素なアートディレクションなのでパロディしやすい」テキストを読んでいたかもしれない。

「あの頃から、誤字が多かったのか」

と、つっこまれると思う。他はフーセンガム助と、バッシュ・ザ・ブラックナイト。

江口寿史（呼び捨て）は自分の影響を受けているマンガはわかるという。私もなんとなくわかる。「カムカムエヴリバディ」とか？ 勘違いもたまにあるけど、だいたいわかる。後はワニ先生がゲロってくれればいいけど。

文読で表明した意見と同じ。

本業をしっかりしていれば、ゴーストライティングは怒られない。

後は悪感情を抱かれるような事、していなければ。

だから、悪感情を抱かれることをしてはいけない。それでは佐村河内守と同じになる。

有名な障害児童に、舞台上上がる前に義手をとれと、演奏前に義手を付けろと、障害者を見世物にしようとした。それはまず「良くない」。そして「障害者」なのにそんなことをするのは、そもそも障害者じゃ、なかったからだど、疑われる。

フロイトが喜ぶ、

エディプス神話や我が子を食らうサトゥルトゥス、歴史上くりかえされてきた。

私が「かなしみの長兄」になるか、「真心をもった末娘」になるか、それはいしかわ先生次第。

それから悪口は、言っていない。

私もサイバーコネクトツターの悪口を言う。

理由がある。

『ジョジョの奇妙な冒険』のジョナサンのように。他にはやらない、サイバーコネクトツターへだけの悪口が多い理由がわかるように、「何を言っているのかわからない」人のために、一から言うと、

『ジョジョの奇妙な冒険 オールスターバトル』という、クソゲーをサイバーコネクトツターが作ってしまったんだよ。

その会社に入社しようとしたのが、私。

『ありえない未来の思い出たち』第四巻でマンガで描く予定の顛末、

再びサイバブリーが起る可能性を危惧したのか、

桜井政博さんに、「ファミ通」の連載で暗に「プロレスしてくれ（注・あくまでたとえ）」って、メッセージのようなものが書かれている事がわかった。当時は、臥せって悩んだ。

寺田ヒロオを直接手塚が説得しようとしたように、本人から直接言われたら、「桜井さんがそこまで仰るなら、不本意ですが引き下がります。だけど、これ一回だけです。亡くなった横井軍平さんを裏切る事になるんですから。それは桜井さんにとって、恩人岩田社長を裏切れて言うようなものです」と、自分の受け継ぐ魂に背いたかもしれない。

それぐらい、後藤田と佐々さんの特別権力関係にある私と桜井さんの

テラさんと同じ十字架を背負ったかもしれない。

ギャラも受け取った事もないところに、魂を売り渡すのである。「シルエットアクター」のマンガをこれから描かなくちゃいけないのに、良心の象徴である影を渡すのは、正しいのか。

おかしいのは、寺田ヒロオのマンガを読んだら、答えは明白だ。

こうして、未来、友情を培える間柄になっていたかもしれない関係にヒビを入れる事をしたのが、サイバコネクトツー。それが「友情・努力・勝利」のジャンプのマンガのゲームをデベロップメントしている。

『鬼滅の刃』である。

もう一度、書こう。

『鬼滅の刃』だ。

なんというか、「オレの弟」が描いたマンガ

佐村河内と同じ問題。

障害者をないがしろにするような事をしたからである。

日本国民全員知ってはいなくては行けない、横井さんは障害児童のためにゲームボーイを勝手に改造した。

それが後のワンダースワンの四つ葉型ボタンの着想だろう。

tagtype のリンク資料を観なかったCC2に、なんかするのは、

メンターを裏切る事になる。

桜井さんは、何も悪くない。

桜井さんの記名で、こんな馬鹿げた事を書かせた側が悪い。

それで、「兄になりたかった人」創作秘話を開示すると、この一件があったおかげで、「あっ？」と、どうしてこんな簡単な事に気づかなかったんだと、トキワ荘神話崩し。（出版業界で禁止されているのか？）

テラさんのあの件は尊敬する片瀨須直監督が調べれば一発。

我孫子先生が日記に網羅している物品価格と当時の稿料計算の数値を突き詰め合

せる。

当時の物価から計算できる生活水準、そして赤塚の数値との差分、中川右介さんの『手塚治虫のトキワ荘』での本人の自己申告の差額についての、ひとつの解答を出す。計量分析で遺族年金からの餞別や、当時を知る人（闇）からレートを聞く。（たぶん「兄になりたかった人」を参考にしているがアマチュアであるから記録に付けてもらえない）

もし私の推理が正しければ、テラさんに助けられたと思っているトキワ荘作家たちは、本当はテラさんを助けていたことになる。

もう一度、『トキワ荘の青春』を映画化する場合、アニメにして片渕監督に「この説が正しいか、どうか、調べぬいて下さい。それも両面から調べましょう」と、注文を入れて映画の監督を頼む。

もう、勝手に始めているかもしれない。

工作であった場合、伊集院光のビデオは流出する。公開すると警告しておいた。これでテレビタレントとしては、伊集院は深夜枠だろうけど、寄席に生きていくふんざりがつくだろう。

私は先生というマンガ家には、ちゃんとリスペクトしている。

藤子不二雄Aこと我孫子先生、みなもと太郎先生、そしていしかわじゅん先生。女性作家は望都先生に荒井チェリー先生。それと「オレの弟」のワニ先生。

江川達也は呼び捨てで、久米田康二はクメダルマ親方（マンガを通じたペンフレンド）、小林よしのりはさん付けかよしりと愛称で言う。

ほかにはマンガ家ではないが、実際に大学のスクリーニングで講義をしてもらった吉森賢先生と渡辺保先生。

いしかわじゅん先生の引用文がある「文章読本」、先生をリスペクトした私はいしかわフォロワーでもある。自分自身への評価になってしまう。

ナンバー文体の継承者たちの同門対決かもしれない

チャンドラーを祖とするストレインから枝分かれした山際淳司さんの作った

山際といしかわ先生が、私の文体の塩基配列情報にある。

七帝柔道で言えば、

あとがきにも書いてある、イタロ・カルヴィーノのむずかしい愛から、ある職業の冒険を引いた

正月三が日限定で

引用 寺田本の「あるマンガ家の冒険」

これを読んだ人はいしかわじゅん先生と同じ、何を書いているのか、わかるはずが無い。

“ものすごい”に接続されるのは、下手な文章で何を書いているのか、わからないので

ある。

後で、つまらないいいわけをするんじゃないぞ。

次の夏目房之介さんの『手塚治虫はどこにいる』をもじった「寺田ヒロオはどこにいる」も引用しよう。

正月三が日限定で

引用文公開 寺田ヒロオはどこにいる 一部抜粋

誰もが同じ感想を抱く。

「下手くそで何を書いてあるかわからない」と。

後述する奇説がなんであるか、もうわかるともいる。

“ものすごい文章”は無い。ただ、前振りしているだけ。山際の“ゲームがゲームたるには伏線が必要だ”

更科修一郎さんみたいな頭のいい人は奇説の答えを知っている。

ナンバー文体の価値は下手くそで何を書いてあるのか、わからない。

まるで描き版のマンガを持ってきた手塚をマウントした新関新之助だ。

今まで、何をやってきたのか、やっとわかった。

『ありえない未来の思い出たち』第一巻でスノー外伝のオマージュをしている。これでいしかわ先生をリスペクトしているのは、本物であるとわかる。

さらにケモノの濃縮マジカントピンクの中には、いしかわじゅん先生の持ちキャラ、パンクドラゴンのピンクも中に入っている。（おそらく完全版では削除される）

リスペクト・トゥ・グンペイヨコイがあるように、リスペクト・トゥ・ジュンイシカワ。そして、白土三平などのいずれ忘れ去られてしまう劇画家たちの事も含んでいたのである。

これ以上、私の悪口を言うなら、毎日新聞のマンガ評で『あり思』を取り上げてもらいますからね。

アニプレックスさんへ

もうサイバーコネクトツーなんて、切っちゃってさ、『鬼滅の刃』のドグラのゲームを作ろうぜ。

これが皆が助かるアイデアだ。

平面、2D 格闘ゲームを作る。それもニンテンドースイッチやスチームで売る。

頭の固い本社のお偉い連中を出し抜こう。

『ドーナドーナ』をクリアすると見れるアリスの館に、プログラマーさんの桜ノ咲みえさんがキャラクターのモーションのエディターを開発していて、次回作に使わないので、宙に浮いているから、このエディターを使って、平面格闘ゲームの『鬼滅』を開発する。

TYPE-MOON さんを通せば、ハニービルから「はにほー」と GO サインが出る。更科さんの「サイゾー」の連載のバックナンバー読めば、TYPE-MOON さんが面白いからアニメ化の権利を押さえた方がいいと、語っている。じゃあ、なんでアニメ化の権利を押さえた方がいいとなったのは、それはアリスソフトさんのゲームの影響下にあるから。

「オレたちと同じ匂いがする」

と、色めきたつのが妄想される。

みんなわかっている、乃木喜久子のデッドコピーが凜ちゃん。

松濤凜

呼世晴にアリスソフトさんを教えた至らない兄

ちょっと有名にならないといけないから、私が制作に参加するよ

「兵隊だけ、貸してくれ」

とはいったものの、まったく行き当たりばったりじゃない。

インコちゃんをスクエニから呼ぶ。もう定年退職しているはずだけど、ヴァンプリの作者のスケジュールを押さえろ。

難読名字の箭本さんも、呼んで

このへんを押さえれば、「かつる」。負ける方がおかしい。

それでセガの電撃文庫系の 2 D 格闘ゲームを作っていたスタッフがリストラされているなら、リクルートしてメインスタッフに置く。

よし☆みるさんも呼ぶ。

これが皆が助かるアイデア

これがリリースされたら 2d 格闘ルネサンスが起きる。

自称呼世晴の至らない兄が作った『鬼滅』の 2 D 格闘ゲームはどれほどの広告効果があるか、算盤をはじけないわけではない

向こう数年のプランとしては小さく作って微調整しつつ、ロケテストしてアーケードの評価をリターンしつつ

キャラを継ぎ足して行って、

アニメ最終話に合わせる。

その後は『刀語』の格闘ゲームを作る。アニメプレックスさんが制作したアニメがあるから、やろうと思えばできる。

「西尾はオレには頭が上がらない。なぜならオレのネタを〈物語〉シリーズにやっているから。この〈〉もオタク文化作品持論のネタだ。自由主義だから、認知しないも何もしないでやってきたけど、どうやらいしかわじゅん先生のせいで、公開しないとけなくなった。早くゲロえ」

と、元々サイバーコネクトツーに『刀語』のゲームを作りたいと、書いて送っているし

それだけじゃなく、

「シェイクスピアロマン」のマーカスとその嫁を登場させる。

魔亜火守（マーカス）と「燃える石炭を飲んでレッドヴァルキリーになる」嫁が出て来る。（アヴァロニアの宝物はやっかいです）

『刀語』十三巻目、たぶんパッケージソフトの初回限定版に付ける西尾の小説、あるいは勝亭式羅之兵衛の流刀鉛、勢い余って七花を殺してしまうけど、

「鉛の呼吸！ 陪羅上威！」

をするよ。（呪鉛の息吹になると、息吹で二文字が使える事に）

設定と違うけど、

私の「オレの弟」の呼世晴のために、ロストシスターズの一人のためにする。

んで、「シェイクスピアロマン」のホスピタル騎士団を足した『刀語+』作る。

ヒーロー（ファイター）、ビアトリス（スバルタ）、マーガレット（ガード）、アーシュラ（ファイター）、マルチナ（ファイター）、イト萬処（ガンナー）、ジュリア（ガード）、ミケーレ（レンジャー）と、ホスピタル騎士団だけで、格闘ゲームが作れるようにしていたけど、『刀語』のキャラと戦えるようにしよう。

禁殺来が帰ってきた、禁殺再来！

「いざ 尋常に」

そして、「勝負」のかけ声が上がる前に東洋卿だけが動いて、木津千里の姉木津タネのように「キタネエぞ」と言われる、なぐったり蹴ったり、斬ったりコマンド投げしたりできる。

あれ、『絶負』にこれ書いたよな？

「『絶負』はエターナるした！」

後から、エレノーア、ヘレン、体育着とブルマのイモーゼン（アマゾネス・バージョンでポスティマスの衣装はちゃんと大きくなったクロートンが着る）を足す。

エレノーアがよし☆みるさん担当で、あずさみたいにはしゃいで、「倫理規定違反」

これ終わったら、次に『サムライ8』だ。

『サムライ8』のキャラクターたちと『刀語』のキャラと、ホスピタル騎士団のキャラクターの集った格闘ゲームを作る。んで、時空間が歪んで、『ドーナドーナ』の10人、最大12人もスチームの成人向け追加コンテンツでやれるようにする。アベントパック。『同級生 リメイク』NORアベントパックみたいな。

「西尾はオレには頭が上がらない。なぜならオレのネタを〈物語〉シリーズにやっているから。この〈〉もオタク文化作品持論のネタだ。自由主義だから、認知しないも何もしないでやってきたけど、どうやらいしかわじゅん先生のせいで、公開しないといけなくなった。早くゲロえ」

と、コピー&ペーストである。

人気にあやかっただけ寄ってきやがって、それジャンプの友情じゃなくて、『杜子春』や『アテネのタイモン』のお友達でしょ？

それ、友情と言わないから、

人気をポロロッカするために、私も珍しくやる気を出す。『無用之介』で小池一夫が参加して、急に面白くなるみたいに再開した『サムライ8』は私がシナリオ協力するから、ちょっと面白くなる。(ジャンプ+とか、どっかでやればいい)

ここまでのプロジェクトの射程距離は組める。後は出来たスタッフの腕次第。一年間で鍛える。デザイナー学校卒の新人とリストラ中堅、よし☆みるさんとインコちゃんのベテラン陣が固まれば、なんとかなる。

ところで、

オブシンを調べたい。

ドクターとなるデザイナーの遺伝子、ミトコンドリアを調査して、オブシンで三原色以上が見えるか、向こう数年で人権問題になりそうだから、今の内に調べておきたい。

2.5色の人、いる。

『絶負』は？

「『絶負』はエターナるした！」

キングレコードにカネ出して作ってもらえ。

長濱監督の『リフレクション』までできればいいんだけどね。

アニプレックスなら、電撃系の女子(おなご)でまた格闘ゲーム作ればいい、だったら、女性スタッフばかり雇えば、

リモートで開発できるから

出産育児で現場を離れた人たちをちょっと雇用して

フリー・トゥ・プレイでするなら、腹案があるし

それはもう、情報として出てる。

それで、桜井政博さんに最終のバランス調整をお任せ、

『あり思』五巻でも描くネタ、桜井さんの一か月拘束するギャラは、一千万を下らないと思うけど、どうせアニプレックスの金だし、そこは大判ぶるまいしていいと思う。桜井さんで一億円プレーヤーじゃなかったら、「ゲーム業界って、夢の無い業界」だったんだねえ。

これでやっと桜井さんに貸しを返せる。

ドットグラフィックのシューティングゲーム、
遙かなる西方にある経典をとってこれる。

ソラの下部組織として、このアマゾンプロダクツ(仮 『あそびじゃないの』のマンガ内ゲーム開発会社名)を設立して、フェイトと鬼滅で儲けた金を正しく使う。

この下部組織からリリースされれば、鬼滅の炭治郎くん(ちゃんと字が正しい)をス

マブラに出せる。

ダメデベロッパー（消費者に自分のペニスを加えさせるデベロッパー）を延命させるの、よくない。推せないから。

広告代理店を通じて、テレビの番組内宣伝やりまくって、心理学用語の嫌悪刺激があるようにして、ますます推せなくなる。100万本売れないと、ダメなのに、五分の一しか売れない。

親会社の意向、4Kテレビを売らなくちゃならないから、CC2を切るのは、無理だとしても、余剰資金で2D格闘ゲームを作るのは最低税金対策、ダメでも、税金対策になる。

CC2の売れないゲームと並行して、低年齢層向け（だから堕姫を出さない）のエントリーソフトを作る。

それはワニ先生の望むところだろう。

煉獄零巻の特別読み切りに出て来る鬼は、字は忘れたけど『真サムライスピリッツ』のラショウジンミズキだ。料理の三角形を教えなくても、よく火が入れている。うまく醸されている。

さすが「オレの弟 呼世晴」と、思った。

下手に褒めたらダメになるけど、呼世晴はもう大丈夫だ。大作後遺症は心配だが。

2D格闘ゲームをやってきた人間には、これを意義に感じて然るべきだ。

カンタンに褒めない。

だから、呼世晴にはこう言えばいい。

「ヒノカミ神楽のコマンドは封神烈斬と同じにしなくてはいけない」

虚刀流にはゼロ代目がいる。

それは荒木飛呂彦である。（巽飛呂彦じゃないのか？）

煉獄杏寿郎にも、ゼロ代目がいる。

それが私だ。

呼世晴の至らない兄。

本当に私に才能が無いか、これで確かめられる、いい機会。

勝ち馬に乗せてやる！ 乗れ！

（声色を変えて）でも売れなかった時の責任は取れないよ。

というのは、冗談として、私は2022年四月の2022年度、一年間しか開けられない。終わったら、また『ありえない未来の思い出たち』を描く。年俸は300万ぐらいでいい。

これが皆が助かるアイデアだ。

オイラの連絡先なんて、調べればわかる。

一年だけ煉獄杏寿郎ならぬ煉獄教授郎をやる。今までグーグルとかから、リクルートが無かったからな。

後はリンガンと LiSA をどうするか。鈴木達央の件で、いろいろ悪い事をしたから、
「正暦元年のリング・オブ・ガンダム」
を著作権上、問題が無いように換装して、アニプレックスの企画で、
「円環の叙事詩」を LiSA に歌わせる。

すると歌詞をけっこう捨てなくてはいけない。

紅蓮のオンマニペメフン♪ や エルメスの三倍重ね♪
光るエンジェル・ハイロウ♪ 生まれ変わったプル♪ 屋根裏の村雨文書♪
虹色のベルトーチカ♪ 神謡を歌う少女♪ (←わかりにくいメコのこと)
繋がれた双子に いにしえの名前を付けよう♪

「結合双生児の弟たちにいにしえの兵の名(キャスバルとダイクン)を付けよう」が正しいけど、これらを切って

替え歌を作るみたいに、作り替える。

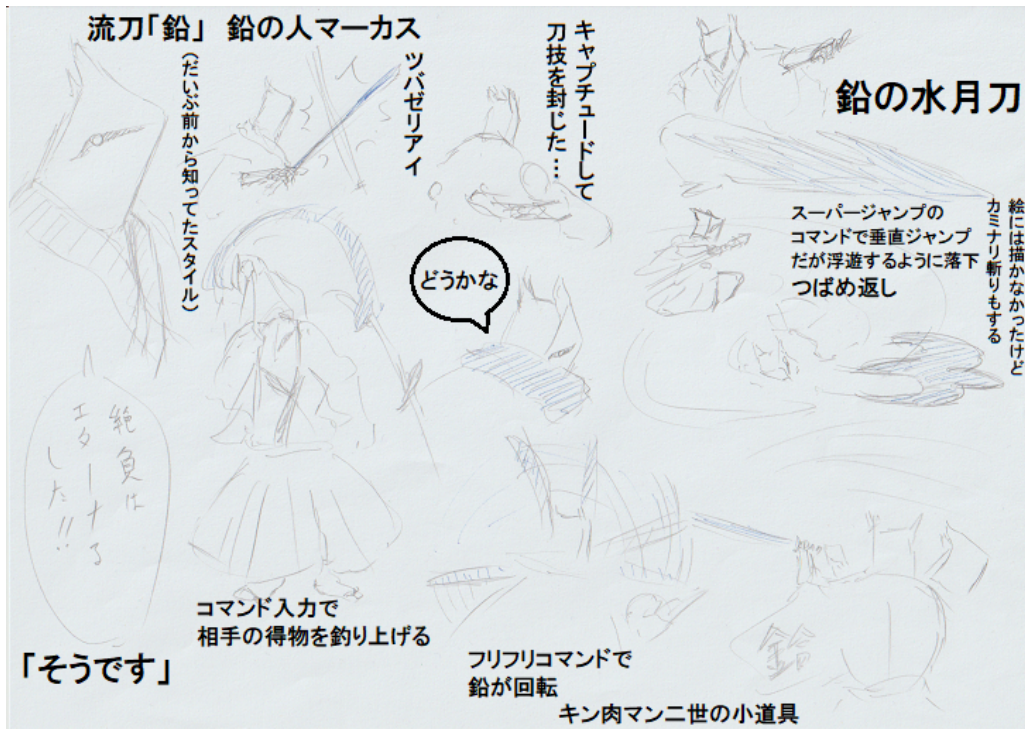
森口博子の老後資金には泣いてもらう(勝手に夢に出てきた懲罰)として、
泣かないで マイ・シスター♪
アイコンに遺恨♪ 聖像を製造♪

など、使える歌詞を残して、後はなんというか、ミッキーが聴いたら「光の天使」っぽいねと、言われるように作る。(ディナーショー用の曲?)

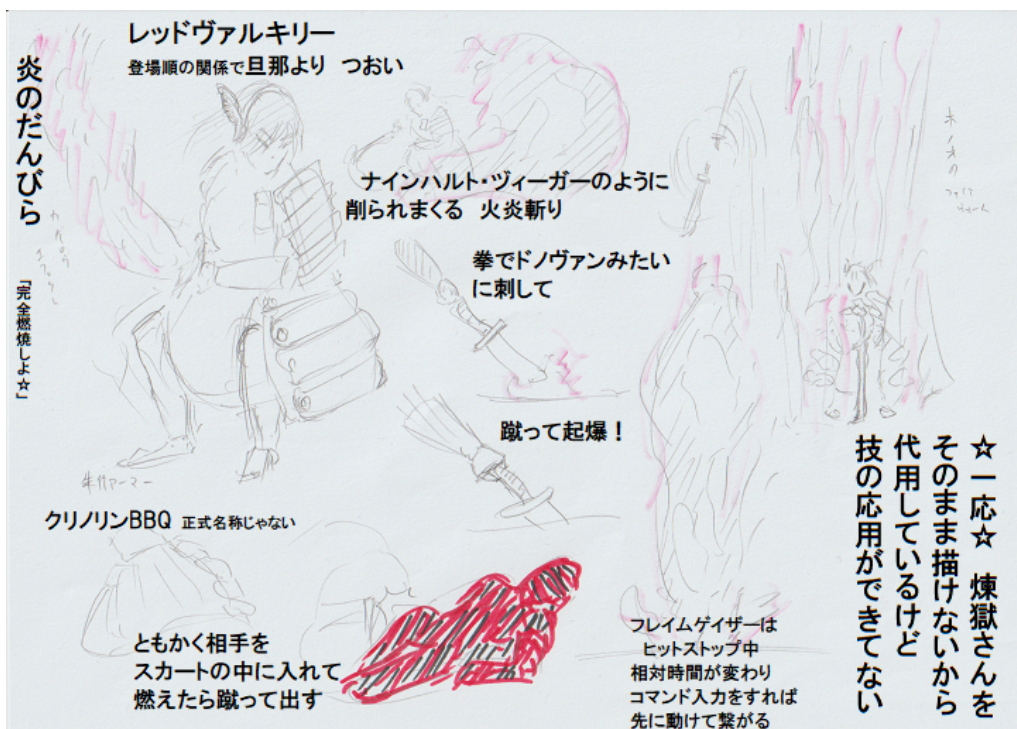
グンペイ・ゴブキ博士の作った端末は、ゲームボーイからPSPにする。まっ、それは仕方がない。

玩具はコトブキヤ、そしてフィギュアはアニプレックスで売ればいい。

ロボットのシミュレーションRPGは、やはりアリスソフトさんか、エヴォリュー?



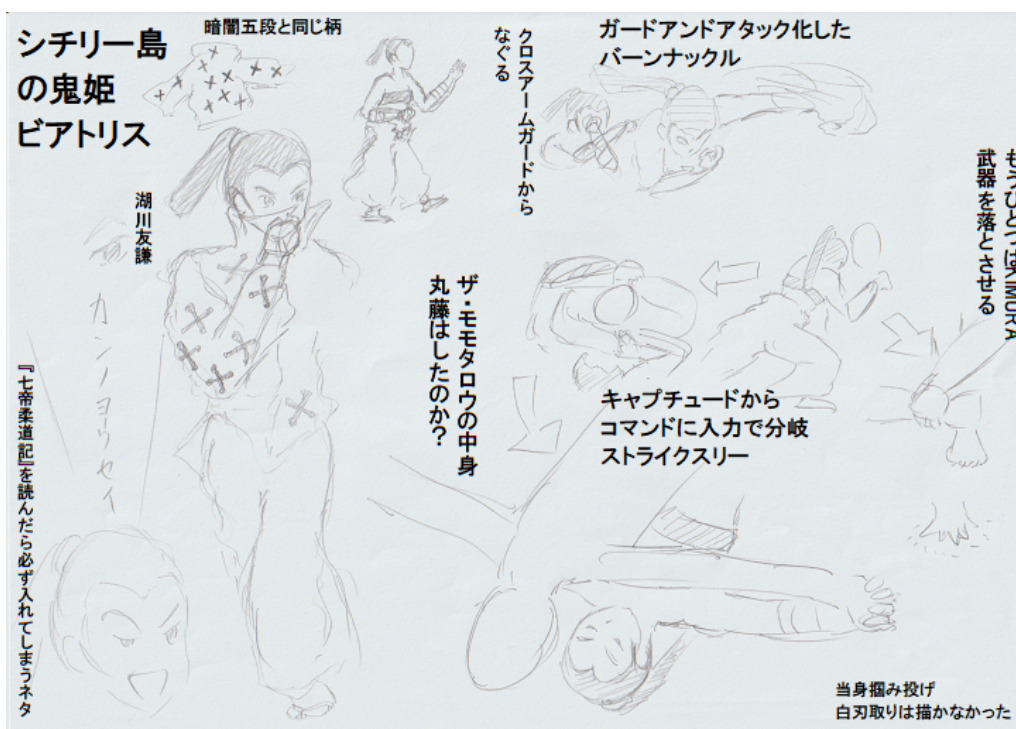
01 SRgazou.jpg



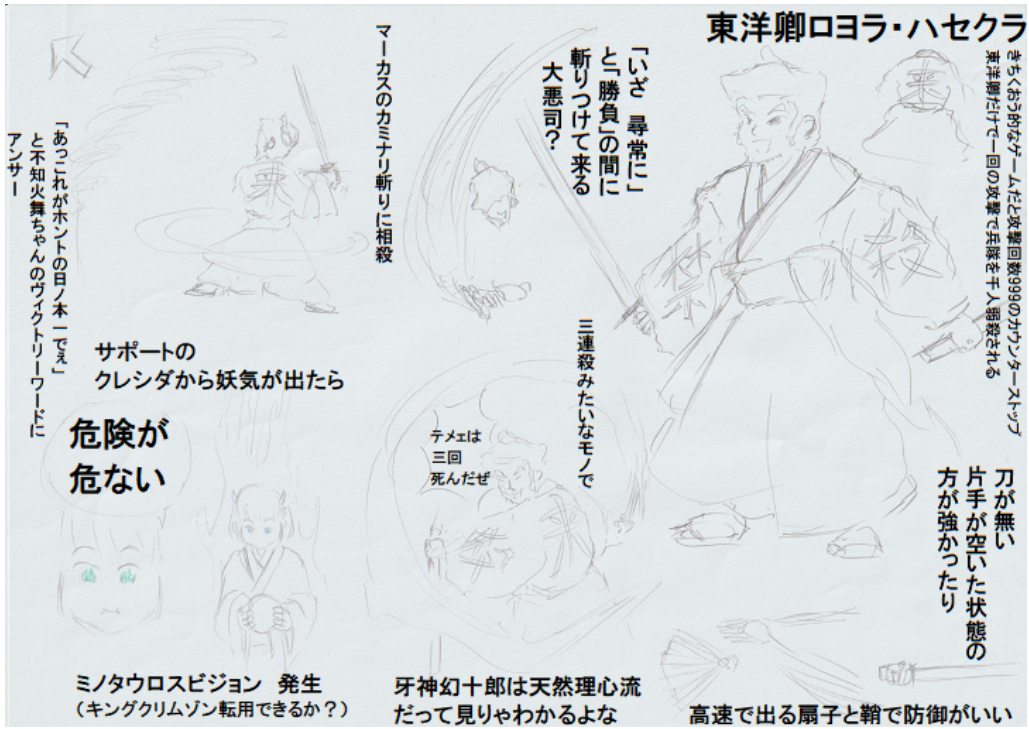
02 SRgazou.jpg



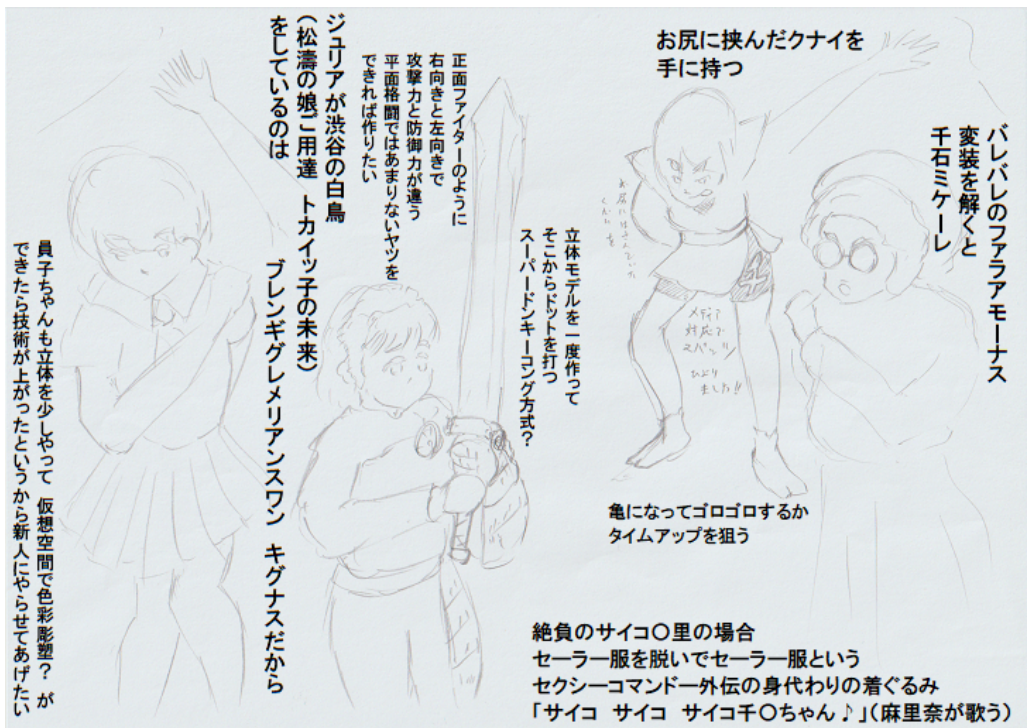
03 SRgazou.jpg



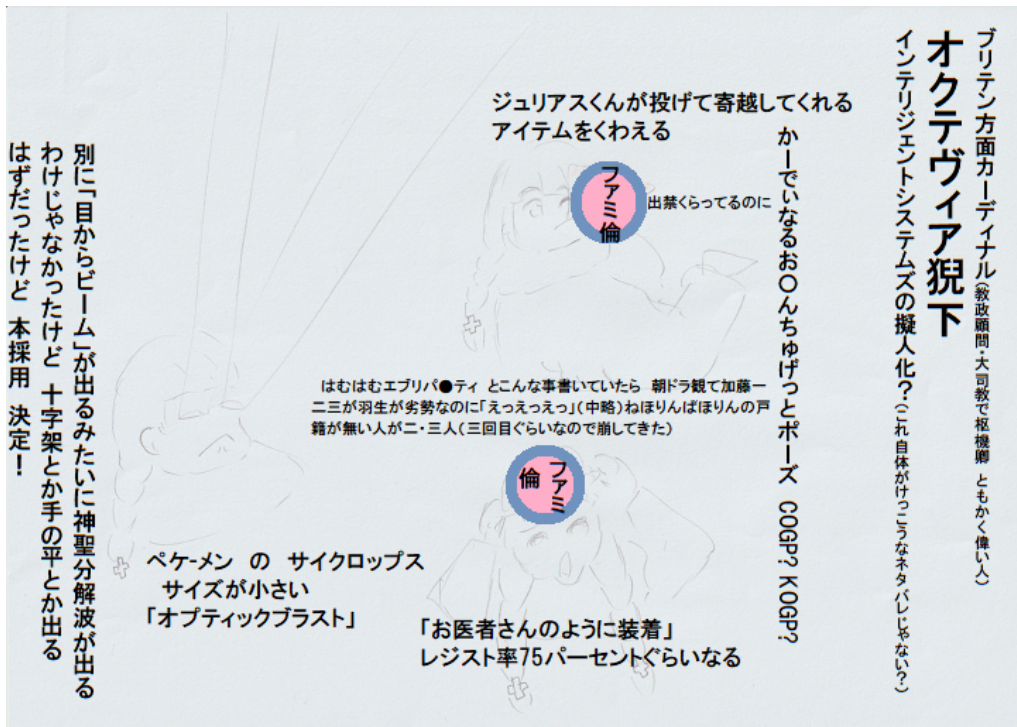
04 SRgazou.jpg



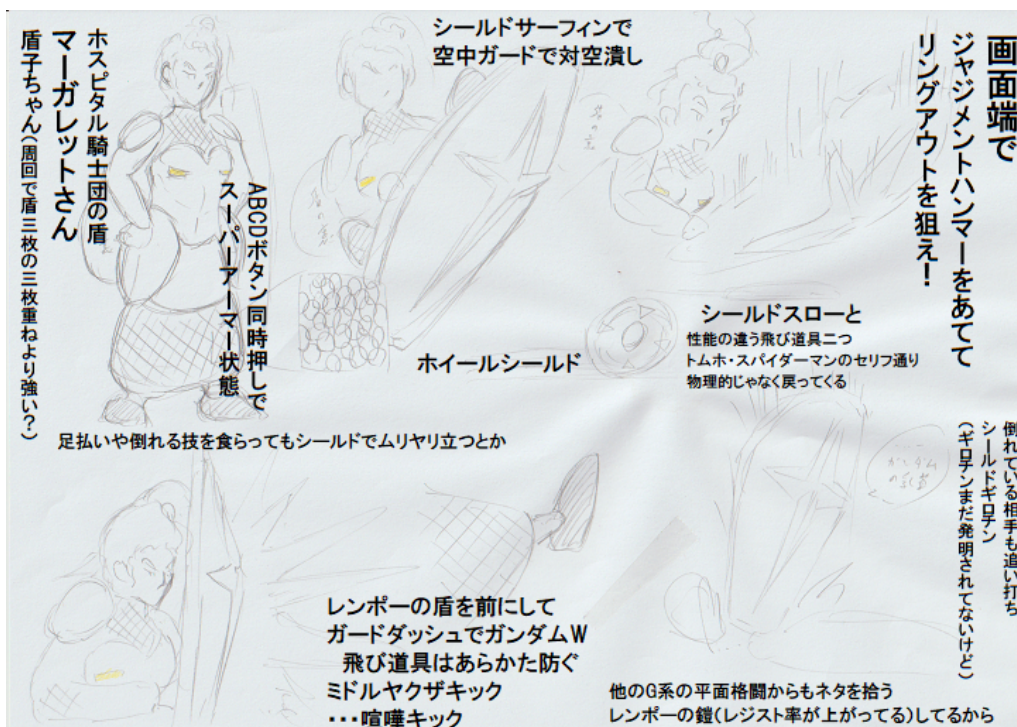
05 SRgazou.jpg



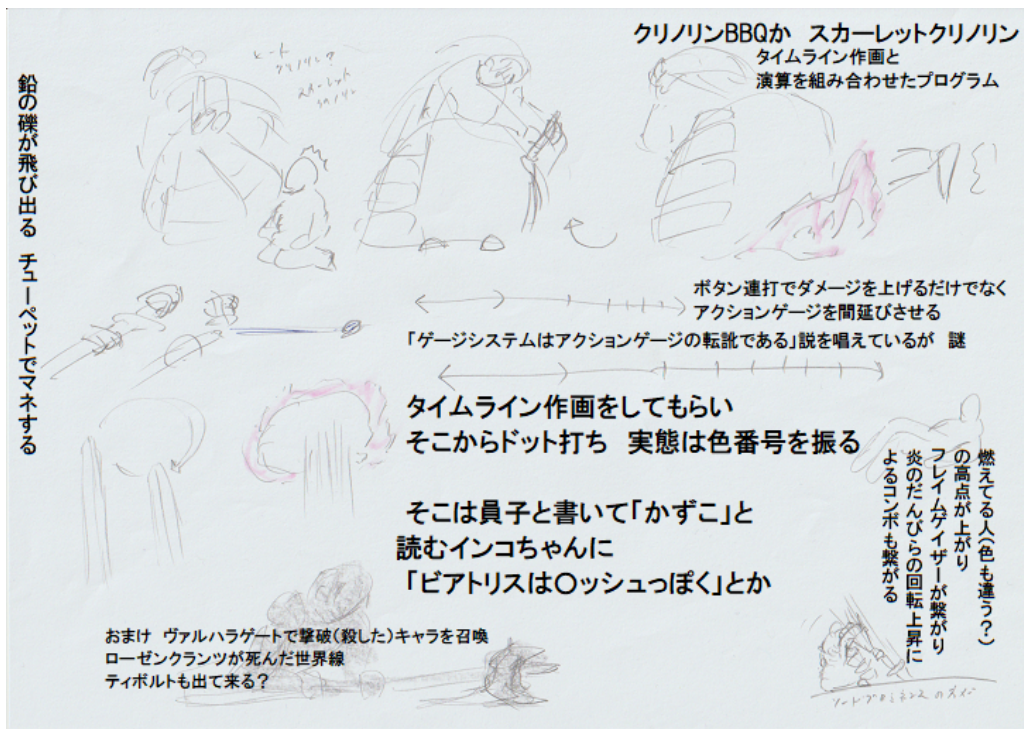
06 SRgazou.jpg



07 SRgazou.jpg



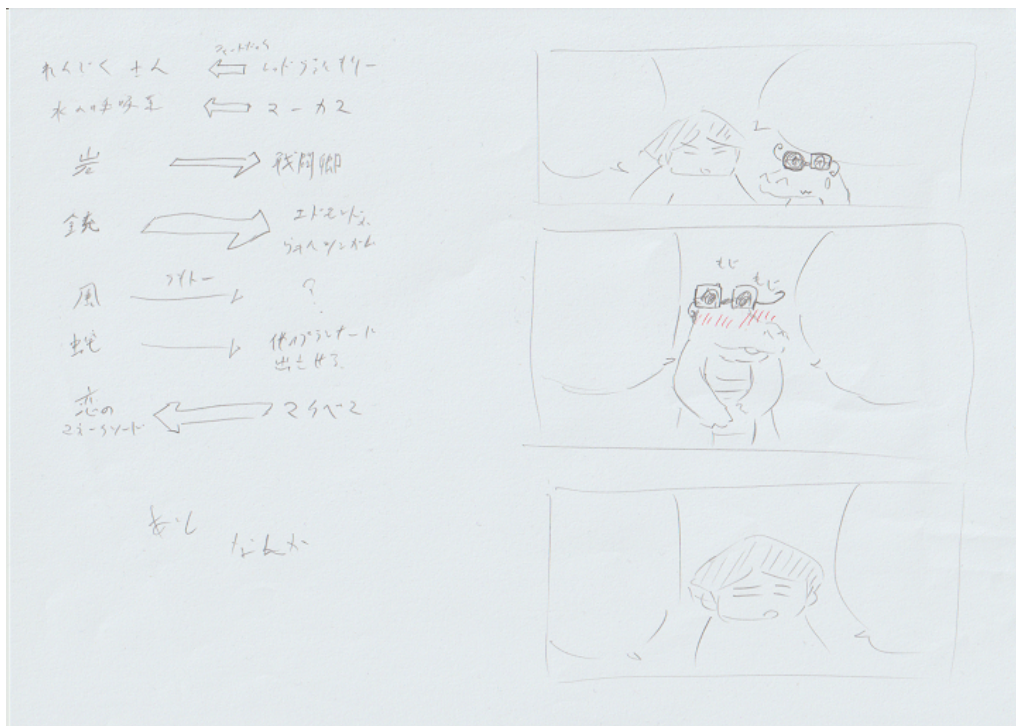
08 SRgazou.jpg



09 SRgazou.jpg



10 SRgazou.jpg



11 SRgazou.jpg

けいおん！ の実写映画化について

今回の件で、ダメだろうね。

放課後ティータイムを

はっぴいえんどのコピーバンドにして、

団塊世代ぐらいの音楽好きを映画館に運ぶ

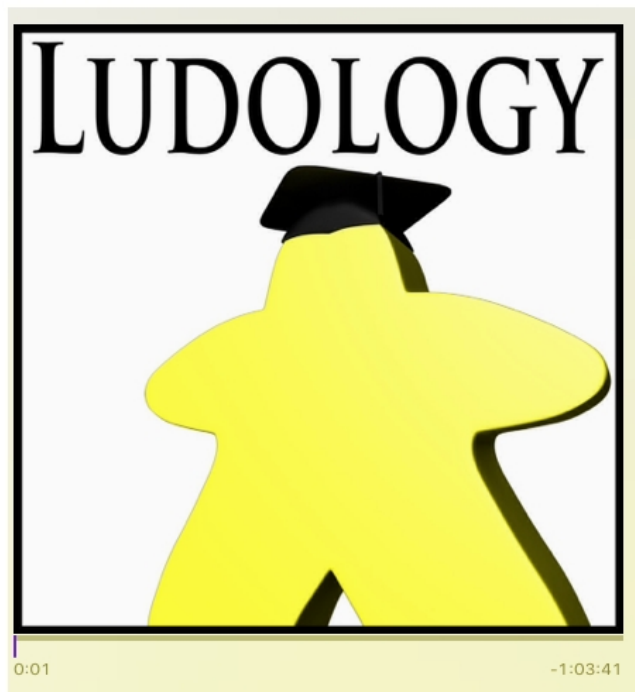
もう、彼らは消費者として見放した方がいい。

一ページ目にちゃんと資料を読み込んだメッセージか伝わらない。

映画館内の宣伝見ても、「オレたちのはっぴいえんどを穢すな」

コマーシャルメッセージ (CM)

勝手に広告



Podcast on Air

shinSENDEN017.JPG

広告

Architecture Product System

2UF

五島千尋

2ufKoucocu.jpg

『パラレルリアリズム』から一部抜粋 五島千尋文学全集に収録
「作者自らいうのは美学に合わないけど、サイレントエフェクトとシードーターズボイスの二部作のこと」

そんな荒唐無稽な話を読んだことを、読書会で話し合うのだ。

私は、意地悪な考えの持ち主なので、これは絶対に、この本につきこみを入れるために選ばれたなどと踏んでいる。

でなければ、これを選んだ理由はなんなのかしら。

私は、この作者の別の作品が好きだ。

それは母と子が、稲妻のように愛し合う話だ。母の愛に疑念を抱く少女が、処女懐胎して娘を産み育てる。少女の娘は育ち切る前に死ぬ。それで少女であった彼女は生まれてから一番泣くのだ。同時に忘れていた母親の愛も思い出す。

この物語はもう、私たちは体験することはできない。

永遠に語られることはない。

すでに失われた物語だからだ。

諸事情から市場から締め出しをうけて、もう流通していない。国会図書館ですら、抹消したのだ。闇に消えたその本を私は、例によって教授から借りて読んだ。「これは大切なものだからね」と言った声は、いつもの老人特有のしわがれた声ではなかった。伝えなければならぬことを伝えるために人間に

Fiveleafsclover2

著 ゴトチヒ

制 作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
